| | | |

露光量違いの為重複撮影

司厨	最高	一六〇	五〇	七九、四一
	最低	五〇	三〇	二五、二一
料理人	最高	一五〇	一三	五七、八四
	最低	三〇	七	五、〇〇
給仕	最高	五七	二八	二八、四一
	最低	三〇	一六	五五、二五

註　我社外船は航路に依り三割乃至五割の手當あり亦英、米兩國は十年七月以後の一割五歩引計算あり

造船

露光量違いの為重複撮影

造船

司厨	最高	一六〇	五〇
	最低	五〇	三〇
料理人	最高	一五〇	一三
	最低	三〇	七
給仕	最高	五七	二八
	最低	三〇	一六

—	七九、四一	二五、一一
—	五七、八四	七五、〇〇
—	二八、四一	五五、二五

註　我社外船に航路に依り三割乃至五割の手當あり亦英、米兩國は十年七月以後の一割五歩引計算あり

造船

□船舶資格

檢査官吏左の標準に依り之を定む。其資格に從ひ航路定限に差等あることを表下に示す如し。

等級	船種	上甲板ト噸數最強速力	航路定限
第一級船	汽船	五百噸以上 八節以上	遠洋航路、近海航路
	帆船	五十噸以上	沿海航路、平水航路
第二級船	汽船	百噸以上 八節以上	遠洋航路、近海航路
	帆船	二十噸以上	平水航路
第三級船	汽船	二十噸以上 六節以上	沿海航路、平水航路
	帆船	無制限	
第四級船	汽船	無制限	平水航路

進水後二十五年以上の船舶にして、外板其他要部の衰耗著しく、從來の資格を繼續し得ざる虞あるものに於いては、檢査官吏其衰耗の程度を精査し、遞信大臣の指揮を受けて其資格を定む、

□積量測度

百立方呎を一噸として測度す。甲板一層又は二層を備ふる船舶にありては上甲板を、三層以上を備ふる船舶にありては最下層甲板より第二層に在る甲板を量噸甲板とす。

□總噸數

甲板一層又は二層を備ふる船舶にありては、量噸甲板下の噸數に、量噸甲板上蔽圍したる場所の噸數を加へたるもの、甲板三層以上を備ふる船舶にありては、量噸甲板下の噸數に量噸甲板上各甲板間の噸數及び上甲板上蔽圍したる場所の噸數を加へたるものを總噸數とす。甲板を備へざる船舶にありては舷端以下の噸數に、舷端以上蔽圍したる場所の噸數を加へたるものを總噸數とす。

□登簿噸數

總噸數より(一)船員常用室及び海圖室、(二)荷足水艙(三)機關室、(四)操舵器具、繫船機具、揚錨機具及び主

喞筒と連絡したる副汽罐、副汽機に供用せらるゝ場所(五)水夫長倉庫、(六)帆船の帆庫、(七)主務大臣に於て船舶の安全、衛生又は利用上前各號に準ずべきものと認むる場所の噸數を控除したるものを登簿噸數とす。(石數)を以つて積量を表示すべき船舶は、十立方尺を一石として測度す。

□公稱馬力

(一)冷汽器を備へざる機關の公稱馬力は汽筒吸鍔の徑を吋にて測り、之を自乘し、得數を十箇にて除したるもの。(二)冷汽器を備ふる機關の公稱馬力は汽筒吸鍔の徑を吋にて測り、之を自乘し、得數を三十箇にて除したるもの。(三)冷汽器を備へざる聯成機關の公稱馬力は其汽筒吸鍔の徑を吋にて測り、各これを自乘して相加へ、其得數を十箇にて除したるもの。(四)冷汽器を備ふる聯成機關の公稱馬力は其各汽筒吸鍔の徑を吋にて測り、各之を自乘して相加へ、其得數を三十箇にて除したるもの。

□本邦標準船型

今回の大戰に鑑み、船舶の建造を成るべく容易に且つ迅速ならしむる方法を講ずる爲め、臨時船舶管理局内には七年三月標準船型調査會を設け、數回の審議を重ねたる結果、現下の戰局に處する應急的のものと、將來の造船をも考慮したるものと、二種の成案を得て、六月中關係當業者の意見を徵するの運びとなれり其案即ち左の如し。現時世界列國皆此種の標準船型を定めざるなく、船型に一定の基準を定むるは、單に造船術の改料進歩、軍事上徴發の利便に資するのみならず、船舶の注文を簡易にし且つ材料品を廉價に製作するを得せしめ、修繕を迅速ならしむる等の効益あり。

船型	重量噸數	構造種類	長	幅	深	推進器數	航海速力
A	八、〇〇〇噸型	覆甲板	三五呎	五二、〇〇呎	三五、〇〇	一	一〇½
B	八、〇〇〇噸型	重構	二四〇	五四、五〇	三〇、〇〇	一	一〇½
C	六、〇〇〇噸型 同	覆甲板	二五	五〇、〇〇	二九、〇八	一	一〇

船型	重量噸數	構造種類	長	幅	深	推進器數	航海速力
A	一〇、〇〇〇噸型	覆甲板	四三五呎	五六、〇〇呎	三二、〇九	二又一	二½
B	一〇、〇〇〇噸型	重構	四四五	五八、〇〇	三四、〇〇	二又一	二½
C	八、〇〇〇噸型	覆甲板	三八五	五二、〇〇	三五、〇〇	一	一〇½
D	八、〇〇〇噸型	重構	四〇〇	五四、五〇	三〇、〇〇	一	一〇½
E	六、〇〇〇噸型	覆甲板	三四〇	四九、〇〇	三〇、五〇	一	一〇
F	六、〇〇〇噸型	重構	三四五	五〇、〇〇	二九、〇八	一	一〇
G	五、〇〇〇噸型	同	三〇五	四三、七五	二七、二五	一	九½
H	三、〇〇〇噸型	同	二六八	四〇、七五	二三、五〇	一	九
I	二、〇〇〇噸型	同	二三〇	三五、〇〇	一九、〇〇	一	八½
J	二、〇〇〇噸型	低尾樓船	二三〇	三五、〇〇	一八、五〇	一	八½
K	三、〇〇〇	覆甲板	四五	一、〇〇	四〇、二五	二	一四
L	二、〇〇〇	重構	四八〇	六二、七五	三七、五〇	二	一四
M	一〇、〇〇〇	覆甲板	四四五	五七、五〇	三八、〇〇	二	一四
N	一〇、〇〇〇	重構	四五〇	五八、五〇	三五、〇〇	二	一四
O	八、〇〇〇	覆甲板	三九〇	五二、五〇	三五、五〇	二又一	一三
P	八、〇〇〇	重構	四〇五	五四、五〇	三一、二五	二又一	一三

D 三、〇〇〇噸型 同 一二六八 四〇、七五 三三、五〇 一 九

將來の造船でも併せて考慮する場合。

一普通標準船型

普通標準船型とは純貨物船にして、特別標準船型とは定航用貨物船の船なり。

□本邦主要造船所獨特標準船型

造船所	總噸數	重量噸
三菱造船所	(七、三〇〇噸 三、八〇〇噸)	一〇、八〇〇噸 六、四〇〇噸
川崎造船所	五、八〇〇噸	九、一〇〇噸
大阪鐵工所	(六、五〇〇噸 四、五〇〇噸) 三、二〇〇噸	八、五〇〇噸 六、九〇〇噸 五、一〇〇噸
淺野造船所	(八、二〇〇噸 五、五〇〇噸)	一一、五〇〇噸 八、三〇〇噸
浦賀船渠會社	(四、六〇〇噸 二、一〇〇噸)	六、八〇〇噸 三、五〇〇噸

□英米佛伊標準船型

世界戰爭の勝敗は其の所有する船舶の多寡に依りて決ぜらるる可しと云へるが戰後に起る可き最も激烈なる貿易戰に於ける勝敗も亦船舶所有の多寡に依りて決ぜらる可し此に於てか聯合諸國の船舶を備へんとする努力前述の如きものあり而して船舶の建造を最も迅速且つ容易ならしめんとせば標準船型を一定し其の材料の統一を計らざる可からず之れ列國が一齊に標準船型を制定したる所以にして其の詳細は嚴秘に附せられつゝあるを以て之を知るに由なしと雖も今日迄に判明せる所に依れば大體に於て左の如し

船型	△英國 (構造種類)	△米國 (重量)	△佛蘭西 (重量)	△伊太利 (重量)
A型	八、〇〇〇噸 単甲板	八八、〇〇〇噸	二、〇〇〇噸	八、〇〇〇噸
B型	八、〇〇〇噸 二層甲板	七、五〇〇噸	三、〇〇〇噸	七、〇〇〇噸
C型	七、〇〇〇噸	(同)	(同)	(同)
D型	五、〇〇〇噸	三、五〇〇噸	五、〇〇〇噸	七、〇〇〇噸
E型	三、〇〇〇噸 油槽船	(木造船)		
F型	五、一〇〇噸			
	三、五〇〇噸			

□世界造船所數 (一九二〇—二一年ロイド船名錄に據る)

英國	二九六	支那	七
(同本國)	二四七	希臘	二
(海峽殖民地)	四	葡萄牙	二
(加奈陀)	二一	伯剌西爾	一一
(新西蘭)	五	露國	五〇
(香港)	六	日本	四六
(印度)	一二	羅馬尼ヤ	三六
		土耳古	三四
	三〇	和蘭	一四七
	二四	合衆國	一一七
	二〇	獨逸	五〇
	一四	佛國	四六
	一〇	伊太利	三六
	九	諾威	三四
	七		

□最近五箇年世界造船趨勢 (總噸五百噸以上)

年次	一、九一六年		一、九一七年		一、九一八年		一、九一九年		一、九二〇年	
國名	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數	隻數	噸數
英國	三〇六	六〇八、二三五	二八六	一、一二二、八九六	四〇一	一、三四八、一一〇	六二一	一、六一〇、四四二	六八	二、〇九五、六二四
同殖民地	三六	二三、五七七	八〇	六六、四七五	一八一	二三〇、五一四	二六三	二五八、七一八	一〇三	二〇三、六四四
加奈陀	四	八、九九四	二五	二七、九九六	二二	四九、三九〇				
墺太利	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
丁抹	二八	三五、二七七	二二	二〇、四四五	一三	二六、一五〇	四六	三七、七六六	三〇	六〇、六六九
佛國	九	四二、二五一	六	八、八二八	三	一三、七一五	三四	三一、六六三	五〇	九三、四四九
獨逸	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

| | | |

| | △木船 | | |

| | | |

| | | |

六十五噸の進水船中造船所別左の如し

△川崎造船所

イースタンドーン　五、八六〇
講威　五、八六〇
おはいお　五、八六〇
ていむす　五、八六〇
ばしふいつく　五、八六〇
あさらんち　五、八六〇
つく　五、八六〇
未定　五、八五〇

△大阪鐵工所

イースタンセーラー　七、三〇〇
はあぶる　一、五〇〇
あるぐん　七、三〇〇
青海州　三、一〇〇
貴州　二、六〇〇

イースタンクロード　五、八六〇
白耳義　五、八六〇
いんでぁ　五、八六〇
おれごん　五、八六〇
ちやいな　五、八六〇
たいん　五、八六〇

はばな　六、五〇〇
ねとな　七、三〇〇
福建　二、六〇〇
釜山　一、六〇〇
英國　四、五〇〇

ほのるゝ　六、五〇〇
會寧　一、〇〇〇
河南　二、六〇〇

△淺野造船所

ぱりー　五、四五〇
はあぶる　五、四五〇
明元　五、四五〇
豊洲　五、四五〇
麗洋　五、四五〇

くらいど　五、四五〇
みらん　五、四五〇
明洋　五、四五〇
鐵洋　五、四五〇
美洋　五、四五〇

△三菱造船所

だかー　七、一五〇
廿六共同　一、九五〇
まらつか　五、三〇〇
あらばま　九、五〇〇
マカツサ　三、九〇〇

三寶　六、八七五
りま　七、一五〇
ありだな　九、五〇〇
未定　五、七六〇
養老　三、八〇〇

△播摩造船所

てきさす　六、八七五
イースタンソルヂヤー　六、八七五

ロッキイ　六、八七五
さば　六、七五〇

イーブル　六、七五〇
せいぬ　六、七五〇

△浦賀船渠

中華　二、三〇〇

イースタンテンペスト　四、七〇〇
イースタンスオード　三、八〇〇
盛岡　四、六三〇
芦山　二、五〇〇

△横濱船渠

りおん　七、〇〇〇
金王　三、七〇〇
豊武　七、二八〇

△内田造船

イースタンケレン　五、五〇〇
八札幌　二、三〇〇

岩手　三、〇〇〇
高知　五、〇〇〇

エヂプト　八、三〇〇
羽後　三、八〇〇
嵩山　二、一〇〇
華南　二、三〇〇

神威　三、七〇〇
りすぼん　七、〇〇〇
高岡　七、二八〇

大海　五、七〇〇
はんぶるぐ　五、七〇〇

木曾　三、七五〇
神利　二、五〇〇

△石川島造船所

イースタンメード　三、二〇〇

△三井物産造船所

根　三、七五〇

どうばあ　五、二〇〇

△藤永田造船所

イースタンリーダー　三、七五〇
大球　一、〇〇

長平　一、七〇〇
日　二、二〇〇

△鳥羽造船所

磨　二、〇〇〇
重　三、二〇〇

一大寶　二、〇〇〇

△新田造船所

志三

イースタンテンプル　三、七〇〇

△函館船渠

二雲海	一、六四〇	月山	一、七〇〇
△相澤造船			
廿四相澤	一、二〇〇	相澤	一、二〇〇
△栃木造船所			
千壽	二、〇〇〇		
△原田造船所			
清津	一、三五〇		
△松尾鐵工所			
日關	三、〇三〇		

□世界建造中船舶（一九二〇年末）

一、九二〇年末現在世界建造中の船舶と戰前との比較左の如し

	一九二〇年	一九一九年	一九一三年
英本國	三、七〇八、九一三	二、九九四、二四九	一、九五六、六〇六
同屬領	一八六、六五六	二五一、四八〇	三八、七八五
米國	一、三一〇、三一二	二、九六六、五一五	一四七、五九七
白耳義	二八、〇四八	二六、二九三	一五、七四〇
支那	五三、六二四	三五、七〇〇	八、二二八
丁抹	一二一、二七九	一〇〇、三三五	二五、三六二
佛蘭西	三九七、九六九	二一六、七七五	二二九、〇二〇
和蘭	四五〇、九六四	三二八、三三八	一二六、八六七
伊太利	三六三、七八四	三一四、五四七	五三、八〇九
日本	二四八、五一三	三〇九、四七四	四七、七九七
諸威	八二、九二八	九二、七一九	四二、六一四
西班牙	八九、三四〇	一〇七、四六三	六、八五五
瑞典	一三二、五七八	一一〇、七六五	一八、四〇〇
合計	七、一七九、七七八	七、八六一、三六三	三、三二一、一四三

（右合計は其他を包含せる數字）

右建造中の船舶中發動機船は百八十六隻四十五萬三千七百四十二噸にして其内譯左の如し

國名	隻數	噸數
英國	五七	二二七、〇一〇
瑞典	二二	五七、三二八
伊太利	四九	四九、九八四
丁抹	一六	四四、六七一
米國	七	二五、〇八五
諸威	一五	二二、一七六
和蘭	一一	一九、五八五
支那	三	四、三三二
英國殖民地	五	一、九七三
伯剌西爾	一	一、五九八

□本邦累年造船用鋼材價格

	平均價格（一噸當）
大正三年	約 九〇圓
大正四年	約 一三〇圓
大正五年	約 二五〇圓
大正六年上半期	約 四〇〇圓
大正六年下半期	約 四七〇圓
大正七年上半期	約 八五〇圓
大正七年下半期（休戰條約成立前）	約 九一〇圓
同（休戰條約成立後）	約 五一〇圓

備考

一、本調査は内地に於ける取引價格にして大正七年上半期以降は製鐵所拂下價格に依れり

二、製鐵所拂下最高價格は大正七年九月に於て鋼板一噸當一、四六一圓大正七年七月に於て型鋼一噸當九四四圓なり

三、本調査中には鋼板其他特種材料を含まず

大正八年	四〇五圓		
大正九年（銅板）市場平均相場左の如し			
二月	三五二圓	四月	三二四圓
六月	一五三圓	八月	一五五圓
十月	一八五圓	十二月	一六二圓

□本邦新造貨物船平均價格

	總噸當	重量噸當
大正三年	一六〇圓	一一〇圓
大正四年	一八〇	一二〇
大正五年上半期	二二〇	一七〇
大正五年下半期	三六〇	二四〇

大正六年	上半期	小型船	六〇〇
	下半期	大型船	一、〇五〇
			一、一〇
大正七年	上半期	小型船	一、〇五〇
		大型船	一、三一〇
	下半期	小型船	一、〇五〇
		大型船	一、一〇〇
大正八年	上半期	小型船	—
		大型船	—
	下半期	小型船	—
		大型船	—
大正九年	三月	大型船	三〇〇圓
	九月	大型船	三〇〇圓
	六月	大型船	六〇〇圓
	十二月	大型船	三〇〇圓

	小型船	四〇〇
	大型船	七〇〇
	小型船	七四〇
	大型船	八一〇
	小型船	七〇〇
	大型船	八〇〇
	小型船	三五〇
	大型船	三八〇
	小型船	三一〇
	大型船	四〇〇
	大型船	三一〇圓
	大型船	三一〇圓

備考

最高價格は大正六年八月に於て重量噸數一、六〇〇噸の第一久美愛丸か重量噸數一當一、〇〇〇圓及大正七年五月重量噸數九、〇〇〇噸の長門丸か重量噸數一噸當九〇〇圓にて賣買せられたるか同八年は六月に於て東興丸四、〇〇〇噸の一噸當四百六十圓にて佛人に賣却せられたるものを最高とし九年度は海運界不振に新規註文全く杜絶し標準船價不明なるも三月横濱船渠新造一萬一千噸型二隻日本郵船に三百二十圓に四月内田新造六千八百噸が大阪商船に三百圓に購入され六月清津丸千二百噸が朝鮮郵船に二百五十圓に購入されたる以後下半期は標準船價全くなし

□造船職工賃金

九年中に於ける造船職工賃金は左の標準なるも割増受負等の制度ありて事實上の收入は五割乃至二割内外なり（單位錢）

月次	二月	四月	六月	八月	十月	十二月
最高	二、六五	二、五二	二、五九	二、六〇	二、五二	二、五二
最低	一、七二	一、七〇	一、六八	一、六八	一、六九	一、六九

□英米造船職工賃金（週給）

英國（最高 六八、九志 最低 六〇、四志）

米國（最高 三六、三〇弗 最低 三三、六五）

□世界鐵鑛包藏量

		鐵鑛實在量		鐵鑛潛在量	
		鐵鑛	鐵	鐵鑛	鐵
		千噸	千噸	千噸	千噸
歐洲	英吉利	一、三〇〇、〇〇〇	四五五、〇〇〇	三七、七〇〇、〇〇〇	一、六四〇、〇〇〇
	獨逸	三、九一七、七〇〇	一、二七〇、〇〇〇	多量	一、九六一、〇〇〇
	佛蘭西	三、三〇〇、〇〇〇	一、一四〇、〇〇〇	多量	二、三〇四、六〇〇
	瑞典	一、一五八、〇〇〇	七四〇、〇〇〇	一七八、〇〇〇	—
	諾威	三六七、〇〇〇	一二四、〇〇〇	一、五四五、〇〇〇	一六四、二〇〇
	匈國	二八四、〇〇〇	一〇三、五〇〇	四〇一、〇〇一	—
	墺西亞	八七四、六〇〇	三八七、二〇〇	一、〇五六、一〇〇	—
	西班牙	七一一、〇〇〇	三四九、〇〇〇	多量	—
	ルクセンブルヒ	二七〇、〇〇〇	—	—	—
	番職	一〇〇、〇〇〇	—	—	—
	其他	七六七、六〇〇	—	—	—
米及阿	北米合衆國	四、三五七、八〇〇	一、六四、二〇〇	一〇、八三〇、〇〇〇	六八、九二〇
	ニューフアウンドラン	三、六三五、〇〇〇	一、九六一、〇〇〇	多量	三七、二四一、〇〇〇

弗利加	一、九三、〇〇〇
西印度濠洲	一三五、九〇〇
亞弗利加	一三五、〇〇〇
其他亞細亞	五四、一〇〇
	二六〇、四〇〇

□世界產鐵趨勢

國名	一九一三年	一九一四年	一九一五年	一九一六年
米國	二三、四八〇	二三、七〇〇	三〇、四〇〇	三九、四〇〇
獨逸	一九、三〇〇	一四、四一〇	一一、八〇〇	—
英國	一〇、三〇〇	九、〇〇〇	八、八〇〇	九、〇〇〇
佛國	五、三〇〇	五、〇〇〇	四、七五〇	—
露國	四、五五〇	四、三〇〇	三、七〇〇	—
白國	二、四八〇	一、五六〇	—	—
墺匈	二、三三〇	二、〇〇〇	一、九六〇	—
其他	三、五二〇	二、八四〇	三、一四〇	—
計	七九、五〇〇	六二、八〇〇	六四、五六〇	—

□英米獨製鐵能力比較（單位英千噸）

年次	米國	英國	獨逸
一九〇一年	一三、四七五	四、九〇五	六、三九〇
一九〇四年	一三、八六〇	五、〇二五	八、七九〇
一九〇六年	二三、四三〇	六、四六〇	一〇、九三〇
一九〇八年	一四、〇二五	五、三〇〇	一一、〇〇〇
一九一〇—	二六、〇九五	六、三七〇	一二、四八〇
一九一二年	三一、二五〇	六、八〇〇	一七、〇二〇
一九一四年	二三、五二〇	七、八三五	一四、六二〇
一九一六年	四一、〇〇〇	八、五〇〇	一三、〇二〇
一九一九年（銑鐵	三〇、五六八	七、三八〇	六、一八八
鋼鐵）	三三、九六七	十、八八〇	八、三二八

一九二〇年（銑鐵 三五、八七九 鋼鐵 四一、一四七）

今戰爭前後に於ける銑鐵及鋼鐵の一箇月平均の生產高を比較すると左の如し（單位千噸）

	一九一〇年の一月平均	一九一九年の一月平均	一九二三年の一月平均
銑鐵			
米國	三、〇〇〇	二、五八四	二、五八一
英國	六四五	六一七	八五五
獨國	五一九	五一九	一、五〇八
佛國	二四六	二八九	四二八
白國	八〇	—	二〇四
計	四、四九〇	四、〇〇九	五、五七六
鋼鐵	一九一〇年の一月平均	一九一九年の一月平均	一九二三年の一月平均
米國	三、四二〇	二、八八九	二、六〇八
英國	七三八	六五八	六三八
獨國	六三三	六三二	一、六三三
佛國	二四二	一九〇	三八五
白國	九七	—	二三〇
計	五、二八	四、二六九	四、六七

□世界銑鐵產趨勢

	一九一五（大正四年）噸	一九一一四（大正三年）噸	一九一三（大正二年）噸
米國	三〇、四一四、八一六	二三、七二二、二二五	三一、四八二、四〇六
獨逸	二一、七九〇、一九六	一四、三一九、五四七	一九、二九一、九二〇
英國	八、七九三、六五九	九、〇〇五、八九八	一〇、四八一、九一七
佛國	四、七五〇、〇〇〇	五、〇二五、〇〇〇	五、一一一、三一六
露國	三、九九六、五六〇	四、二六一、〇〇〇	四、五四七、三七六
白國	—	—	二、四八四、六九〇
墺匈國	一、九八〇、〇〇〇	二、〇一〇、〇〇〇	二、三六九、八六四
加奈陀	八二八、九三〇	七一〇、四八一	一、〇一四、四二四
瑞典	七六七、六〇〇	六三七、一〇〇	七三五、〇〇〇
西班牙	四一九、〇〇〇	四三五、〇〇〇	四〇四、七一〇
伊太利	三九五、〇〇〇	三八五、一二四	四二六、七七五
其他	四八〇、〇〇〇	四九五、〇〇〇	五五〇、五〇〇
總計	六四、五九五、七五四	六一、〇八三、三五五	七九、一七〇、九六一
日本	三三〇、六二七	三〇一、七一六	二四二、六二六

□列強鐵消費額（百分率單位瓩）

		自一八八一至一八九五	自一八九六至一九〇〇	自一九〇一至一九〇五	自一九〇六至一九一〇	自一九一一至一九一三
北米	消費	一三三、二	一五四、八	二三七、四	二七四、二	二九六、二
	增率	六、五	一六、三	五三、四	一五、〇	八、〇
獨逸	消費	一七二、五	二二三、一	一五六、二	一四四、一	一四八、〇
	增率	一〇、五	五四、六	三九、三	七、八	二、七
英國	消費	一三四、四	一五三、一	一四七、六	一四七、三	一四〇、〇
	增率	二、三	一三、九	三、六	〇、二	四、九
佛國	消費	五二、一	九〇、五	六二、〇	—	—
	增率	一六、一	一八、四	△五、〇	—	—
白國	消費	六七、四	八八、五	一四五、八	—	—
	增率	—	三一、六	六四、七	—	—
日本	消費	—	—	一一、八	一四、六	二二、一
	增率	—	—	—	三、七	四四、五

備考　本邦銑鐵消費高は輸入鋼鐵を八〇と一〇〇との割合を以て銑鐵に換算し之を產出銑鐵に加へて其總量を全消費高と假定して推算したるものなり

□本邦鋼材需給趨勢（單位千佛噸）

年次	內地產出額	輸移入額	合計	輸移出額	差引需要額
明治三十五年	三一	一九二	二二三	五	二一八
同 三十六年	三九	二三一	二七一	四	二六六
同 三十七年	五九	二五三	三一三	三	三一〇
同 三十八年	七一	三七八	四四九	三	四四五
同 三十九年	六九	三四八	四一七	四	四一三
同 四十年	九〇	四六四	五五四	一七	五三七
同 四十一年	九九	四三九	五三九	一一	五二七
同 四十二年	一〇三	二八〇	三八三	一五	三六八
同 四十三年	一六七	三六六	五三三	一七	五一六
同 四十四年	一九一	四八八	六八〇	一三	六五四
大正 元年	二一九	六四〇	八六〇	三七	八二三
同 二年	二五四	五四三	七九八	三三	七六五
同 三年	二八二	四〇八	六九〇	八九	六八一
同 四年	三三五	一四三〇	五七八	二五	五五三
同 五年	三八四	四五四	八三八	一九	八一九
同 六年	五二九	六七五	一、二〇五	二二	一、一八三

保險

保險

□海上保險趨勢（新契約）

過去五ヶ年間に於ける本邦海上契約の趨勢は左の如し

	件數	金額（千円）	收入保險料（円）
五年	一、六八四、五八三	三、七五三、八三五	一七、四六二、八九一
六年	二、〇六四、九六二	六、五五一、二四一	三七、一二六、五一三
七年	二、一四五、五四一	六、五四五、二四一	三七、九九三、三六〇
八年	二、八四六、三九八	八、五五七、二九〇	三四、二六一、五三七
九年	二、八四六、三九八	八、五一七、二九〇	三四、二六一、五三七

次に九年度新契約月別內容左の如し

	新契約件數	保險金額（千円）
九年一月	一五四、四二〇	一、三四三、五一〇
二月	二二三、三六七	一、三四五、五五八
三月	二四一、八二四	一、四三八、四一七
五月	四三一、一四三	一、九二一、三〇二
六月	二七九、三三九	一、四七五、〇五九
七月	二五三、一七三	一、七七九、六〇四
八月	二二一、三二一	一、一〇五、八一三
九月	二二六、〇四四	一、一五三、九六四
十月	二五〇、六四七	一、〇二四、二三四
十一月	二二五、四七七	九二六、二七五
十二月	二五一、六三六	一、〇三一、四〇五
十年一月	一五八、三七四	五五五、一九六
二月	一七七、一〇〇	六九七、〇三七
三月	二〇九、三四七	九四二、四〇八

八年度海上保險成績（會社別）

會社別	契約內譯	年始契約件數	年始契約金額	新契約件數	新契約金額	保險料收支 收入	保險料收支 支出	事業費
東京海上	定時	七、〇〇九	六六〇、〇六三千円	一三、四二九	八八八、八八八千円	二、九九三、三四九円	一、六七一、二六二円	二、四三六、〇三五円
	臨時	二九	五六、八七五	八五	一八四、六七九			
	船舶	三、四五四	三五一、七四九	六、八二、四〇八	六、五五四、一〇七			
	貨物	一、〇九七	八、八五四	六、三九	四五、〇〇一			
東京火災	定時	—	二、〇四六	—	一、八九三、一〇四	一、三七八、二六〇	六八七、二八一	一九一、三三三
	臨時	六二九	四、八七三	七四、五五〇	一、〇一〇			
	船舶	一、一五一	二六三	二、三五四	一〇六			
	貨物	八八〇	一、八六二	五〇、五六八	一、一九五			
日本火災	定時	一〇六	二四、七九八	二、三五六	三〇、一四一	三四五、六〇三	二二〇、五四七	二四、二〇二
	臨時	三九	四、五八二	一二八	七、八七五			
	船舶	一、一〇六	二、一〇二	九一、三五七	六八三、六七八			
	貨物	四〇八	七四一	六、八四一	四四七、九三〇			
帝國海上	定時	二九五、六一八	六三、〇九二	一二二、三六一	一、二六五、八四八	一、七一一、一九六	八〇七、三七七	四二、二〇七
	臨時	二五	四〇、六六六	四三四	五三一、一二三			
	船舶	三、八二八	二、七二〇	八、四〇五	四二、三二二			
	貨物	一、四五四	一〇	五〇五、七三四	一、四六三、二七六			
大阪海上	定時	七四一	二九五、六一八	一、六九六、五八一	一、四九四、〇一三	二、七九一、八八八	二、二二一、七六三	四九〇、八七七
	臨時	二五	六三、〇九二					
	船舶	三、八二八	四〇、六六六	一、四五四、〇一三	一、一七五、一			
	貨物	一、四五四	二、七二〇	五六六	五六、三七六			
日本海上	定時	四	一〇	一、四六三、二七六	一、七五一			八三七、〇七三
	臨時	三、五〇二	六三、三八七					
横濱火災	定時	三、四四	一、〇四七	三、九四、五三一	三三、九五四	一、九〇八、五三一	六六二、六八八	八四、一五八
	臨時	—	一三、〇一六	一四、二三五	一八四、六六五			
	船舶	二、四四四	二、八九三	一、三三三	二、九九四			
	貨物	一、三六	三五	一五〇	四〇三			
共同火災	定時	四八九	一三五、八一七	四八九	一三五、八一七			
	臨時	〇	二、七三四	三、九七五	二、七三四			
	船舶	二、四九三	一六、三六七	一、三五四	一六、三六七			
	貨物	〇	九、二六七	四六二	九、二六七			
神戸海上	定時	—	一四、五三一	一、七九一	一四、五三一			
	臨時	一三	八四三	三、九八七	一、六五四			
	船舶	一、六五四	一、六五四	一、九八二	一、六五四			
	貨物	二〇	三、四九四	七七一	三、四九四			
東洋海上	定時	〇	〇	〇	〇			
	臨時	二〇	四〇〇	二〇	四〇〇			
	船舶	一、八二	一、八八	二三	一、八二			
	貨物	二〇	二〇	二二	二〇			
東明火災	定時	一、〇四七	三、九七四	一、〇四七	三、九七四			
	臨時	—	二三、〇五二	二三、〇五二	二三、〇五二			
	船舶	一四、九七四	一四、九七四	一、九八四	一四、九七四			
	貨物	一、九八四	一、九八四	一、九八四	一、九八四			
福	定時	一、七七〇	一、五一四	一、七七〇	一、五一四	一、七七〇、五一四	九三九、七一四	三六八、六八八
	臨時	二三五	一、九〇八	二三五	一、九〇八			
	船舶	一一、五九四	一一、三三三	一一、五九四	一一、三三三			
	貨物	九三、一六三	九、八六、九三〇	九三、一六三	九、八六、九三〇			
日本傷害	定時	三八八	一三、八一七	三八八	一三、八一七			
	臨時	一一	八、五八七	一一	八、五八七			
	船舶	一、九二、一二九七	一三、一一一	一、九二、一二九七	一三、一一一	一、七八四、八〇八	八八二、三五〇	四三四、三三五
	貨物	三、一二五四	六五四、三四七	三、一二五四	六五四、三四七			
	定時	—	一九、三一八	—	一九、三一八			六一、四九九
	臨時	四六一、三〇四	四、一、三〇四	四六一、三〇四	四、一、三〇四			
	船舶	一、九八二、四四	一、九八二、四四	一、九八二、四四	一、九八二、四四	一、五、二五、四一八	九〇三、八九二	三三、八八三
	貨物	二、三六五	二、三六五	二、三六五	二、三六五			
	定時	一、二四九	九、三九九	一、二四九	九、三九九	一、五〇一、七八一	七八四、七七九	一九五、五二五
	臨時	〇	〇	〇	〇			
	船舶	三、四五〇	三一、七五三	三、四五〇	三一、七五三	二、六五、八一〇	一〇〇、六八九	二六、七七二
	貨物	九四八	二、七四七	九四八	二、七四七			
	定時	—	四三、八七五	—	四三、八七五	二三二、六八九	六二、六八八	八四、一五八
	臨時	三、四五〇		三、四五〇				

日清火災	定時	一、七三七	六、三三〇	二、一〇四	一四、八九〇	八一九、八二二	一〇四、三七八
	臨時	六、七〇五	四九、九八七	一三八、七二七	四、九六五	八二四、四五七	一〇四、三七八
豐國火災	定時	七四二	四、三五八	九七七	九、五九六	四、九、六七九	五八、八六九
	臨時	二五	六四八	一一一	一、七一九	一二六、六六三	
	船舶	一	二	三、一四〇	四〇、六一八		
	貨物			四〇、七六〇	六、三三〇		
千代田火災	定時	七〇五	一、六〇九	一六一	三四三	三九九、〇五六	一九、一二二
	臨時	二八	一八九	四〇、六一一	一四六、九一六	三三五、九七五	
	船舶		三一	一一、六一〇	一〇、七八八		
	貨物			八七、八〇三	四七三		
日章火災	定時	三、〇四八	四、八〇五	一五一	一一、四〇〇	五八四、〇四一	五六、一五四
	臨時	六、一三五	四、三五六	八、五四四	七、三一一	四三四、一二八	
	船舶	二	一〇	一〇一	三八〇		
	貨物			八〇、七二五	八三、五七一		
第一火災	定時	三、〇八五	四、一二六	一〇一	一、一〇一	四九三、一二九	五七、五二三
	臨時	一〇、九四三	七、七六四	八〇、七二五	一〇二、八二一		
	船舶	一			六三、四六七		
	貨物				一三二、七八一		
扶桑海上	定時	一、〇〇六	七六、三七四	一一一、五八二	三〇、八一四	一、一四六、八七〇	一四三、四一九
	臨時	二、〇九六	二二、五八二	一四、五三〇			
	船舶	九七					
	貨物						
日東海上	定時	二八〇	九三一	二四〇	一一四	一五三、〇九七	三一、七三七
	臨時	一四八	〇五一	一四、一三五	二六、三六三		
	船舶						
	貨物						

中外海上	定時	八四八	二、六七六	一、〇〇五	五、五二七	五八八、一九〇	三四四、二二五	九〇、六四三
	臨時	一、七一八	四、八二三	八四、二二四	一四八、四四二			
	船舶	四四	三二六	八五五	四、〇四三	一七三、一五一	九〇、五八九	二四、五一五
	貨物							
大東海上	定時	一一〇	一、五四八	一三、一七五	五四、四〇二	三四、一二八	一六一、一六六
	臨時	一三六	一七、一〇〇	六〇	八五三		
	船舶	三五	九五				
	貨物						
朝日	定時	一九	五九九	三、六六二	四、〇四三	一〇六、八六一	一六一、一六六
	臨時	一三五	一八〇	九四一	九四		
	船舶						
	貨物						
大正	定時	六五	八七八	一、四五六	九七、〇六〇	八二一、〇二二	一六四、七〇一	二八、六八七
	臨時	七五	三五五	二六、四一三	二九五、一四二			
	船舶	三五	六四二					
	貨物							
八千代海上	定時			一、二二〇	四、九七八	一八五、九七一	四八、〇一四	二四、一二一
	臨時			八八、五一八	三五、四八二			
	船舶							
	貨物							
大福	定時			四六七	三、一三三	一三五、四八四	九、五六七	二七、四五七
	臨時			一四一	三、一三三			
	船舶							
	貨物							
三菱汽上	定時			二、〇〇二	四、八四四	一六、一二五	九、六九八	五〇、一五一
	臨時			一、〇二〇	四、四一五			
	船舶			二〇	四、四四四			
	貨物							

攝津海上	定時	三六〇	三三	一一、七三八	七九、三六一	三、一三一	一九、八四六
	臨時	四、四〇七	六五四	九、八〇七			
	貨物	—	—	八、二〇五	八九、二〇八	二、九五五	三七、三五三
太平洋海上	定時	七、三九〇	七〇八	一九、六二三			
	臨時	—	六五	一、四二五	八、九一九	—	六六四
	貨物	—	—	—			
辰馬海上	定時	—	—	—			
	臨時	—	—	—			
	貨物	—	—	—			
太平海上	定時	—	三一六	一、六六一	一四、八六二	—	二、〇〇四
	臨時	—	—	—			
	貨物	—	—	—			
大和帆船	定時	—	—	—	九〇三	六七	八一、四七八
	臨時	—	—	—		一五三	三五、七四六
	貨物	—	—	—		二七七	五六七、三六八

□ 年度世界遭難船

リヴアープール保險協會は過去三年間の喪失船隻數及ヒ其總噸數を左の如く發表した

千九百二十年

	隻數	總噸數
英國（帆船	八	八、三七七
汽船）	四九	三六、七六七
外國（帆船		
汽船）		
合計		

千九百十九年

英國（帆船	二	二、七三八
汽船）	五七	一五四、六〇三
外國（帆船		
汽船）		
合計		

外國（帆船								
汽船）								
合計	二三九	四八〇、八三一	外國（帆船					
			汽船）					
			合計					

千九百十八年

□海難船及海難者

年次		滅失	損傷	滅失	損傷	死亡	負傷	行衛不明	死亡	負傷	行衛不明	計
		汽船		帆船		汽船			帆船			合計
明治四十一年		一九	四三五	二三八	一四四	六六	一四	三三八	一六	五	三三	八二
大正	二年	二一	六一三	一〇九	二九三	五〇	四五	四八	八一	四	五一	一三一
同	三年	一六	三二五	九六	二六四	三一	三六	一四三	二八	六	三七	四九
同	四年	二八	六五一	一三一	二三五	四一	三三	九八	一五	五	五六	五六
同	五年	三七	六四七	一一〇	二五五	一一四	三九五	四六	四六	六	五四	一六〇
同	六年	五八	六四三	三六四	二六一	七八	四四	三三	八	八二	一二	一二
同	七年	四九	八五四	二二八	四四八	八六	四五	一五二	三三	一〇	七八	一九

□八年度遭難船月表

（營社調査）

□九年度本邦汽船遭難明細

△沈・没・船・

月次	沈没 隻數	沈没 總噸數	坐礁 隻數	坐礁 總噸數	火災 隻數	火災 總噸數	行衛不明 隻數	行衛不明 總噸數	其他遭難 隻數	其他遭難 總噸數
一月	二	二、八一七	二	一、六七三	一	三八	一	一、〇〇〇	六	七、三三五
二月	二	九三四	一	九三六			一	九、一〇〇	二	三、二二五
三月	一				三	八、〇〇〇				
四月	二	五、七五九	二	三、九八六			一	三、〇〇〇	一	八、〇四〇
五月	一		三	五、一五〇					四	三、七〇一
六月	二	三、二二三	二	一、八九三	一				三	
七月	一		四	四、八八五			一	三、五〇〇		
八月	二	九六四	三	四、三六五					一	二〇〇
九月	三	二、一六六	一	一、九五〇					三	三、六八
十月	二	二、〇〇二	三	三、七二五						
十一月	一	七六〇	三	六、五四〇						
十二月										

△沈・没・船・

船名	總噸數	遭難月日	船主
春陽	六〇〇	一、二八	山本龜吉
三重	二、二二七	一、二五	三正
稲葉	一九五	七、二九	第二千代田
綱彦	四、五〇〇	一、二四	村井貿易
吉備	一、三五一	六、一〇	豐崎汽船
千年川	九六二	六、一八	深川汽船
第三仁義		八、二七	藤山要吉
大和	九六四	八、二九	日下部株式
松昌	七三七	九、九	松昌洋行
茂登	四四三	九、一〇	木村建男
藤の木	九八六	九、二八	石川造船所
喜正	一、八二七	一〇、六	三林商會
米國	四八〇	一〇、二一	相馬商店
二上	七六〇	一一、一八	高辻汽船
櫻		一二、七	櫻セメント

△坐・礁・船・

船名	總噸數	遭難月日	船主
須磨	一、五七七	一、一	大阪商船
吉備	一三五	一、一三	豐崎汽船
第一東洋	九三六	二、一	東洋物産
八幡		四、一九	日本郵船
呂宋	三、九八六	四、二九	大阪商船
芳野	六〇〇	五、五	陸商會
パタビヤ	四、三九二	五、二四	大阪商船
笠戸	一五八	同	日本郵船
東都	一、八五三	六、一八	山一汽船
東峰		六、二一	日本鋼管
廿二共同	九五〇	七、二	共同汽船
德壽	一、四四八		大陽汽船
玉壽	八八七	七、三	橋本汽船
天壽		七、二六	南本
栄		八、四	日本郵船
インダス	四、三六五	八、六	大阪商船
大壽	一、九五〇	八、一〇	大家善太郎
吉田川	三二五	九、四	大阪商船
彰化	三、四〇〇	一〇、四	佐藤國商店
紐育	九、〇〇〇	一〇、八	國際汽船
天成	三、〇〇〇	一一、二	新林汽船

船名	總噸數	遭難月日	船主
第三三越	五五二	二、三	相馬汽船
愛知	三三七	二、八	大阪商船
小倉	三、000	二、一〇	日本郵船
佐渡	六三一	二、一九	小田垣汽船
丹波	—	三、二	日本郵船

△火災

船名	總噸數	遭難月日	船主
大成	三三八	一、四	前田汽船
ビルマ	—	二、五	大阪商船
幸壽	三四五	二、七	大家善太郎
壹岐	—	二、一九	關釜連絡船
マニラ	—	三、二五	大阪商船
孟買	五、000	三、三一	日本郵船
第二厚田	三、000	同	佐藤商會
烏拉爾山	—	四、二六	山一汽船
半田	一九八	四、三	南洋貿易
諏訪	—	—	日本郵船
紀洋	—	六、二	東洋汽船

△行衛不明

船名	總噸數	遭難月日	船主
第三浪越	一、二00	一、八	浪越汽船
アルセンチン	九、100	—	國際汽船
土洋	三、000	—	山下汽船
永元	三、三00	—	上西汽船
山天	三、五一三	—	橋本汽船
岡盛	四、四六九	—	日本郵船

△其他の遭難船

船名	總噸數	遭難月日	船主	事故
香取	四00	一、六	尼崎汽船	衝突
熊朝	二、000	一、一四	帝國汽船	船体破損
千壽	二、100	一、一〇	栗林汽船	舵機破損
二太湖	三五0	一、一一	尼崎汽船	喞筒損傷
廣東	—	一、二〇	御用船	衝突
貴船	二、六五	一、二一	日下部汽船	同
研究	一、三三	同	栗林汽船	舵機損傷

貴實	二、000	—	衝突	神榮
天龍川	—	三、一九	大阪商船	同
三吉野	—	四、一三	御用船	同
二萬世	一、五七一	五、三	日下部	第六相生
青海	九一	五、八	上撫	第二早速
御室	三、四一0	同	廣海商事	同
天長	二、九二三	五、二一	辰馬汽船	第二正木
志賀浦	二、一一九	六、一三	永田	大東
鳥海	一、二八二	同	岸本汽船	帝國汽船
福壽	—	六、一五	村尾汽船	衝突
櫻山	二00	八、二九	南洋貿易	船体大破
加古川	二0六	九、八	阿攝汽船	衝突
長福	一四二	同	立花熊吉	同
熱田	—	九、二0	日本郵船	同
十二上山	二一0	一一、一九	高辻汽船	機關破損
大圖	四、五0一	一二、三0	內田汽船	衝突
林生	一、五四0	一0、一四	北海林業	漂流

石炭

石炭

□世界石炭需給前途

我國の石炭埋藏量は世界中第十一位にある第一位が北米合衆國で二位が支那それから獨逸、英吉利、西伯利亞、濠洲、印度、露西亞、墺匈國　佛領印度の順位で其次が日本である各埋藏量に就いて見れば我國は實に桁違ひの貧弱國である最近の調査に依れば左の如し

（單位百萬噸）

合衆國	三、二二五、三九四
支那	九九五、五八七
獨逸	四二三、三五六
英吉利	一八九、五三五
西伯利亞	一七三、八七九
濠洲	一六八、九二八
印度	七九、〇〇一
露西亞	六〇、一〇六
墺匈國	五九、二六九
佛領印度	二〇、〇〇二
日本	七、九七〇

而して歐洲戰爭後世界各國に於る石炭消費額の明白なる統計を得ざるが故に大正二年に於ける實績に依つて埋藏量百に對する比率を求めて見ると左の如くなつて居る

（單位百萬噸）

	大正二年消費額	埋藏量百に對する消費額の比
合衆國	五四四	〇、一
獨逸	二六一	〇、六
英吉利	一九四	一、一〇
墺匈國	四九	〇、八
佛國	六〇	三、四
露國	三三	〇、六
白耳義	二六	〇、二四
支那	一四	〇、〇三
濠洲	一二	〇、〇八
加奈陀	三二	〇、〇三

右比率は五年前の統計に屬し現在に於ては其國々の工業發展の長短に依つて實情を異にするに至つて居る事は勿論であらうが佛國、白耳義と共に我國は最も石炭國としての壽命が短い部類に屬して居る

世界の石炭產額（一九一六）

國名	產出額	輸入額	輸出額
	千噸	千噸	千噸
濠洲	二、七二〇	一六	三、八〇三
墺太利	一五、五四四	一三、三一七	二、三五一
匈牙利	一、二六九	九、九五五	七、一九四
白耳義	三、六〇三	七三四	八八一
英領印度	一四、七一六		
英領喜望峰	六七		
英領ナタル	二、四六九		
英領オレンジ	四六九	六七	一、四二三
英領トランスヴァール	四、二四三		
加奈陀	一三、九五八	一三、六五九	一、八三六
佛蘭西	三九、七四五	二一、二八八	二、四〇七
獨逸	一七二、〇六五	一一、三四七	四二、六七一
伊太利	一	九、八九六	二八
日本	一七、三四九	三四三	五、七五七
新西蘭	二、一七八	三六四	三三〇
露西亞	二五、九九八	六、一六〇	一〇三
西班牙	三、六〇五	二、八七四	七
瑞典	三六五	五、〇二二	一
英吉利	二、〇四一、一六	二〇九	八五、八四三
合衆國	五〇二、五一九	五	四、一六五

次に米國地學協會調査になる昨年度世界產炭額の過去十ヶ年趨勢左の通りである　（單位百萬噸）

一九一〇年	一、一六〇	一九一一年	一、一八九
一九一三年	一、二四九	一九一三年	一、二四一
一九一四年	一、一〇五	一九一五年	一、一九六
一九一六年	一、二九六	一九一七年	一、二四五
一九一八年	一、二三一	一九一九年	一、一五八
一九二〇年	一、一〇〇		

（備考）右は露國、巴爾幹諸國等二三を除く外各國政府の發表を基礎としたものなれば比較的眞に近い計數と考へらる

更に一千九百十九年の產額と千九百十三年との比較左の如し　（單位千噸）

	一九一三 產額	一九一三 產額（世界產額に比し%）	一九一九 產額	一九一九 產額（世界產額に比し%）
△歐洲				
獨逸	一九〇、一	一四・二	一四〇・七	一〇・八
ザール地域	一三、二	—	九、四	—
英國	二九二、〇	二一・八	二三二、八	一・九
佛國	四〇、〇	三・〇	二四、三	一・〇
白國	二二、八	一・七	二二、四	一・七
西國	四、〇	〇・三	五、三	〇・四
和蘭	一、八	〇・一	三、九	〇・三
露國	三五、九	二・七	六、一	〇・五
チエッコ・スロヴアキア	一四、五	一・一	二、一	〇・九
△亞米利加				
合衆國	五一六、〇	三八・五	五五五、五	四五・〇
加奈陀	一五、二	一・一	一七、二	一・〇
△亞細亞				
日本	五五、八	四、二	七五、八	五・八
印度	二二、四	一・〇	—	—
	一六、五	一・二	—	—
△阿弗利加				
南阿聯邦	—	—	二、八	〇・七
△濠洲				
新南ウエルス、新西蘭	一五、〇	一・一	二、九	〇・九

（表中露國の分は褐炭の產額をも含む）

亦各需要國に於ける昨年度需給狀態左の如し　（單位千噸）

	消費	出炭	不足年額	月額
南米諸國	九、〇五〇	一、二二〇	七、八三〇	六五三
佛國	七五、〇〇〇	三二、〇〇〇	三八、〇〇〇	三一、六七
伊太利	二二、〇〇〇	二、〇〇〇	一〇、〇〇〇	八三二
加奈陀	三二、〇〇〇	一三、〇〇〇	一九、〇〇〇	一、五八三
丁抹	三、五〇〇	—	三、五〇〇	二九二

和蘭	一三、一三〇	五、一三〇	八、〇〇〇	六六七
諸威	三、〇〇〇	—	三、〇〇	二五〇
其他歐洲各國	一八、五五〇	七、四〇〇	一一、一五〇	九二六

□本邦炭界趨勢

△全國產炭額

年次	全國產額 千噸	九州及山口縣產額 千噸
明治四十四年	一七、六三二	七、九〇九
大正元年	一九、六三九	八、六七七
同二年	二一、三二五	九、五五〇
同三年	二三、一九五	九、四二三
同四年	二〇、四七〇	八、〇一〇
同五年	二三、九〇一	九、〇四七
同六年	二三、五五四	一〇、三六六
同七年	二三、八五三	一〇、三四〇
同八年	二六、九七六	一一、三八三
同九年	二五、三九四	一〇、四五六

次に全國各重需炭出炭月別內容左の如し

月別	九年	八年
一月	一、九四九、四三四	二、〇三八、四三七
二月	一、九七五、一六二	一、九四一、四九四
三月	二、四〇四、三六三	二、三九七、六一三
四月	二、三三九、二八四	二、三四四、二三三
五月	二、三四四、五九一	二、三七三、一八七
六月	二、二二二、四〇三	二、二六一、八二一
七月	二、〇一七、九八二	二、二四五、六九八
八月	一、七八三、八三九	一、九八五、〇八五
九月	一、九一七、〇二八	二、一七六、九〇七
十月	一、九九七、一〇七	二、三五四、五六三
十一月	二、〇四八、三〇五	二、三七二、〇六〇
十二月	二、二四四、一八〇	二、四三一、〇〇六

更に昨年中の出炭數を地方別として一昨年と對照する時は左の如し

地方別	大正九年	大正八年
北海道	四、〇四四、四三七	四、三〇一、四〇九
福島縣	一、九八五、八一九	二、二九五、五四二

茨城縣	七八七、〇五九	七四二、五八一
長崎縣	一、二三〇、七一七	一、〇九八、二六四
山口縣	一、一八五、九六九	一、二〇六、〇三二
福岡縣	二四、五四二、六二六	二五、四八二、四四一
佐賀縣	一、六一七、〇四四	一、八五一、五三〇
計	二五、三九四、六七一	二六、九七七、七九

次に全國主要炭產地別數量(六年度)內容左の如し

(單位千噸)

筑豐炭	一〇、二六〇	常盤、元山炭	三、四八三
唐津炭	一、二四九	北海道炭	三、八八七
三池炭	一、六二〇	臺灣・朝鮮炭	八一九
杵島炭	五五七	其他炭	一、八三五
肥前炭	一、六〇六		

□石炭生產と消費

大正七年度我國の石炭生產總額は二千八百萬佛噸にして之を大正元年に比し八百十五萬噸(四割三分)增加價格に於て二億二千四百六十萬圓の增加を見るに至り輸入は大正七年度約七十萬噸にして大正元年に比し十四割九分の增加に對し輸出は七年度二百二十萬噸にして大正元年に比し三割七分の減少を呈し內地消費は四割八分の增加を示せるが其內容は

內國船舶用	百三十六萬噸
鐵道用	八十二萬噸
工場用	四百八十萬噸
外國管船用	五十六萬噸
製鹽產	一萬噸

尙大正元年より七年迄の生產輸出入礦區別等を擧ぐれば左の如し。

(單位千噸)

	生產	輸入	輸出
大正元年	一九、六四〇	三〇八	三、四六八
同二年	二一、三一六	五七七	三、八七一
同三年	二三、二九三	九五八	三、五八七
同四年	二〇、四九一	六一五	二、九二四
同五年	二二、九〇二	五五六	三、〇七
同六年	二六、三一六	七一三	二、八一三

同	七年	二八、〇二九	七六八	二、一九七			

△消費高

	內國輕船用	外國輕船用	鐵道用	製塩用
大正元年	三、二七	一、三八一	一、五七〇	七九一
同 二年	三、一六〇	一、五六	一、七八五	七九八
同 三年	三、九四二	二九一	一、九一五	八一〇
同 四年	四、五九七	八〇九	一、九一五	八二〇
同 五年	四、三八〇	九三三	一、九九三	八三八
同 六年	七、七七九	八三三	二、三九九	七九九

△鑛區別生產

	札幌	仙臺	東京	大阪	福岡
大正元年	一、八八四	一、六五四	三五八	三三	一五、七六九
同 二年	二、一二六	一、七七八	四三四	三六	一七、〇五〇
同 三年	二、五八六	一、九一四	四六八	三四	一七、二八九
同 四年	二六二	一、八七四	五一三	三〇	一五、四八八
同 五年	二、九六七	一、八八四	五四一	三一	一七、四七六
同 六年	二、七二四	二、〇五八	六六九	三一	一九、八八七

□筑豐炭成績

九年度筑豐炭需給左の如し

△產炭月別

九年度產出は一千四十五萬噸にして月別左の如し

月別	九年	八年
一月	七五八、八一九	八三一、〇四六
二月	八六八、六七四	八〇一、八八二
三月	一、〇一八、六九三	一、〇、八、九九六
四月	一、〇四六、八八四	一、〇三一、三一八
五月	一、〇六九、六七五	一、〇四七、〇六九
六月	九〇八、〇八六	九三八、六六六
七月	七七六、一〇一	九四三、七一六
八月	七〇四、八四五	八〇八、〇一三
九月	七八二、六八四	九六六、三四九
十月	八〇四、〇一五	九九八、三四一
十一月	八〇九、六八〇	九九七、三一八
十二月	八九八、五一一	九三一、三一二

△內外需要別

九年中筑豐炭需要は若門兩港より海外に輸出せるものは六十六萬噸門司、若松、小倉及宇の島より海路內地へ積出せるもの六百三十八萬噸外國船燃料二十八萬噸內國船燃料百二十五萬噸九州方面國鐵消費二十五萬噸地元消費百六十一萬噸合計九百七十七萬噸にして前年に比し輸出四萬四千噸內國各地七十四萬噸を減し外船燃料十三萬八千噸を增加し內國船は二十萬五千噸を減少せり

海外輸出は門司十五萬三千六百五十八噸若松五十一萬三千八百五十三噸と云ふ割合にて前年に比し前者は七萬噸後者は二萬五千噸を各增加せり左に輸出內容を示さん

仕向地	大正九年	大正十年
上海	三九、四四七	二七、八六〇
香港	九、〇一七	一〇一、六三一
大連	九八、七一四	九、六九八
新嘉坡	六六、三七三	七、五三八
浦鹽	二三、九三五	四六、〇一〇
青島	一九、八〇一	一四、三七三
西貢	一四、二五二	…
バタヒヤ	一〇、九七七	六
サマラン	九、七八〇	…
ゼノア	八、〇〇〇	…
漢口	六、一七六	一〇、三一八
旅順	五、四三〇	一、四〇〇
牛莊	四、八〇七	九、五〇二
瓜哇	四、〇一〇	一、八〇三
蘇湖	三、二五八	三、五九七
奏皇島	三、六〇〇	四九〇
スラバヤ	三、一八〇	…
馬尼剌	三、〇一八	五九、二八三
新西蘭	二、五八五	…
アンガーアイランド	二、五〇七	…
セブ	二、五〇〇	…
芝罘	一、六四八	四、五一四

大倫	二六五	
冶敦	二〇	…
鑛江	…	一、二九八
福州	…	四〇〇
汕頭	…	二、〇二七
安南	…	八、一七九
盤谷	…	六〇〇
智利	…	五〇〇
古倫母	…	一、〇〇〇

次に内地需用は門司二十四萬三千噸若松五百九十一萬噸宇の島九萬四千噸小倉十一萬八千噸と云ふ割合にて各港とも減少せり今重なる仕向地に對する一月より十一月迄の積出高の前年との比較左の如し

仕向地	大正九年	大正八年
大阪	一、九五五、二〇二	二、一七二、二六一
神戸	五八五、一三六	六二五、一三三
横濱	三五一、四二三	四八三、三三五
吳	三二八、八二二	二八三、八七二
熱田	一三七、五七六	二二〇、三七四
朝鮮	一三二、五四三	一八三、一三八
鹽釜	一三〇、三九〇	一二二、二六七
下關	一二九、一六五	一三二、七一九
東京	一二五、五三六	二三、五三
名古屋	九七、一三〇	九四、七七九
尼ケ崎	九四、七七六	一〇四、五二三
和歌山	九二、七九一	一三二、〇六〇
岡山	八五、七二二	八五、九八四
岸和田	七三、一八三	九六、六九三
宇野	七一、二二六	七三、六一五
高砂	六〇、四二六	七一、二八三
四阪島	五五、〇四七	五五、六六一
堺	四七、五三六	五三、六七四
糸崎	四三、四八四	六五、三一九
四日市	四一、七四七	五一、五六〇
加古川	四一、三四八	二五、六二三
境	三九、二六〇	三八、八〇二

高知	三六、四二七	三九、九三九
半田	三三、五二八	七四、二六一

即ち前年との比較は吳、東京及播州方面に多少增加せるのみにて大阪二十二萬噸横濱十三萬噸、朝鮮の五萬噸神戸の五萬噸以下各地とも總て減少を示せり

△若門貯炭趨勢

月別	門司 九年	門司 八年	若松 九年	若松 八年
一月末	一〇四、四三九	五七、九一三	三〇四、四八九	一二〇、八六九
二月末	六六、七三八	四四、五九八	三一一、二八五	一二五、一八四
三月末	六二、四六九	六六、七八五	三一五、三三四	一四二、一四七
四月末	六六、九一六	八六、五七四	三四三、八四一	一九一、〇一五
五月末	六三、一四〇	一四〇、四九〇	三五〇、〇七九	一三一、二六八
六月末	七八、九二九	一一三、四三三	三七七、二三八	二七三、六二三
七月末	九四、八二八	一二二、四八一	四〇七、六九八	三一八、二〇一
八月末	一〇一、一八四	一、九、九六二	四〇五、〇〇〇	三一八、六八五
九月末	一〇五、六五九	一二一、二五〇	三九六、二二〇	三九、一三六
十月末	一〇五、五七七	一二三、一三〇	三〇、二五五	三六、四七三
十一月末	九一、四六一	一〇一、五〇〇	三五〇、八七七	三七八、五一三
十二月(十五)	八七、〇七三	九七、一二六	二八二、二二六	

△汽船運炭賃

月別	横濱	大阪	上海	香港	新嘉坡
一月	四、一〇	二、三〇	四、一〇	七、五〇	一三、四〇
二月	四、四〇	二、八〇	四、一〇	七、五〇	一三、〇〇
三月	四、六〇	三、一〇	四、四〇	七、五〇	一三、〇〇
四月	四、八〇	三、四〇	四、三〇	七、五〇	一三、五〇
五月	四、九〇	三、二〇	四、三〇	七、五〇	一三、五〇
六月	四、七〇	二、二〇	三、七〇	七、三〇	一三、〇〇
七月	二、五〇	一、八〇	二、七〇	五、〇〇	一〇、〇〇
八月	二、三〇	一、四〇	二、六〇	五、〇〇	一〇、五〇
九月	三、〇〇	二、〇〇	二、九〇	六、〇〇	一〇、五〇
十月	三、一〇	二、〇〇	二、八〇	六、〇〇	一三、五〇
十一月	二、八〇	一、九〇	二、八〇	六、〇〇	一三、五〇
十二月	二、五〇	一、五〇	二、六〇	六、〇〇	一三、五〇

△帆船運炭賃（若松港）

月別	大阪境	岡山	吳
一月	二、九〇	四、五〇	三、二〇
二月	四、一〇	五、三〇	三、四〇
三月	四、八〇	五、〇〇	三、四〇
四月	五、三〇	四、五〇	四、八〇
五月	五、三五	四、五〇	四、六〇
六月	三、一〇	三、〇〇	二、四〇
七月	二、六〇	三、〇〇	二、九〇
八月	二、九〇	三、二〇	二、四〇
九月	三、一〇	三、五〇	二、七五
十月	三、一〇	三、九〇	二、五〇
十一月	二、八五	四、〇〇	二、三〇
十二月	二、六五	四、四四	二、一五

□世界給炭標準價

最近世界の船舶燃料炭價は各國の產炭額及其の需要關係より各異ともそれを戰前一九一四年に比すれば十二割以上五十五割見當の騰貴を告げたり即ち世界の船舶燃料供給諸港に於ける炭價の戰前相場と昨年十二月の相場の比較を示せば左の如し

供給港	炭種	一九一四年の市價	一九二〇年末市價
ジブラルター	英國炭	二四、六二	三〇、〇〇
同	同	二四、〇六	三〇、〇〇
アルジエールス	同切込	二三、〇〇	三〇、〇〇
オラン	同	—	三五、〇〇
ゼノア	同	—	三五、〇〇
ナポリ	同	二四、〇六	六〇、〇〇
マルタ	同	二九、〇〇	五六、〇〇
ポートサイド	同	四七、〇〇	一〇〇、〇〇
セリシヤス	印度炭	—	三八留比
カラチ	同	二八、〇〇	四五留比
ボンベイ	同	三九、〇〇	八五留比
コロンボ	同上炭	一〇、一〇	一八留比
カルカッタ	同上炭	二四、〇〇	三六、八〇
ランダー			

シンガポール	同	二六、〇〇	八五、〇〇	セ
同	日本炭	二七、〇〇	八四、〇〇	セ
パタビヤ	濠洲炭	二八、〇六	三二、〇〇	パ
	日本炭上等品			パ
マディラ	英國炭	二九、〇六	一一三、〇六	シ
セント・ビンセント	同（ウエル炭）	三三、〇六	一三二、〇〇	ハ
ペナンブコ	同	五二、〇六	一七五、〇〇	セ
パピア	同	五二、〇六	一九七、〇〇	ニ
リオ	同	四二、〇〇	一七二、〇六	ヒ
サントス	同	四五、〇〇	二二二、〇〇	パ
モンテ・ビデオ	同	三六、〇〇	一三五、〇〇	ノ
プレート	同	三五、〇〇	一三〇、〇〇	ニ
ヴエノスアイレス	同	三五、〇〇	一三五、〇〇	ニ
パサリオ	同	三九、〇〇	一五五、〇〇	ウ
パヒアブランカ	同	四五、〇〇	二〇〇、〇〇	チ
ナタル	ナタル塊炭	一七、〇〇	七二、〇〇	ラ
デラゴアベイ	亞弗利加塊炭	一六、〇三	六七、〇〇	ロ
ケープタウン	ナタル上等炭	二六、〇〇	七五、〇〇	マ

セントルシヤ	米國炭	二五、〇三	一四五、〇〇
セントトーマス	同	二四、〇三	一二四、〇〇
バーバドース	同	二五、〇三	一四五、〇〇
バーム	同	三八、〇〇	二七、〇〇
ダシド	同ドミン	三、七五	一四、二五
ニー	同	四、七五	一五、〇〇
ハリフアツクス	同	五、〇〇	一七、弗半
セントジヨン	同	三、三五	一五、弗半
ニユーヨーク	同	三、三五	一五、弗半
ヒラデルヒヤ	同	三、三五	一五、弗半
バルチモアー	同	三、三〇	一五、弗半
ノーフオーク	同	三、三〇	二一、弗半
ニユーポトニユース	同	三、三〇	二、〇五
ウイリントン	同	五、〇五	—
チヤーレストン	同	五、三五	八弗三〇
ラフラタ	同	三九、〇〇	一九五、〇〇
ロンドン	同	一五、〇〇	二一、〇六
マニラ	同	二二、〇〇	八二、〇〇

□累年炭價消長

年月次	一等塊	一等粉	二等塊	二等粉	三等塊	三等粉
三年三月	—	五、三〇	六、七〇	四、九〇	五、四〇	—
六月	六、四〇	四、八〇	五、六〇	四、五〇	四、九〇	三、六〇
九月	七、一〇	四、七五	五、四八	四、二〇	四、八〇	三、八〇
十二月	六、一七	四、三〇	四、九〇	四、二〇	四、三〇	二、九〇
四年三月	六、一〇	四、二〇	—	三、八五	四、二五	四、二〇
六月	—	三、八五	四、六五	三、八五	三、八〇	二、一〇
九月	五、五〇	三、六〇	四、四〇	三、五〇	三、五五	二、〇五
十二月	五、三〇	三、九〇	四、六八	三、六〇	三、七五	二、四〇
五年三月	六、二五	四、三〇	五、五〇	四、一五	四、六〇	三、五〇
六月	六、五〇	四、六〇	五、五五	四、三〇	四、九〇	三、一五
九月	七、六〇	五、一〇	六、一〇	四、七五	五、一五	三、六〇
十二月	一〇、八〇	七、七〇	九、五〇	七、一〇	七、八五	五、七〇
六年三月	一一、〇〇	七、八〇	九、六〇	七、四〇	八、一〇	五、九〇
六月	一一、一〇	八、一〇	九、八〇	七、七〇	八、二〇	六、二〇
九月	一七、〇〇	一三、五〇	一五、〇〇	一三、四五	一三、五〇	八、九五
十二月	一八、五〇	一四、〇〇	一六、〇〇	一四、〇〇	一三、五〇	一〇、〇〇
七年三月	二〇、五〇	一六、〇〇	一七、〇〇	一四、五〇	一四、〇〇	一一、五〇
六月	二〇、五〇	一七、〇〇	一八、〇〇	一五、五〇	一三、五〇	一〇、五〇
九月	二一、五〇	一八、〇〇	二〇、〇〇	一七、五〇	一六、〇〇	一三、五〇
十二月	二五、〇〇	二一、五〇	二一、〇〇	一八、五〇	一五、五〇	一五、〇〇
八年三月	二八、五〇	二五、〇〇	二六、〇〇	二三、五〇	二一、〇〇	一八、〇〇
六月	二八、七五	二五、二五	二六、二五	二三、七五	二一、〇〇	一八、〇〇
九月	二九、二五	二五、七五	二六、七五	二四、二五	二一、二〇	一八、二〇
十二月	二九、七五	二六、〇〇	二七、二五	二四、五〇	二一、四五	一八、二五
九年三月	二九、五〇	二六、〇〇	二六、八〇	二三、六〇	二〇、六五	一七、〇五
六月	二八、〇〇	二三、八〇	二四、七〇	二一、九〇	一九、三五	一四、三五
九月	二五、五〇	一九、〇〇	二一、五〇	一六、五〇	一六、一五	一〇、九五
十二月	二五、五〇	一九、〇〇	二一、五〇	一六、五〇	一六、一五	一〇、九五

□九年度炭價（門司）

△一種炭 月別	塊炭	切込炭	粉炭
一月	二六圓三五	二七圓三五	二五圓七二
二月	二九、二五	二七、五〇	二五、九八

月							
三月	二九、七五	二七、六五	二六、〇〇	二六、七五	二六、〇〇	二六、二五	二六、〇〇
四月	三〇、〇〇	二七、六五	二六、〇〇	二六、〇〇	二六、〇〇	二六、〇〇	二六、〇〇
五月	三〇、〇〇	二七、〇〇	二五、一〇	二四、一〇	二四、〇〇	二四、〇〇	二四、〇〇
六月	三九、五〇	二七、〇〇	二五、三五	二四、四〇	二四、〇〇	二四、〇〇	二四、〇〇
七月	二九、〇〇	二六、三五	二四、四〇	二三、五〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇
八月	二八、五〇	二五、七〇	二三、六〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇
九月	二八、〇〇	二五、〇五	二三、八〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇
十月	二七、五〇	二四、四〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇
十一月	二六、五〇	二三、九〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇	二三、〇〇
十二月	二五、五〇	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇	二一、九〇
一月	二六、七五	二六、七五	二六、七五	二六、七五	二六、七五	二六、七五	二六、七五
二月	二七、〇〇	二七、〇〇	二七、〇〇	二七、〇〇	二七、〇〇	二七、〇〇	二七、〇〇
三月	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇
四月	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇	二七、五〇
五月	二七、二五	二七、二五	二七、二五	二七、二五	二七、二五	二七、二五	二七、二五
六月	二六、八〇	二六、八〇	二六、八〇	二六、八〇	二六、八〇	二六、八〇	二六、八〇

△二種炭

月							
八月	二五、四〇	二二、八〇	二一、八〇	二一、八〇	二一、八〇	二一、八〇	二一、八〇
九月	二四、七〇	二一、六五	二〇、〇〇	二〇、〇〇	二〇、〇〇	二〇、〇〇	二〇、〇〇
十月	二四、〇〇	二一、六五	二一、〇〇	二一、〇〇	二一、〇〇	二一、〇〇	二一、〇〇
十一月	二二、五〇	二一、五〇	一九、五〇	一七、五〇	一七、五〇	一七、五〇	一七、五〇
十二月	二一、七〇	一九、八五	一八、〇〇	一八、〇〇	一八、〇〇	一八、〇〇	一八、〇〇

△三種炭

月							
一月	二一、二〇	一九、六〇	一八、〇〇	一八、〇〇	一八、〇〇	一八、〇〇	一八、〇〇
二月	二一、四五	一九、八五	一八、二五	一八、二五	一八、二五	一八、二五	一八、二五
三月	二一、三〇	一九、七〇	一八、一〇	一八、一〇	一八、一〇	一八、一〇	一八、一〇
四月	二一、一五	一九、五五	一八、一五	一七、九五	一七、九五	一七、九五	一七、九五
五月	二〇、六五	一八、八五	一七、〇五	一七、〇五	一七、〇五	一七、〇五	一七、〇五
六月	二〇、一五	一八、一五	一六、一五	一六、一五	一六、一五	一六、一五	一六、一五
七月	一九、六五	一七、四五	一五、二五	一五、二五	一五、二五	一五、二五	一五、二五
八月	一九、一五	一六、七五	一四、三五	一四、三五	一四、三五	一四、三五	一四、三五
九月	一八、六五	一六、〇五	一三、四五	一三、四五	一三、四五	一三、四五	一三、四五
十月	一六、六五	一四、〇五	一一、四五	一一、四五	一一、四五	一一、四五	一一、四五
十一月	一六、一五	一三、五五	一〇、九五	一〇、九五	一〇、九五	一〇、九五	一〇、九五

△雜種

	炭		
一月	一六、七五	一四、七〇	一三、五〇
二月	一七、〇〇	一四、九五	一三、七五
三月	一七、〇〇	一四、九五	一三、七五
四月	一六、七五	一四、七〇	一三、五〇
五月	一六、五〇	一四、四五	一三、三五
六月	一六、〇〇	一三、九五	一三、七五
七月	一五、五〇	一三、四五	一二、二五
八月	一五、〇〇	一三、九五	一一、七五
九月	一四、五〇	一三、四五	一一、二五
十月	一四、〇〇	一二、九五	一〇、七五
十一月	一三、〇〇	九、九五	八、七五
十二月	一一、五〇	九、四五	八、二五

□世界石油産額

九年に於ける世界各國の石油總産高は六億八千八百萬バーレルに上り之を前年に比すれば一億三千四百萬バーレル、前々年に比すれば一億七千四百萬バーレルの激増となれるが更に之を國別各國に於ける最近三年間の石油産高を比較せんに左の如し（單位千バーレル）

國名	大正七年	同八年	同九年
米國	三五、九二七	三七七、七一九	四四三、四〇三
墨國	六八、八二八	八七、〇七二	一五九、八〇〇
露國	四〇、四六六	三四、二八四	三〇、〇〇〇
蘭印	一三、二八四	一五、七八〇	一六、〇〇〇
羅馬尼	八、七三〇	六、五一七	七、四〇六
印度	八、〇〇〇	八、四五三	八、三〇〇
波斯	七、一〇〇	六、二八九	六、六〇四
瓦利西	五、五九一	六、二五五	六、〇〇〇
秘露	二、五三六	二、五六一	二、七九〇
日本	二、四四九	二、一三〇	二、二三
トリンダット	二、〇八二	二、七八〇	一、六二八
埃及	二、〇七九	一、六二一	一、〇八〇
アルゼンチン	一、三二一	一、五〇四	一、三六六
獨逸	七一一	九二五	二一五
加奈陀	三〇四	二一〇	二一〇
ヴエネツエア	一九〇	三二一	五〇〇

伊太利	三五	三八	三八
佛	—	—	七〇〇
合計	五一四、七二九	五五四、五〇四	六八八、四七四

□船舶用燃料油價

十年三月末現在紐育石油會社の發表に依る船舶用燃料油價は左の如しと

港名	價額
バリツクパパン	一五〇志
バンコツク	二二五志
バタビア	二二五志
孟買	二二五志
甲谷陀	二二五志
ケープタウン	二四〇志
古倫毎	二二五志
グラスゴー	一六〇志
香港	二二五志
ハル	一六〇志
カラチ	二二五志
彼南	二二五志
ラスパルマス	一五〇志
リスボン	一六〇志
リバプール	一六〇志
メルボルン	二四五志
坡西土	二〇〇志
シドニー	二四五志
ニユオルリアンス	二弗二五仙

□世界重油供給港

世界産炭額の減少に伴れて船舶の燃料は之れを石炭に俟たずして重油を以て充當するに至り重油船使用は之れ列國の海運競爭上最も有利なるべしと主張され居るも而も世界の重油産地及び之れが供給港に就いて見るに日本は殆ど問題以外にて洵に寒心すべき狀態なり左に世界の供給港の中重要なるものを示さん

△加奈陀大西洋岸地方

供給港	供給能力	會社名
ハリフアックス	二三〇、〇〇〇	イムペルアルオイル會社
モントリール	二一〇、〇〇〇	同
△加奈陀太平洋岸地方		
ブリンスルパート	二一〇、〇〇〇	イムペルアルオイル會社
バンクバー	二三五、〇〇〇	同
同	二三二、〇〇〇	ユニオンオイル會社
ビクトリヤ	二〇、〇〇〇	イムペルアルオイル會社
ペラクルス	一六〇、〇〇〇	コンパニアメキシカナテペトロリオ
タックスパン	五五、〇〇〇	アングロメキシカンペトロリユーム
△西印度地方		
サイエンフユーゴ	二一〇、〇〇〇	ウエストインディアオイル會社
ハバナ（玖馬）	二三五、〇〇〇	
マタンザス（同）	二五五、〇〇〇	
同	二一〇、〇〇〇	同
ポンス（ポートリス）	四〇、〇〇〇	ウエスト・インデア・オイル會社
同	二八、〇〇〇	テキサスオイル會社
（同）		
△布哇地方		
ホノルル	一四七、〇〇〇	ユニオンオイル會社
同	一〇二、〇〇〇	アツソシエートオイル會社
同	一〇〇、〇〇〇	スタンダートオイル會社
△墨西哥灣地方		
ビエト・メキシコ	五五、〇〇〇	アングロメキシカンペトロリユーム會社
タムピコ	一六五、〇〇〇	同
同	三八〇、〇〇〇	スタンダードオイル會社
同	五、〇〇〇、〇〇〇	ホーステカ・ペトロリユム會社

セント・トーマス	二二、〇〇〇	アングロ・メキシカン・ペトロリユーム
同	一〇〇、〇〇〇	イースト・アシアテイック會社
△東カリビアン地方		
ウイルムタッド	七〇、〇〇〇	ウエスト・インデイア・オイル會社
同	五一、〇〇〇	ローヤル・ダッチシエル會社
ジョージタウン	—	ウエスト・インデイア・オイル會社
パラマソボ		
プライトン	—	トリンダッドレークペトロリコーム會社
ポイント・フオーチン	—	プリティッシ・ウエスト・インディス・シンヂケート
ポート・オブスペーイン	六〇、〇〇〇	トリニダット・リーズホルド會社
同	二五〇、〇〇〇	ローヤル・ダッチシエル會社
ゴイラ	一、〇〇〇	カリビアン・ペトリユーム會社
ブエートカベロ	—	アシア・テイック・ペトロリコーム會社
△西カリビアン地方		
パーリオスペリーズ	—	
バルバオ	一一〇、〇〇〇	ウエスト・インテイア・オイル會社
同	八二、〇〇〇	ユニオンオイル會社
同	三一、〇〇〇	インター・ナショナルペトリユーム會社
同	一一〇、〇〇〇	ダブリユー・アール・ダレース會社
クリストバル	一一〇、〇〇〇	コザナ・ペトロリユーム會社
同	一一〇、〇〇〇	テキサス・オル會社
同	一一〇、〇〇〇	ホースチユカ・ペトロリユーム會社
同	一一〇、〇〇〇	ウエスト・インデイア・オイル會社

同	二〇、〇〇〇	ロザナ・ペトロリニコーム會社
同	二二、〇〇〇	ウエスト・インディア・オイル會社
△アマゾン及東伯剌西爾地方		
バラ	二四〇、〇〇〇	スタンダード・オイル會社
バヒア	三七、〇〇〇	カロリツグ會社
同	三〇、〇〇〇	アングロ・メキカン・ペトロリユーム會社
リオ・デ・ジヤネイロ	八五、〇〇〇	カロリツグ會社
同	三〇、〇〇〇	スタンダード・オイル會社
同	一六〇、〇〇〇	アングロ・メキカン・ペトロリユーム會社
サントス	二〇、〇〇〇	同
△リヴアプレート地方		
モンテビデヤ	四八、〇〇〇	ウエスト・インディア・オイル會社
ヴエノスアイレス	三五〇、〇〇〇	アングロメキシカンペトロリユーム會社
バヒアブランカ	一〇〇、〇〇〇	ウエスト・インディアオイル會社
△移露地方		
カラオ	三八、〇〇〇	インターナショナルペトロリユーム會社
同	二〇、〇〇〇	ダブリユー・アール・グレース會社
グイヤクイル	—	ウエスト・インデア・オイル會社
△中央及北部智利地方		
アントフアガスタ	九九、〇〇〇	インターナショナルペトロリユーム會社
同	一六五、〇〇〇	ユニオンオイル會社
アリカ	二〇、〇〇〇	ダブリユー・アール・グレース會社
イクイケ	九九、〇〇〇	インターナショナルペトロリユーム會社

同	三六、〇〇〇	ユニオンオイル會社
ウユニン	三〇、〇〇〇	フエロカリル・デユニン
ビザギユー	三三、〇〇〇	インダーナショナルペトロリユーム會社
タルタル	四三、〇〇〇	
△スカンヂナビヤ地方		
パーゲン	四、〇〇〇	ヴエストランドペトロリユーム會社
クリスチヤニア	八、〇〇〇	同
スタバンゲル	六、〇〇〇	同
ゴツテボルグ	四、〇〇〇	ダンスキ・ペトロリユーム會社
ストツクホルム	二四、〇〇〇	同
△佛蘭西大西洋岸地方		
ダンカーク	—	リアンソフ・ホワイトオイル會社
ルーエン	—	
△和蘭地方		
アムステルダム	—	アメリカン・ペトロリユーム會社
同	—	ロイヤル・ダツチシエル會社
ロツターダム	—	同
同	二二、〇〇〇	アメリカン・ペトロリユーム會社
△英國地方		
アバーデン	二、四〇〇	英國政府
アボンマウス	四〇、〇〇〇	アングロ・アメリカ・アングロ・メキシカン・及ブリティツシペトロリユーム會社
同	八、五〇〇	英國政府
パロー	五、〇〇〇	ミートキング及ロバートリン
パートン	六〇、〇〇〇	同
同	一〇、〇〇〇	英國政府
デボンポート	三四、六〇〇	同
ドバー	二二、八〇〇	同

フオルクストン	四一〇	英國政府	
グラスゴー	—	アングロ・メキシカンオイル會社	
グランジマウス	七、〇〇〇	英國政府	
キングジョージドック	三、八〇〇	同	
アレキサンドラドック	三、八〇〇	同	
サルテンド	六、五〇〇	同	
フオルボーライン	二、〇〇〇	同	
ホリーヘッド	—	同	
イミンガム		同	
インバーゴードン	二三、五〇〇	同	
キリンホルム	二七、〇〇〇	同	
リヴアプール	—	アングロ・アメリカン・オイル會社	
同	八、五〇〇	英國政府	
ロンドン	二五、六〇〇	同	
同	—	アングロ・アメリカン・オイル會社	
ニユーキヤツスル	—	同	
ボーツマウス	二三一、〇〇〇	英國政府	
ポートランド	一五、四〇〇	英國政府	
ペンブローク	二一、六〇〇	同	
ブリマウス	—	アングロ・アメリカン・オイル會社	
ロイス	二一〇、〇〇〇	英國政府	
サウスシエルド	八、〇〇〇	アングロ・アメリカン・オイル會社	
同	二一、六〇〇	英國政府	
△西班牙地方			
リスボン	—	アングロ・サクソン・ペトロリユーム會社	
ジブラルター		英國政府	
△伊太利地方			
ゼノア	七、〇〇〇	伊米ペトロリユーム會社	
モノポリ	三〇、〇〇〇	同	
パルモ	一八、〇〇〇	伊太利インポート・オイル會社	

グラネテロ	二〇、〇〇〇	伊米ペトロリユーム會社	
サバンナ	二四、〇〇〇	同	
ベニス	二七、〇〇〇	同	
同	四八、〇〇〇	伊太利インポートオイル會社	
△東地中海地方			
ビレウス	—	スタンダード・オイル會社	
サロニカ	二〇、〇〇〇	同	
アレキサンドレッタ	—	同	
スミルナ	五、〇〇〇	同	
アキサンドリア	二〇、〇〇〇	アシアテイツクペトロリユーム會社	
ポートサイド	三〇、〇〇〇	同	
同	三、〇〇〇	スタンダード・オイル會社	
スエズ	—	ブリテイツシ・イムペリアルオイル會社	
△北亞弗利加地方			
アルジールス	—	佛國	
オラン	—	同	
ビゼルタ	三六、〇〇〇	伊米ペトロリユーム會社	
△西亞弗利加地方			
アンゴアンゴ	四八、〇〇〇		
ボーマ	八四、〇〇〇		
△南亞弗利加地方			
ケープタウン	七〇、〇〇〇		
△東亞弗利加地方			
ベイラ	—	ブリテイツシ・イムペリアルオイル會社	
ヂイゴスアレス	—	テキサスオイル會社	
△英領印度地方			
ボンベイ	二六、〇〇〇	佛國會社	

カルカッタ	四〇、〇〇〇	同	
同	二六、〇〇〇	アシアチック・ペトロリユーム會社	
コーチン	二八、〇〇〇	同	
同	—	スタンダード・オイル會社	
コヽナダ	二八、〇〇〇	アシアチック・ペトロリユーム會社	
カラチ	二八、〇〇〇	同	
マドラス	二八、〇〇〇	同	
ラングーン	二八、〇〇〇	同	
ツチコリン	二八、〇〇〇	同	
コロンボ	二八、〇〇〇	同	
△東印度地方			
タラカン	五〇、〇〇〇	アシアチック・ペトロリユーム會社	
バタビヤ	三〇、〇〇〇	同	
パレンバン	一〇、〇〇〇	同	
サバン	七五、〇〇〇	同	
ペナン	二三、〇〇〇	同	
マカツサー	一八、〇〇〇	—	
スラバヤ	—	スタンダード・オイル會社	
ベナン	—	同	
シンガポール	—	同	
同	五〇、〇〇〇	スタンダード・オイル會社	
バンコック	—	アシアチック・ペトロリユーム會社	

事業成績

□海運會社

		資本金	拂込額	利益金	積立金	配當
		千円	千円	円	円	歩
日本郵船	下上	一〇〇、〇〇〇	五八、〇〇〇	九、三八九、〇〇〇	四七〇、〇〇〇	三、〇
				五、五四一、〇〇〇	二八〇、〇〇〇	二、五
大阪商船	下上	一〇〇、〇〇〇	六二、五〇〇	五、八四〇、〇〇〇	二九三、〇〇〇	二、五
				四、六九〇、〇〇〇	二六一、〇〇〇	一、五
國際汽船	下	一〇〇、〇〇〇	八七、五〇〇	一三、〇九一、四六八	五〇〇、〇〇〇	—
				三、七三一、二五三	一〇〇、〇〇〇	
東洋汽船	下上	三二、五〇〇	二三、七四七	八〇〇、八三五	四一、〇〇〇	二、〇
				三八五、一二九	二〇、〇〇〇	一、五
日進汽船	下上	一六、二〇〇	一〇、一三五	五〇一、八四〇	二五、〇九二	一、〇
				二七七、三〇九	一三、八六五	一、〇
朝鮮郵船	下上	三、〇〇〇	三、〇〇〇	一二、〇九九	六一〇	八八
北日本汽船	下上	三、〇〇〇	二、一〇〇	一三七、九三五	六、九〇〇	八八
		五、〇〇〇	四、二〇〇	六五、八二八	五、〇〇〇	八五
神戸機橋	下上	一二、〇〇〇	九、〇〇〇	一、〇〇四、三二七	六〇、〇〇〇	二、〇
				七〇八、七五九	四〇、〇〇〇	一、五
日本海運	下上	一五、〇〇〇	三、七五〇	二九八、三一〇	—	—
					—	—
明治海運	下上	五、〇〇〇	三、〇〇〇	一、九八一、一六二	九〇、〇〇〇	一〇、〇
				八六三、四六六	四〇、〇〇〇	三、五
太洋海運	下上	二、〇〇〇	一、〇〇〇	九八二、三七三	二二七、一二五	一、〇
				—	—	—
大正汽船	下上	三、五〇〇	三、五〇〇	二二四、〇六二	一五、〇〇〇	一、〇
				—	—	—
內外海運	下上	一、〇〇〇	五〇〇	一三六、三七五	七〇、〇〇〇	二、〇
				—	—	一、〇
海事工業		五、〇〇〇	三、〇〇〇	—	—	—
東京海運	下上	五、〇〇〇	二、七五〇	一九八、二二六	四、八五六	一、〇

□造船會社

		資本金	拂込額	利益金	積立金	配當
川崎造船	下上	四五、〇〇〇	三二、五〇〇	一〇、八五八、三九三	一、六二九、〇〇〇	四、〇
				七、七一九、一九〇	七二二、〇〇〇	四、〇

大阪鐵工	上	二、〇〇〇	一〇、〇〇〇	四、九五九、八八八	二五六、〇〇〇
	下	二、〇〇〇	一〇、〇〇〇	一、八八五、二六二	一〇〇、〇〇〇
横濱船渠	上	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	—	—
	下	一〇、〇〇〇	一〇、〇〇〇	—	—
浦賀船渠	上	五、〇〇〇	一、二三五、二二五	二三〇、〇〇〇	二、〇〇〇
	下	一〇、〇〇〇	六、二五〇	七〇二、二八八	一四〇、〇〇〇	一、五

□海上保險

（九年度十年三月迄決算）

		資本金	拂込額	利益金	積立金	配當
東京海上		三〇、〇〇〇	七、五〇〇	六、三三、三七四	七、五〇〇、〇〇〇	一〇、〇
大阪海上		一〇、〇〇〇	二、八九〇	六五七、九八三	四〇、〇〇〇	二、〇
朝日海上		一〇、〇〇〇	二、五〇〇	二八七、六〇六	五四、〇〇〇	一、七
日本海上		一〇、〇〇〇	二、六五〇	七一四、一五四	一三五、〇〇〇	二、〇
帝國海上		一〇、〇〇〇	二、五〇〇	五四〇、〇五一	三、〇〇〇	一、五
神戸海上		一五、〇〇〇	三、七五〇	三、八九〇	三、五四〇	二、〇
日清海上		二、〇〇〇	五〇〇	八五、五五〇	一〇、五〇〇	一、五
太平洋海上		二、〇〇〇	五〇〇	六五、六四九	一〇、〇〇〇	一、七
中外海上		一〇〇	二五〇	六六、九八三	二四、〇〇〇	八

八千代海上		二、〇〇〇	五〇〇	八、九三九	五、〇〇〇
大福海上		五、〇〇〇	一、二五〇	一二六、〇〇八	一〇〇、〇〇〇
東洋海上		三、〇〇〇	七五〇	一九一、〇二〇	一〇、〇〇〇
扶桑海上		一〇、〇〇〇	二、五〇〇	二六八、六〇四	四六、〇〇〇
播津海上		二、〇〇〇	五〇〇	五一、五三五	四〇、〇〇〇

□炭礦會社

（十年五月迄の最近成績）

會社名	資本金	配當（割）
滿鐵	二〇〇、〇〇〇	一・〇
北海炭礦鐵	七〇、〇〇〇	一・〇
九州炭礦	五・〇〇〇	一・七
磐城炭礦	九・〇〇〇	一・〇
入山採炭	六・〇〇〇	一・〇
大口炭礦	一〇、五〇〇	無配
茨城採炭	二、六二五	一・〇
磐城採炭	二、〇〇〇	無配
北海採炭	三、〇〇〇	無配

北辰炭礦		六、〇〇〇	無配	御德炭礦	三、〇〇〇
唐津炭礦		五、〇〇〇	無配	太平洋炭礦	一一、〇〇〇
唐津礦業		三、〇〇〇	無配	日支炭礦	三、〇〇〇
太平炭礦		三、〇〇〇	無配	九洲礦業	三、〇〇〇
福岡炭礦		二、〇〇〇	無配	鋼勝興業	一、五〇〇

□九年度關係會社株價（一月～

		一月	二月	三月	四月	五月	六月	七月	八月	九月	十月	十一月	十二月
郵船	高	二六三、〇〇	二三六、〇〇	二三二、〇〇	二〇八、〇〇	一八五、〇〇	一五三、〇〇	一四八、〇〇	一四六、〇〇	一四六、〇〇	一四八、〇〇	二五二、〇〇	一四〇、〇〇
	低	二二二、〇〇	二〇八、〇〇	一八七、〇〇	一七七、〇〇	一七七、〇〇	一四七、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇	一四〇、〇〇	一四〇、〇〇	一四〇、〇〇
商船	高	一七四、〇〇	一七三、〇〇	一六九、〇〇	一六九、〇〇	一六九、〇〇	一六九、〇〇	一六九、〇〇	一六九、〇〇	一六九、〇〇	一七三、〇〇	一七五、〇〇	一七三、〇〇
	低	一七一、〇〇	一六四、〇〇	一三六、〇〇	一三六、〇〇	一三六、〇〇	一三六、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇	一三七、〇〇
東洋	高	九〇、〇〇	九八、五〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇
	低	八九、〇〇	八五、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇
川崎	高	一六二、五〇	一五二、〇〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇	一四八、五〇
	低	一五〇、〇〇	一四五、五〇	一二七、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇	一二五、〇〇
鐵工	高	一三五、〇〇	一三一、〇〇	一一一、〇〇	一〇三、〇〇	一〇一、〇〇	九六、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇	九四、〇〇
	低	一二五、〇〇	一二一、〇〇	一〇五、〇〇	九五、〇〇	九九、〇〇	九三、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇	八八、〇〇
橋	高	五八、五〇	五五、〇〇	四九、五〇	四一、〇〇	三八、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇	三三、〇〇
	低	五七、〇〇	五五、〇〇	四一、〇〇	三九、〇〇	三二、〇〇	二八、〇〇	二八、〇〇	二八、〇〇	二八、〇〇	二八、〇〇	二八、〇〇	二七、〇〇

新設會社

□貿易業

設立月日	資本金	營業種目	所在地	會社名
一、五	二五〇	一般輸出入業	廣東	廣東實業公司
一、一〇	五〇〇	輸出入業	大阪	東洋商運
二、一三	一、〇〇〇	輸出入貿易業	横濱	南里貿易
二、二八	五〇〇	輸出入業	鹿兒島	薩摩貿易
二、二八	五、〇〇〇	輸出入貿易業	東京	濱野商事
二、二九	一〇〇	輸出入業	横濱	東洋起業
三、一〇	三〇〇	直輸出入業	神戸	村田梅谷商店
三、一六	二、〇〇〇	輸出入貿易業	東京	新田貿易
三、二一	三九一	輸出入貿易業	大連	田中東亞商會
三、二三	二〇〇	輸出入貿易業	東京	杉田商事
四、一五	一〇〇	輸出入貿易業	奉天	三益業
六、一八	一〇、〇〇〇	輸出入貿易業	東京	大陸貿易
七、一	三〇〇	仝	仝	東洋貿易
七、一	一〇〇	仝	岡山	內田商會
九、一	一〇〇	仝	神戸	植野商店
一〇、一九	一〇〇	貿易業	大阪	田中商店
一一、二五	二〇〇	輸出入業	仝	ジョウシヤ貿易
一二、一八	一、五〇〇	業輸出入貿易業	東京	中日興業

□海運業

一、一六	二〇〇	海陸運送業	名古屋	共榮運送
一、二一	三五〇	海陸運輸倉庫業	靜岡	熱田精米運輸
一、三〇	二五〇	船舶賣買傭船仲立業	神戸	美保汽船
二、一	五〇〇	海運業	長崎	五島汽船運輸
二、五	一五〇	海陸運搬倉庫業	茨城	舟子倉庫運送
二、二一	一五〇	海陸運搬船舶賣買	新潟	越佐運輸
二、二	五〇〇	海陸運輸船舶代理業	東京	第一運輸
二、一八	一〇〇	海運船舶賣買	大連	大連佐藤國汽船
二、一八	五〇〇	同上	青森	東北商船

一、二三	一、〇〇〇	船舶代理業	大連	亞細亞貿易
二、二三	二〇〇	回漕並曳船業	若松	若松帆船運輸
二、二四	一〇、〇〇〇	海上倉庫並海陸運送	東京	日本海上倉庫
二、二四	一〇〇	海陸運輸	横濱	エーエル、トムソンエンドコンパニー
二、二四	一、〇八〇	外國汽船ノ荷扱回漕	同上	國際運輸
二、二四	三〇〇	海陸運送業	大連	大正通運
二、二五	三、六〇〇	同上	名古屋	名古屋棧橋倉庫
二、二七	一〇、〇〇〇	海陸運送・船舶賣買	東京	横濱棧橋倉庫
二、二八	二〇〇	海陸運送業	横濱	和田組運送店
三、一	一、〇〇〇	船舶用品賣買	大連	ハリス商會
三、九	五〇〇	船舶運送業	高知	土佐沿岸汽船
三、一五	一五〇	海運業	石川	金石船舶
三、一五	五〇〇	海運業	東京	東海商事
三、一六	一〇〇	海陸運送船舶賣買仲立	横濱	大和運輸
三、二二	二〇〇	海運船舶賣買業	東京	青島海運
三、二三	一〇〇	海上運送業	神戸	播磨屋
三、二五	五〇〇	海陸運送業	巖手	黑澤商店
三、二七	一、〇〇〇	海運業船舶賣買業	神戸	三榮組
三、二八	一〇〇	艀船業	積濱	橫濱艀船
三、二八	二〇〇	海上運輸	東京	朝日運送
三、二九	一、五〇〇	船舶運輸	同上	比律賓拓殖
四、五	二〇〇	海陸運送業	栃木	兩毛運輸
四、九	一、二〇〇	海陸運送船舶賣買	名古屋	名古屋海運
四、一〇	二〇〇	船舶貨物積卸業	關東州	東海運輸
四、一〇	二〇、〇〇〇	船舶賣買、傭船仲立海運業	東京	東亞證券商品信託
五、一四	二〇〇	艀船及曳船業	安東縣	安東運輸
六、一六	三〇〇	海運業倉庫業	宮城	氣仙沼海陸運輸
六、二四	二、〇〇〇	海運業	上海	上海起業
六、一〇	一〇〇	同	神戸	丸二海運
六、二三	三〇〇	運輸及倉庫業	鹿兒島	九州運輸倉庫
六、二五	三〇〇	運輸及倉庫業	鹿兒島	鹿兒島物產

七、三二	一、五〇〇	海陸運送業	東京 關東運輸
八、一	一、〇	同	岡山 倉敷海運
八、一四	五〇〇	海陸運送業	東京 朝日運輸
八、一六	一五〇	運輸業倉庫業	兵庫 東條商事
九、八	二、五〇〇	船舶賣買海運業	東京 東亞產業
九、一五	一四〇	運輸業	東京府 宇都宮建築用材
九、一八	一〇〇	海上運送、船舶代理業	横濱 山形屋會社
九、一八	二〇〇	同	鹿兒島 南州運輸
一二、一二	一、五〇〇	海陸貨物運送	東京 朝日海陸運輸
一一、一八	一〇〇	海陸運送業	神戸 足立運輸
一二、一四	五〇〇	海運、船舶賣買	佐世保 佐世保汽船
一二、一五	一五〇	海陸運送業	同 佐世保共運組
一二、一五	二五〇	船舶賣買	東京 大村五左衛門商店
一二、一四	三〇〇	海陸運送	同 東京丸忠組運輸
一二、一八	一〇〇	同	横濱 瓦光海運

□造船業

一、二四	三〇〇	船舶建造修理	秋田 水產商事
一、二四	二〇〇	造船業	廣島 宇治黑川商店
三、二二	一、〇〇〇	造船業	宮城 石卷運輸造船
三、二四	一〇〇	船具類加工	横濱 千代田商事
四、一	五〇〇	造船、船舶賣買	横濱 横濱造船
五、二五	三二〇	造船業	上海 東華造船鐵工
一〇、二〇	三〇〇	船舶製造	高知 三榮組

□石炭コークス業

一、五	一八〇	石炭販賣	前橋 日ノ本炭礦
一、一一	一、五〇〇	石炭販賣	東京 筑前炭礦
一、一三	一〇〇	石炭コークス販賣	同 東炭業
一、一七	五〇〇	石炭賣買	東京 日本燃料
二、二	一、〇〇〇	石炭販賣	樺太 登帆炭礦
二、五	五、〇〇〇	石炭販賣	東京 唐津炭礦
二、二〇	一、〇〇〇	石炭販賣	同 坂本炭礦
二、二〇	二〇〇	石炭コークス販賣	同 東京無煙燃料
二、二四	一、〇〇〇	石炭販賣	同 岩越炭礦
二、二六	三〇〇	石炭販賣	若松 太田商店
三、一	一〇〇	石炭賣買	桃園廳 大斜炭產業

三、一〇	三、〇〇〇	石炭販賣	山形 羽前炭礦
三、二五	三〇〇	石炭コークス賣買	京都 松田商事
三、二九	一、〇〇〇	コークス販賣	東京 東京舍密コークス
四、一	二〇〇	石炭コークス賣買	東京 榊原商店
四、九	五、〇〇	石炭コークス賣買	同 奥山商事
四、一五	五〇〇	石炭賣買	濟南 南海公司
五、三〇	一、五〇〇	石炭販賣	東京 大野炭礦
六、一〇	二、〇〇〇	石炭販賣	大阪 大久保炭礦
六、一五	一、〇〇〇	石炭コークス	東京 中島商事
七、五	一〇〇	石炭賣買	若松 岡田商店
七、五	一〇〇	石炭及運送	岡田 商店
七、二九	七五〇	石炭採堀賣買	東京 盤成炭業
七、二九	五、〇〇〇	石炭採堀賣買	同 九州炭礦
七、二九	二〇〇	同	福岡 肥前礦業
八、三〇	二五〇	石炭採堀賣買	東京 九州採炭
九、六	二、五〇〇	同	北鮮炭礦汽船
九、二九	二〇〇	石炭賣買	同 千代田商事
一二、二三	五〇〇	石炭	同 太平物產

□保險業

二、二四	五、〇〇〇	海上保險	東京 東洋火災海上再保險

海事關係者

海事關係者

(一)公署及團體

□管船局

局長　若宮貞夫
庶務課長　廣幡忠隆
技師　吉田定康
同　石川源二
管理課長　波多野保二
書記官　長川豊樹
同　宮島保衛
船舶課長　堤正義
書記官　久埜茂
技師　片山峰太郎
同　越智誠二
同　山本幸雄
同　登錄課長
同　書記官
同　技師
同　同
同　同
同　同
同　同
同　同
同　同
同　海員課長
同　書記官
同　同
同　技師

井上要　同
德永格　同
本多勘一郎　同
湊一麿　調査課長
庄田俊雄　書記官
河田源三　同
石塚長三　技師
山本幸雄　同
小野猛　同
井上要　同
重光蒺　所長
湊一麿　技師
生島莊三　同
野本正一　同
安達房治郎　同
祝島男　大阪支所長
上ノ畑悌二　技師
紫田敏千代　同

□船用品檢査所

那倉智顯　越智誠二
吉田定康　重光蒺
小關三平　湊一麿
淺野平二　河田源三
津島憲一　石塚長三
猪間信一郎　齋藤貞一
小關三平　湛增秀史
德永格　田中貢
堀尚靖

□東京遞信局海事部

部長事務官　土屋其治
同　久野茂
同　祝島男
同　猪間信一郎
同　宮島保衛
技師　片山峰太郎
同　那倉智顯
同　越智誠二
技師　吉田定康
同　紫田敏千代
同　山本幸男
同　井上要
同　小關三平
同　津田精一
同　德永格
同　島谷敏郎
同　重光茨
同　土屋其治
同　久野茂
同　祝島男
同　猪間信一郎
同　宮島保衛
同　片山峰太郎
同　那倉智顯
同　越智誠二
同　吉田定康
同　紫田敏千代
技師　山本幸男
同　井上要
同　小關三平
同　津田精一
技師　浦賀出張所長
同　竹下筍藏
同　岩井祐文
同　桑田豐吉
同　富樫良三
同　石塚長三
同　茂木次雄
技師　庄田俊雄
同　河田源三
同　高橋功
同　生島莊三
同　岩松經麿
同　堀倚
同　鈴木七郎
同　杉江吉治
部長技師　加藤成一
技師　太田眞夫
伏木出張所長　岩瀨謙吉

□大阪遞信局海事部

部長書記官　小林音八
事務官　長岡信捷
同　松山正之
技師　河野精一郎
同　猪俣精一郎
同　荒木賢保
同　角谷揆一
同　齋藤眞一
同　門脇親次郎
同　松下武晴
同　鈴木七郎
同　大谷龍遊
同　妹尾喜代次
同　鈴木隆三

□名古屋遞信局海事部

部長事務官　大力清
同　富川常任
技師　東
同　富樫
新潟出張所長　技師　小野
同　荒木重義
同　四川光次
同　渡邊浩
同　能美正
同　管野寅吉
高知出張所長　技手

□廣島遞信局海事部

部長　永松文一
技師　藤村恒一郎
同　三輪卓郎
同　片山生久
三津濱出張所長　技手　原田翁甫
境出張所長　技手　愛地兵彌

□熊本遞信局海事部

部長書記官　松浦豊三郎
國行敬道
技師　橫山要三
同　門脇親次郎
同　大瀧新藏
同　池田藤太郎
同　白鳥信一
同　中野眞吾
下關出張所長　技師　佐々松賢
技師　竹間巖保
同　松本盛四郎
同　渡口繡秀
三池出張所長　技師　飯田臺三
鹿兒島出張所長　技師　岡田哲二

□仙臺遞信局海事部

部長事務官　吾妻耕一
技師　高都乾吉

□札幌遞信局海事部

部長事務官　淺田正一
技師　竹下爲志
同　永野馬太郎
同　平原桃三郎
同　中島喜代治
同　岡山貞吉
同　岩松經麿
同　內田嘉彥
同　深見幸雄
同　高橋百千
同　大島恭三
同　河合芳雄
同　島田容之助
同　坂部長
同　辻村偉吉
神戶出張所　技師　野尻狂介
事務官　町田均
技師　平塚望
同　湛增秀史
同　板部芳雄
同　飯田嘉六
同　松本盛四郎
同　宗田登

同　下村　香苗
同　涌島　正明
小樽出張所長　技師　山田　寅吉

□高等海員審判所

所長　若宮　貞夫
審判官　石川　武之
同　古谷　忠造
同　堤　正義
同　紫田敏千代
同　山本　幸男
同　小關　三平
同　越智　誠二
同　邊倉　知顯
同　波多野保二
同　野本　正一
同　須川　邦彦
同　廣幡　忠隆
理事官　高取安太郎

□東京地方海員審判所

所長　吉田　定康
審判官　安達冥冶郎
同　田邊　治通
同　土屋　其治
同　島谷　敏郎
同　津田　靜一
同　杉江　吉治
同　高橋　功
同　岩松　經麿
同　上ノ畑悌二
同　鈴木　七郎
同　久野　茂
理事官　猪俣精一郎

所長　同　角谷　換一
審判官　同　大谷　龍造
同　同　荒木　賢保
同　同　鈴木　七郎
同　同　妹尾喜代次
同　同　長岡　信捷
同　同　松田　正之
同　同　鈴木　隆三
同　同　松下　武晴
理事官　同　門脇觀次郎
同　同　岩松　經麿

□大阪地方海員審判所

所長　影山銑三郎
審判官　河野精一郎
同　小林　音八
同　同
理事官　同

□長崎地方海員審判所

所長　松浦豐三郎
審判官　國行　敬道
同　門脇觀次郎
同　大瀧　新藏
同　中野　眞吉
理事官　白鳥　信一

□函館地方海員審判所

所長　淺田　正一
審判官　竹下　爲志
同　平原桃三郎
同　下村　香苗
理事官　永野馬太郎

工博士　原田貞介
同　近藤虎五郎
神野勝之助
小野　義一
石丸　重美
矢橋　賢吉
工博士　廣井　勇
同　寺野　精一
工博士中山秀三郎
同　古市　公威
同　茂木　綱之
臨時委員　多羅尾源三郎
工博士杉浦宗三郎
同　市瀨恭次郎
井上　孝哉
久保田政周
幹事　丹羽　七郎
工博士安藝　杏一

□税關長

横濱　鈴木　繁
神戸　松本　脩
大阪　杉　一郎
長崎　井上德太郎
門司　古田　忠德
函館　永井　敏

□港灣調査會委員

床次竹次郎　小橋　一太
田中　隆三　井出　謙治
堀田　貢　淺田敬一郎

比田　孝一
田中　都吉
松本　重威
岸本兼太郎
若宮　貞夫
松田　源治
小關　三平
鳥羽商船學校長
兒島商船學校長
廣島縣立商船學校長
大島商船學校長
粟島航海學校長
弓削商船學校長
佐賀商船學校長
鹿兒島商船水産學校長
大阪府立海員養成所長

□商船學校

商船學校長
神戸商船學校長
函館商船學校長
富山商船學校長
石橋　甫
永田泰次郎
關　重孝
鈴木　氏正
北村鐵三郎
下村了太郎
鹿住　修平
守永喜三郎
桃井百太郎
小林善四郎
橫尾　義逸
正戸爲太郎
橫山　愛吉

□海事委員會

野田卯太郎　秦　愛助
埴原　正愛　神保勝之助
山梨　半造　井出　謙治

田中　降三
石橋　甫
坂本　一
新渡忠三郎
武田　秀雄
伊東米次郎
松方幸次郎
山下龜三郎
勝田銀次郎
小田柿捨次郎
金子　直吉
原田金之祐
四井喜一郎
原田　六郎
波多野保二

若宮　貞夫　理事會長
小久保喜七　理事
寺野　精一　同
內田　正敏　同
吉井　幸藏　同
湯河　元臣　同
今岡純一郎　同
內田　信也　同
堀　敬次郎　同
淺野總一郎　本部主事
岸本兼太郎　同
末永　一三　幹事
山岡順太郎　同
堤　正義　同
廣幡　忠隆　同

內田　正敏　男爵
內田　嘉吉
石橋　甫
加藤　正義
塚原　周造　男爵
山根　武亮
淺野總一郎
水野錬太郎
須田　利信
土谷鐵次郎
近藤　常松
牧　武治
甲　孫七
椿居信太郎
宇敷甲子郎
川上　正一
河野孝次郎
小西　信道

□日本海員救濟會

總裁　大勳位　伯爵　樺山　資紀
副總裁　侯爵　親王　神戸出張所長

長崎出張所長　武部　武郎
小樽出張所長　下村　龜六
函館出張所長　田中　茂藏

□帝國海事協會

總裁　大勳位　依仁　親王
理事長　湯河　元臣
理事　今岡純一郎　工學博士
同　石橋　甫
同　加藤　正義
同　各務　謙吉
同　依田　光二
同　梅村　貞明
同　古市　公威　工學博士
同　寺野　精一　同
同　石黑五十二　同
同　小松謙次郎　同
東京本部　船級部長　工學博士　寺野　精一

顧問　同
技師長　今岡純一郎　同
技師　片山峰太郎　同
同　高野　開造　長崎出張所
同兼主事　小野　輝雄　技師兼所長　工學博士
技師　山口　增人　技師
同　山本十起雄　同
同　菊地　寅治　橫濱出張所
同　滋野　豐　技師兼所長
大阪出張所　技師兼所長　早川　喜夫　技師
技師　山本　長治　同
同　吉澤　源作　同
同　加頭　彧　總裁
同　廣井　正澄　會長
神戸出張所　理事
技師兼所長　宮廻愚太郎　同
技師　腹卷　五郎　同
同　木村　基　同

藤田　二郎　同
田丸　信俊　同
篠原哲次郎　監事
小林俊次郎　同
小關　恒麿　同
高野　開造　幹事
須田　勝雄　同
山田　太郎　同
管野　禎吉　琴平出張所長

塚原　周造　子爵
酒井　忠利
加藤　正義
實吉　安純
伊東茂右衛門
石黑五十二
石塚辻五郎
村田虎太郎
小野　正信
琴陵　光熙

□帝國水難救濟會

大勳位　伯爵　吉井　幸藏
依仁　親王　子爵　藤波　言忠
取締役會長　同　清浦　奎吾
取締役　同　肝付　兼行　男爵
同　和田彦次郎　同

□神戸海運集會所

川村貞次郎
鑄谷　正輔
勝田銀次郎
勝屋　利秋
上西龜之助
黑川新次郎
佐伯俊太郎

同　四井喜一郎
同　島村幡彦
監査役　岡崎忠雄
同　福原芳次
同　茂野吉之助
書記長　安達賢

海事關係 會社役員錄

(一) 汽船會社

▲日本郵船株式會社（東京）

◎本社

專務取締役社長	伊東米治郎
同　副社長	永富雄吉
取締役	島村淺夫
同	藤島範平
同	中島滋太郎
同	石井徹
同	安田柾
同	永田仁助
同	湯河元臣
監査役	山本直良

同	河村金五郎
同	島德藏

△文書部

文書部長	松平市三郎
同　勤務參事	寺島成信
同　庶務課長	廣吉國太郎
同　庶務課勤務	才田倉啓
同　祕書課長	井本慶四郎
同　祕書課勤務	山本幸枝
同　主計課長	野呂美雄
同　主計課勤務	河田龜松
同	佐藤兵太郎
同	時田清吉

△營業部

營業部長心得	安田繁三郎
同　貨物課長	清水安治
同　貨物課勤務	原田貞之助
同	吉田榮治郎

同（大連出張）　小畔四郎
同　田邊長三男
同　三雲勝治郎
同　高橋一雄
同　角田作次郎
同　山本武夫
同　永島義治
同　船客課長　奥野敏郎
同　船客課勤務　宍戸嘉惠次
同　調査課長　島田政藏
同　調査課勤務　矢吹義夫

△海務部

海務部長　武田良太郎
同　航海課長　小松原定吉
同　航海課勤務　尾崎麟太郎
同　機關課長　小堀正男
機關課勤務　鳥井景良　井上貞吉

船員課長　浦田格介

△調度部

調度部長　富永敏麿
用度課長　田上爲次郎
用度課勤務　藤田未類二
同　矢澤慶助
設計課長　清田知本
設計課勤務　永倉直七
保船課長　阿部梧一
保船課勤務　山本武
監査役附秘書　山中友三
同　黑屋辰六
同　西郷午次郎
同　永井眞澄

◎支店

△神戸支店

支店長　黑川新次郎

副長　大河內時夫
同　金鞍一榮
同　大岡直治
在勤　關野大三郎
同　坂本半藏
同　井上淺治郎
造船監督　橋口半次郎
造船副監督　伊藤由一
機關監督　佐橋柳橋
造機副監督　橋本修三
航海監督　西村庶平

△横濱支店

支店長　川口留吉
副長　松井清治
同　植村庸藏
在勤　堀長福
同　有地行一
同　相澤武彦

同　中島英一
船醫監督　壞島値
造機副監督　坂本錦治
航海副監督　河合貞久
機關副監督　池田廣
造船副監督　隈部謙
水火夫監督　山脇武夫

△門司支店

支店長　坂本宗藏
在勤　西山勇吉

△長崎支店

支店長　秋山九八郎
造船副監督　淺井虎之助

△函館支店

支店長　大久保忠雄
機關副監督　村上豊

△大阪支店

支店長　櫟木幹雄
副同長　粟米吉
同　林友作

△東京支店
支店長　中村鍾平

△小樽支店
支店長　土肥丁助

△基隆支店
支店長　青池諭

△名古屋支店
支店長　管波豊

△上海支店
支店長　愚田銅吉
副同長　木下昇平
漢口在勤　山口啓三
△天津支店　花岡憲資

支店長　瀬尾政太郎

△香港支店
支店長　亀井一彦
副長　堀田勝吉

△孟買支店
支店長　石澤民衛

△敦倫支店
支店長　大谷登
副長　平松連太郎
造機副監督　水上純一
リバプール在勤　齋藤武夫

△甲谷陀支店
支店長　石谷貞次郎
副長　寺井久信

△沙市支店
支店長　波邊水太郎
副長　尾形正平

△紐育支店
支店長　鈴山勝司
副長　中瀬精一
同　澤井謙吉

△新嘉坡支店
支店長　小栗復吉
副長　荘田雅雄

▲大阪商船株式會社（大阪）

◎本社
取締役社長　堀啓次郎
同副社長　山岡順太郎
同　加福力太郎
專務取締役　深尾隆太郎
同　村田省藏
同　太田丙子郎
取締役　阿部彦太郎
同　木村清

同監査役　池尾芳藏
同　野元
同　籠多龍太郎
同　多羅尾源三郎

△文書課
課長事務取扱　村田省藏
次席　平松憲夫

△遠洋課
課長事務取扱　村田省藏
次長　中村榮造

△南洋課
課長　山内恕
次長　野村治一郎

△東洋課
課長　上谷績
次席　武田金助

△海務課

課長事務取扱　太田丙子郎
海務監督　庄九一
同　宮田武太郎
同　奈良橋茂三郎
同　大島羽猪之吉

△工務課

課長　中根經三
次席技師　和田丈夫
技師　山中鉉雄
同　秩父順次
同　小澤眞二
同　大津新太郎
同　宮崎義親
同　市川春吉
同　辻春樹
同　和田幸三
同　太田幸三
同　佐々木潤藏

△計理課

課長心得　岡田永太郎
次席　木下昌吉

△調度課

課長　石崎鷲二
次長　鹿子木彦二郎

△調査部

主任　松原季久郎

◎支店

△東京支店

支店長事務取扱　深尾隆太郎
次席　太津久之介

△横濱支店

支店長　渥美育郎
次席　駒田萬二
海務監督　嶋島鐵幹
技師　吉浦林太郎

△大阪支店

支店長　阿部萬平
次席　染矢寛德

△神戸支店

支店長　島村幡彦
次席　大崎丈生
海務監督　笠川佐一
同　遠藤友吉
荷役監督員　櫻井勘助
技師　伊藤宅治
同　田代訂平
同　加藤喜平
同　兒玉錄平

△高松支店

主席店員　大山國太郎

△高知支店

主任　小林民吉

△高濱支店

主任　廣野猛逸

△門司支店

支店長　內山正也
次席　森田初三郎

△別府支店

主任　久保勝之進

△長崎支店

主任　寺田隼雄

△鹿兒島支店

支店長　關次郎

△那覇支店

支店長　宮地源馬

△基隆支店

支店長　諏訪禮吉郎
次席　朝垣榮三郎

△臺北出張所

主席　柴田盾朴

△臺南支店
支店長　河野龜治
次席　萩原裕

△高雄支店
支店長（兼）　河野龜治
次席　鳥谷三郎

△釜山支店
支店長　小林鼎一

△仁川支店
支店長　小原時雄

△大連支店
支店長　伊藤董
次席　大津鎌武

△天津支店
支店長　安藤卯八

△上海支店
支店長　武田近次郎
次席　山野井弘

△福洲出張所
主任　久留島貞次

△厦門出張所
主任　岡部千艤

△香港支店
支店長　安田安太
次席　村瀨千代規

△新嘉坡支店
支店長　山崎主計
次席　岸田菊郎

△孟買支店
支店長　島金之助
次席　北川泰

△タコマ支店
支店長　橋本信一

△宇品在勤　岩崎瀧五郎

△浦鹽斯德在勤　津田弘季

△漢口在勤　渡邊重吉

△汕頭在勤　兒玉春三

△西貢在勤　有馬敬助

△甲谷陀在勤　山内市太郎
次席　富士澤仙之助

△スラバヤ在勤　牧野元

△シドニー在勤　酒寄守

△市俄古在勤　井上正明

△紐育在勤　新庄清一
次席　内田義

△倫敦在勤　堀新

△漢保在勤　佐治長丸

△ペノスアイレス在勤　赤石右一

▲東洋汽船株式會社（東京）
取締役社長　淺野總一郎

専務取締役　淺野良三
同　關根要八
同　橋本梅太郎
取締役　原鎗藏
同　大川平三郎
同　大倉喜八郎
同　男爵　白石元治郎
同　伊藤祐忠
監査役　田中榮八郎
同　塚原周造

△幹部

文書課長代理　林幹太郎
會計課長　河合潔
助役　川角悌
貨物課長　中西登喜次
船客課長　黒澤精次
調度課長代理　齋藤作藏
臨時航海課長代理　磯部滿事

保船課長　三橋篤敬
助役　市岡昇
助役心得　正木壽郎
荷客係長　松本織居
助役　藤井眞澄
秘書役　小松隆
臨時調査役代理　永田米三郎
同　大胡强
副參事　岡樂三
△神戸出張所長　島田義治
助役　長谷川長和
△桑港出張所長　土井慶吉
助役　檜前勵
同　横田九十九
△香港出張所長　堤芳雄
△マニラ出張所長　C. Lacy Goodrich
助役　辻駒一郎
△上海出張所長代理　金野秋藏

△ホノルル出張所長代理　沖鐵次郎
△紐育出張所長代理　玉置貫一郎
△智利在勤員副參事　太田長三
△倫敦在勤員　糸川三郎

▲日清汽船株式會社（東京）

取締役社長　竹内直哉
專務取締役　森辨治郎
取締役　堀啓次郎
同　土佐孝太郎
同　白岩龍平
同　深尾隆太郎
同　萩野元太郎
監査役　田邊爲三郎
同　千浦友七郎
同　角田隆郎

△幹部

監督　須賀虎松
庶務課長兼計理課長　岡野文三郎

△支店

△上海支店長　米里紋吉
△漢口支店長　後藤富賀美
△九江出張所　篠原昇
△宜昌出張所　辻善三郎
△長沙出張所　森繁
△廣東出張所　中西嘉吉

▲北日本汽船株式會社（小樽）

取締役社長　末永一三
取締役　多羅尾源三郎
同　島谷武次
同　山本久右衛門
同　田邊貞藏
監査役　本間泰輔
同　佐々木平次郎

△幹部

支配人（取締役兼務）　田邊貞造
總務課長　欠員

營業課長　中屋取式
會計課長　船越嘉三郎
監督課長勤務　森信次郎
庶務係主任　秦玄誠
調度係主任　坂爪善造
△大泊駐在員　樋口鯉登多
△眞岡駐在員　中尚三
△函館駐在員　飯田利信
△青森駐在員　福村影豊
△大阪駐在員　永山積

▲朝鮮郵船株式會社（京城）

◎本店

取締役社長　原田金之祐
專務取締役　松崎時勉
取締役　上谷續
同　川田治一
同　石垣孝治
監査役　山口太兵衛
同相談役　山内恕
同　大池忠助

△幹部

文書課長　川田治一
營業課長　石垣孝治
助役心得　山田勝
囑託　永井元男
會計課長（兼）　川田治一
助役　小木辰之助
同　池松時雄
船舶課長心得　山田正夏
同助役　吉田剛
△釜山支店長　石川八十郎
監督　食堂貫一
助役心得　三宅長太郎
△元山出張所長　廣瀨博

▲國際汽船株式會社（神戸）

△重役

取締役社長　松方幸次郎
取締役會長　金子直吉
常務取締役　安部正也
同　四本萬二
取締役　橋本喜藏
同　高畑誠一
同　成瀨成恭
同　中山說太郎
同　內田信也
同　野元曉
同　山下亀三郎
同　松方正雄
同　淺野良三
同　廣瀨滿正
監査役　磯野定次郎
同　太田保太郎
同　渡邊嘉一
同　藤信義

△幹部

營業課長　荒木忠雄
經理課長兼文書課長心得　廣瀨隆吉
經理課會計係長　土岐茂
同　出納係長　村井祐
文書課庶務係長　居石茂
外事係長　山田一郎
株式兼檢査係長　西田專雄
調度課長　小林恒四郎
監督課長　田中弘衛
監督課海技兼船員係長　丸山直次
同　修繕係長　小原保三

▲三井物產船舶部（神戸）

部長　川村貞次郎
副部長　大石七郎
參事　大迫武吉
庶務掛主任　增田力之助
總務掛主任　伊阪誠之進

傭船掛主任　安達賢
社船掛主任　小泉文雄
監督主任　永津卯平
近海掛主任　三宅寛三郎
東洋掛主任　中西次郎
遠洋掛主任　余語光
統計掛主任　山形豊治
勘定掛主任　小林正雄
出納掛主任　橋本克亮
定航掛主任　渡邊訪諏松
東京出張員首席　古川虎三郎
三池出張員首席　島田儀市
司司出張員首席　阿武喜一
小樽出張員首席　宮本鍵治
香港出張員首席　木村岩五郎
米國派出員首席　佐々木周一
紐育支部員　中島進
倫敦派出員首席　藿部進

大連出張員首席　中澤尚次郎
上海出張員　織岡芳太郎

▲三菱商事船舶部（神戸）

部長　早川茂三
同代理　東條吉之助
在勤　伊藤民一
同　曾谷隆一

▲山下汽船株式會社（神戸）

取締役社長　山下亀三郎
專務取締役　鑄谷正輔
常務取締役　畑茂
同　玉井周吉
取締役　松木幹一郎
同　白城定一
監査役　林武平

△幹部

營業部長　白城定一

營業部副長　久富保一
社船課長　磯村正之
近海課長（兼）　藤村金太郎
外國課長（兼・囑）　大久保賢治郎
貨物課長　堀五郎
同主任　八幡屋春太郎
庶務課長參事　白城定一
經理課長（兼・囑）　野坂喜代志
同主任　堀五郎
同同　小川亮一
用度課長　伊藤重治郎
工務課長　白城定一
技師　坪井俊三
同　杉江潤治
　　浮洲次郎
　　川崎玄二郎
　　勝俣直治
　　矢野榮一

海務課長　鎌田虎彦
同　三舛昇平

△支店

△門司出張所主任　鵜木健造
△東亞支店參事　大澤喜七郎
同支配人　今西與三郎
同營業部　納賀雅友
△横濱出張所主任　金井治平
△灣支店支配人　內藤正太郎
同副支配人　松尾恆四郎
同　中村重安
同營業部　辻本正春
△基隆出張所主任　平賀享三
△高尾出張所主任　井上忠之助
△香港出張所々長　小林素夫
△新嘉坡支店支配人　立野儀光
同船舶部主任　御手洗定八
同庶務會計部主任　瀨戸洋

△淡洲出張所主任　金井久昌
△孟買出張所々長　渡井敏治
△大阪出張員　的野三郎
△下關出張員　今富與平
△青島出張員　脇肇
△厦門出張員　毘舍利善資
△西貢出張員　內田敬三
△蘭貢出張員　加藤寛道
△盤谷出張員　山口武
△沙市出張員　柴崎守近
△新西蘭出張員　辻釧吉
△瓜哇出張員　荒木重吉

▲倫敦山下株式會社

常務取締役　田中正之輔
主任　米田健一郎

▲勝田汽船株式會社（神戸）

專務取締役社長　勝田銀次郎
專務取締役　村田彌太郎
常務取締役　青木音松
取締役　門司宗太郎
監査役　中西德
同　小田牛平

△幹部

外國課長　柴田言寛
庶務課長　友澤安高
營業課長　吉田利一
會計課長　萬代顯男
監督課長　門司宗太郎
△東京出張所主任　太田千吉
△倫敦派出員　刀禰館正雄

取締役社長　岸本傳太郎
專務取締役　菊地吉藏
取締役　戶田寶
同　津田資郎
同　松下市太郎
同　玉井辰三郎
監査役　八木與三次郎
同　太田清三郎

△幹部

庶務會計課長　松下市太郎
運輸船舶課長　玉井辰三郎
會計課主任　友岡義德
庶務課主任　川崎格二
運輸課主任　丸谷勝次
技師　伊藤重助
同　小田伊三郎

▲互光商會（神戸）

取締役社長　河內嶺太郎
專務取締役　小野房太郎
運輸主任　岸本傳太郎
監督主任　間瀨盛一
庶務主任　岸本傳大郎
人事主任　平山武志
經理主任　米田豐治
用度主任　大野阪太郎
會計主任　小田莊作
△門司出張所主任　大西外一郎

▲內田汽船株式會社（神戸）

取締役社長　內田信也
常務取締役　三原美男
取締役　八木貞次

△幹部

監督課長代理　山本三治郎
計算課主任　上田巖
庶務課長代理　桐山於菟二

同　田中卯三郎
取締役　千浦友七郎
同　四本萬二
監査役　岡見祐吉

△鈴部

會計課主任（兼）　田中卯三郎
庶務課主任　桑鶴基
營業課主任　森井榮
監督課主任　土井大吉
代理課主任　中森榮一
會計課長　田中常吉
新嘉坡駐在員　米窪滿亮

▲帝國汽船株式會社（神戸）

取締役　鈴木岩次郎
同　酒井丑松
同　佐竹員治
同　芳川筍之助
同　辻湊

同　高橋半助
同　松田茂大郎
監査役　日野成義
同　松島誠

▲橋本汽船株式會社（神戸）

取締役　橋本喜造
同　川瀬俊繼
同　宮本總一郎
同　永井卯市
監査役　江副敏治
同　三谷長次郎

▲廣海商事株式會社（大阪）

取締役社長　廣海二郎
同副社長　廣海四郎
專務取締役　吉原與三郎
取締役　横山彦太郎
監査役　高橋達太郎

▲上西汽船株式會社（神戸）

取締役社長　上西龜之助
專務取締役　武本平三郎
取締役　上西ヨネ
監査役　上西啓藏
營業課長兼運賃係主任　平尾義一
監船課長兼海務係主任技師　小高信吾
工務係主任技師　薄井定四郎
總務係主任　長岡乙彦

▲原田汽船株式會社（大阪）

取締役社長　原田六郎
取締役　長崎佐太郎
同　岩中松之助
同　津村嘉吉
監査役　淺見又藏
青島支店長　川畑竹馬

▲神戸棧橋株式會社（神戸）

取締役社長　南郷三郎
常務取締役　中山普

取締役　神代郁之助
同　吉田喜一郎
同　五代龍作
同　渡邊貫一
同　島田保一郎
監査役　瀧川伊之助
同　田中市藏
營業兼文書課長　渡邊貫一
曳船課長　島田保一郎
經理課長　山邊政太郎

▲日本海運株式會社（東京）

專務取締役　鈴木彦
取締役　林太郎
同　谷道耕
同　橋本喜造
同　大上慶五郎
同　原安三郎
同　佐伯俊太郎
監査役　松本良太郎

同　高木七五郎
同　東條三郎

▲日下部株式會社（神戸）

取締役社長　日下部久太郎
取締役　堀文治
同　宮田彌三郎
監査役　宮田彌助
相談役　御友重德
支配人　宮田榮治郎
爾館支店長　前田季陳
東京支店長　山崎正身
神戸支店長　菅谷睦郎

▲明治海運株式會社（神戸）

專務取締役　依田治作
同　谷茂雄
取締役　大野市太郎
同　吉弘素郎
同　倉澤弘信
監査役　東虎二郎
同　谷口武一郎
課長　東勇之助
同　深田敬憲
同　大森伯太

▲太洋海運株式會社（神戸）

常務取締役　石田貞二
同　廣田保
取締役　伊地知虎彦
同　伊藤長藏
監査役　刱井奈良吉
同　高倍權太郎
相談役　勝田銀次郎
總務主任　市橋稻吉
調査主任　橋本英治
同　齊藤雄三
遠洋掛主任　紺野六郎
近海掛主任　藤咲清麿

受渡掛主任　伊藤精一
通信掛主任　福田米太郎
會計掛主任　村上秀一
庶務掛主任　北島港
東京出張所主席　吉岡源吉
横濱出張所主席（兼）　吉岡清吉
小樽出張所主席　菊池寛夫
大連出張所主席　三谷誠吉
倫敦出張所主席　蒔田英雄

▲大連汽船株式會社

取締役社長　塚本貞次郎
同　總支配人　是松盈造
同　阪秀夫
同　長阪清太郎
同　安井確郎
同　宇佐美寛爾
同　黒田秀麿
監査役　向坊盛一郎
同　武部治右衛門
天津出張所主任　川村龍雄
安東縣出張所主任　横關直一
青島出張所主任　松本文三郎
神戸出張所主任　長阪清太郎
上海出張員　村井武彦

▲日本海事工業株式會社（大阪）

取締役社長　千浦友七郎
取締役　永井好信
同　本橋謙吉
同　愛甲鯨達
同　竹内直哉
同　山科禮藏
監査役　末永一
同　吉松稜威麿
同　岡崎忠雄
相談役　阪本一
支配人　奈良重美

▲豐崎汽船株式會社（神戸）

專務取締役　豐崎昌三郎
取締役　阪井諭吉
同　相良信一
監査役　高取武重

▲松田汽船株式會社（神戸）

取締役社長　河西庫治郎
取締役　塚原虎吉
監査役　黑瀨有一

▲幹部

參事　田端治郎
配船主任　森安長松
庶務課長　伊藤文市
技師　小川龍吉
同　根布羅三郎

▲武齊汽船株式會社（大阪）

取締役社長　武內才吉
取締役　武內進三
支配人　伊藤金市

▲岡田汽船株式會社（大阪）

社長　岡田庄作
專務取締役　岡田信吉
取締役　渡邊英吉
監査役　松下專次郎
支配人　米谷彌太郎
神戸出張所長　岡田信

▲林汽船株式會社（大阪）

取締役會長　中尾直太郎
取締役　甲賀卯吉
同　寺西常治郎
同　松元千代助
同　山中福之助
同兼支配人　豐永政吉
監査役　阿部克太郎
同　野元虎

▲尼ヶ崎汽船部（大阪）

代表社員　尼崎伊三郎
營業課長　牧本長太郎
經理課長　水田政吉
大阪支店長　大倉正
神戸支店長　仙石榮
下關支店長　菅野誠治
長崎支店長　岡山貞三
高松出張店長　福井政太郎
群山出張店長　松村實造
若松出張店長　五味彌七
大川出張店長　西村善四郎
今治出張店長　井上建藏

▲岡崎汽船株式會社（神戸）

取締役　岡崎藤吉
同　岡崎忠雄
同　石丸英一
監査役　川崎稅

▲太陽汽船株式會社（東京）

取締役社長　小林壽一
取締役　小野駿一
同　小林市太郎
監査役　太田秀雄

▲金森商船株式會社（函館）

社長　渡邊孝平
常務取締役　渡邊楷助
同　角谷作造
取締役　渡邊一平
同　渡邊正雄
△函館支店主任　萬年正次

▲神戸商船株式會社（神戸）

取締役社長　勝田銀次郎
常務取締役　松本博邑
取締役　福井捨市
同　松井久男
監査役　四井喜一郎

同　上西龜之助

▲川崎汽船株式會社（神戸）

專務取締役　松方幸次郎
取締役　安部正也
同　野元驍
同　廣瀨滿正
同　藤井總太郎
同　山本盛正
同　永留小太郎
監査役　太田保太郎
同　目瓦恒
同　小川榮太郎

▲南洋郵船株式會社（東京）

取締役社長　原田六郎
專務取締役　松本瓦太郎
取締役　神戸支店長　佐伯俊太郎
取締役　板谷宮吉
監査役　緒明圭造

同　板谷順助
香港駐在員　鈴木一夫

▲山地汽船株式會社（神戸）

取締役社長　山地土佐太郎
取締役　下川芳太郎
同　山地吉郎
監査役　岸信雄

▲日本汽船株式會社（神戸）

取締役社長　田村市郎
專務取締役　中山說太郎
取締役　竹田維彥
監査役　藤田政輔
同　山岡千太郎

▲內外海運株式會社（神戸）

社長　多田牟婁太郎
常務取締役　池邊久助
取締役　深澤彌一郎

監査役　四井喜一郎
支配人　星清松

▲樺太汽船株式會社（泊居）

社長　大川平三郎
副社長　田中榮八郎
常務取締役　小田桐忠治
同　藤田好三郎
取締役　白石元次郎
同　長谷川太郎吉
同　熊澤一衛
監査役　小西喜兵衛
同　下鄕傳平
同　渡邊吉
同　岡崎久次郎
同　松村繕一

▲東京海運株式會社（東京）

常務取締役　井口延次郎
取締役　德島清松

同　小川誠
同　太田半六

▲中村組（鎭南浦）

取締役　中村精七郎
取締役　中村辰五郎
同　神原太吉
同　安藤源之助
監査役　竹內銳彥

▲山一汽船株式會社（東京）

取締役　小山市助
同　山下岩彌
同　高島三郎
監査役　渡邊榮次

▲太洋汽船株式會社（神戸）

取締役　勝田銀次郎
同　石田貞二
同　村田彌太郎
監査役　廣田保

同　青木音松

▲高砂商事株式會社（神戸）

取締役　酒井忠雄
同　神谷忠雄
同　田中省吾
同　永田三十郎
同　佐伯四郎次
監査役　石原毛登馬

▲東京商船株式會社（東京）

社長　澤延次郎
専務取締役　堀江正三郎
常務取締役　田村藤兵衛
取締役　二枝代三郎
同　土志田興助
同　木村德兵衛
監査役　岩崎清七
同　市原求

▲攝陽商船株式會社（大阪）

社長　阿部克太郎
取締役　中村重次郎
同　池尾芳作
同　武田近次郎

▲島谷汽船株式會社（山口縣）

社長　島谷德三郎
取締役　島谷武次
同　島谷俊郎
同　羽村初太郎
監査役　重田房吉

▲野口汽船株式會社（神戸）

取締役　野口貴平
同　野口進平
同　菅野米吉
同　箕林三雄

▲神戸汽船信託株式會社（神戸）

社長　永田章
取締役　關口高次

同　田中卯三郎
監査役　芦田作太郎

▲新田汽船株式會社（神戸）

取締役　新田伸太郎
同　新田弘之
監査役　森金次

▲山崎汽船株式會社（函館）

取締役　山崎松藏
同　山崎松次郎
同　山崎イン
同　西岡庄太郎
監査役　山崎健吉

▲澤山汽船株式會社（長崎）

取締役　澤山精八郎
同　澤山松昇
同　澤山吉
監査役　澤山市松

同　橋口佐部治

(二) 造船會社

▲三菱造船株式會社（東京）

取締役會長　武田秀雄
常務取締役　鹽田奉介
同　濱田彪
同　三宅川百太郎
同　永原伸雄
取締役　岩崎小彌太
同　木村久壽彌太
同　江口定條
同　植松京一
監査役　菊池幹太郎
同　串田萬藏
△幹事　青木菊雄
總務課長　飯田庸治
會計課長　岡東榮三
營業課長　伊東達三
技術課長　松長規一郎

◎長崎造船所

△所長　山口泉吉
△總務部長　武藤松次
庶務課長　西山敎充
營業課長兼材料課長　八卷連三
勤怠課長心得　岡崎喜代治
會計課長　福島弘次郎
職工課長　岩崎信一
建築課長　干葉利智
△造船部長　石亀敏造
造船設計課長　川原百郎
造船工場支配人　斯波孝四郎
△造機部長　阿部政次郎
造機設計課長　山口泉吉
造機工場支配人　岡部政次郎

製鑵工場支配人　澤川靜
鑄造工場支配人　大串雋太郎
電氣課長　笠原謙治郎
△電氣造兵部長　山口泉吉
△製鋼部長　林田忍四郎

◎神戸造船所

所長　孕石元照
副長　岡本猛彦
總務部長心得　原耕三
造船部長　德大寺則麿
造機部長（兼修繕部長）　松本辰三郎
秘書　清田政人
總務部
庶務課長　上月爲直
營業課長（兼）　鵜飼清
材料課長　岩崎勤一
職工課長　長岡德治
會計課長　岡田光太郎
守衛課長心得　野口松一
病院長　船田瑞穗
造船部
部長付　松本孝二
設計課長　寺西武雄
工作課長　野村省吾
造機部
助役　今里尙
設計課長事務取扱（兼）　今里尙
工作課長　佐々木孝
製罐課長事務取扱（兼）　松本辰三郎
鑄造課長事務取扱（兼）　松本辰三郎
修繕部
助役　大島義亂
事務課長　鵜飼芳清
船渠課長　桑名重榮
船體課長　淺尾榮夫
機關課長　戸澤耕作
電氣課長　皆川春治郎

◎彦島造船所
所長　三浦義豊
◎研究所
所長　末廣恭二

▲川崎造船所（神戸）

専務取締役社長　松方幸次郎
取締役　野元晩
同　廣瀬滿正
同　坂田中泰蕭湛
同　川崎武之助
同　目良恒
同　小川榮太郎
同　藤井總太郎
同　山本盛正
同　阿部正也
同　永島小太郎
同　成瀨正行
監査役　田中常德
同　成瀨正恭
同　松方正雄
△幹部
秘書役　柳川眞榮
造船設計部長嘱托　目良恒
造機設計部長　渡邊十輔
造船工作部長　吉國彦二
第一外業部長兼造機工作部長　猪木弟彦
第二外業部長兼製罐工作部長　信濃榮三郎
電氣設計部長兼電氣工作部長　多田重豫
造兵工作部長　加茂下良躬
臨時建築部長　武笠清太郎
船舶部長（嘱托）　安部正也
賣買部長　中村勇吉
庶務課長　小高根純三

會計課長　武彦
倉庫課長　藤本治郎
職工課長　五代政彦
購買課長　福永正三郎
販賣課長（兼）　中村勇吉
兵庫工場營業科長　下田文吾
製鐵科長　山口張雄
設計科長　太田吉松
鐵工科長　岡崎幸人
木工科長　勝屋茂太郎
鑄鋼科長　竹內正彦
自働車科長兼飛行機科長　藤田香苗
葺合工場營業科長　米樹健治郎
製鋼科長　鹽川宏
製鈑科長　內田圖之一
東京出張所長　岡田晋太郎
大連出張所事務長兼技師長　岩藤與十郎

▲大阪鐵工所（大阪）

△重役
取締役會々長　山岡順太郎
專務取締役　下村耕次郎
同　津村秀松
取締役　村木正憲
同　兼技師長　江村義三郎
監査役　甲賀卯吉
同　西村秀造
△幹部
參事兼調査部長　高木清吉
參事兼庶務課長　阿部嘉八
調度課長　宮田義方
秘書　落合道之助
庶務課主任　藤井常世
會計課主任　高橋武造
調度課主任　飯田信治
特種機關工作部次長　瀨菊次郎

△神戸出張所長　笹子謹
△東京出張員　水野信吉

◎櫻島工場

工場長兼造船部長　布施正彦
造船部設計係長　亀井寅太郎
同　工作係長　小松孔平
同　船渠係長　服部勝吉
造機部長　公莊惟篤
造機部設計係長心得　多賀谷庸三
同　工作係長心得　磯逢助一
事務部會計係長（兼）　高橋武造
同　庶務係長　水野巳太郎
材料部倉庫係長兼材料部次長　谷千里
天保山工場事務主任　亀谷米造

◎因島工場

工場長心得兼造船部長　宮富賢三
造機部長　寺島良太郎

▲三井物産造船部

部長取締役　川村貞次郎
副部長兼經營主管　大久保武
參事（東京在勤）　山田朔郎
同（神戸在勤）　木村七平
同（同）　鈴木蔀
工務主管　鵜飼宗平
營業課長　岸本光次
算課長　觀世元繼
造船設計課長　北郷七次
造機設計課長　岡本泰
造船工作課長　林亨一
造機工作課長　齋藤實理
船渠マスター兼參事　中川倉吉

▲横濱船渠株式會社（横濱）

取締役會長　須田利信
專務取締役　宮永萬吉
常務取締役　東條玉太郎

取締役　原邦造
同　石川德右衛門
同　河上邦彦
監査役　安倍午生
同　谷井保
技術顧問　山田佐久
△營業部長　生野鼎
秘書課長　榊原一
△調度部長　佐藤光尾
購買課長　村田源二郎
材料課長　臼井光治
△主計部長　三鬼金太郎
會計課長　池田寛
工事計算課長　内藤壽彦
造船部設計課長　下田百合太
工作課　波多野友次郎
△造機部長　須田國雄
設計課長　井口第一郎
工作課長　幸保淺次郎
△修理部長　刈谷秀雄
工事課長　中北純一
船渠課長　三宅秀藏
船渠　出口松尾
調査部技師　木村正
△臨時建築部長　丸田覺
△倉庫部支配人　齋藤左一郎
文書課長　横井直太
計理課長　寺田幹治
貨物課長　大内金太郎
△大阪出張所主任　森脇重四郎
△海外派出員　技師　土屋藤丸

▲石川島造船所（東京）

取締役社長　工學博士　渡邊嘉一
取締役　清水釘吉
同　佐藤一雄
同　田中茂

同　横山德次郎
同兼支配人　内田德郎
監査役　佐藤政五郎
同　冨岡周藏

△幹部

△工務部長　栗田金太郎
同部長　小川鐵五郎
△庶務部長　西谷常太郎
△營業部長　田中楳吉
庶務課長　福井榮一
會計課長　大野音五郎
營業課長　宮澤鶴次郎
材料課長　尾中壬生槌
工務課長　鍵和田瓦平
造船設計課長　鈴木四郎
造機設計課長　佐伯倉輔
造船課長　齋信佐吉
造機課長　村田悉麿

△深川分工場所長　技師　村上義藩
△若松分工場所長　技師　泉量一

▲株式會社淺野造船所（町田）

代表取締役社長　淺野總一郎
取締役副社長　福田馬之助
取締役監事　鈴木紋次郎
同　淺野長三
取締役秘書役　淺野八郎
取締役　原正幹
同　安藤作太郎
同　陰山金四郎
同　小野暢三
同　横山德次郎
同　三橋篤敬
同　白石元治郎
同　橋本海太郎
監査役　淺野泰治郎
同　金子喜代太

同　古田瓦三
相談役　山内不二雄
同　末兼要
囑託　關毅

△幹部

△總務部長　陰山金四郎
同副部長　淺野八郎
庶務課長　市原伊三郎
營業課長　大込恒一
購買課長　淺野八郎
倉庫課長　杉山要治
計算課長（兼）　大込恒一
工務課長　久米治平
會計課長　山脇貞亮
△造船部長　安藤作太郎
同副部長　小野暢三
第一設計課長　山本昌造
第二設計課長　田中幹

甲造船課長　中野善造
乙造船課長　日向淺松
電氣課長　玉江正
△造機部長　三橋篤敬
造機設計課長　浦田鐵六
造機課長（兼）　添田秀一
製罐課長　添田秀一
△製鈑部長　横山德次郎
同副部長　遠藤隆太
△船渠部長事務取扱　關毅

▲函館船渠株式會社（函館）

取締役社長　川田豐吉
專務取締役　遠藤勝之助
取締役　岡本忠藏
同　樺山愛輔
同　品川久太郎
監査役　松下熊槌
同　榊茂夫

主事　大塚巖
同　和田潤三郎

▲浦賀船渠株式會社（浦賀）

社長　山下龜三郎
專務取締役　今岡純一郎
取締役　松木幹一郎
同　西園寺龜次郎
同　柴岡喜一郎
監査役　林武平
同　松木鼎三郎
同　村上豐作
支配人　近藤昇次郎
調査課長　渡邊行太郎

◎浦賀工場

所長　柴岡喜一郎
副長　淺川彰三
同　兼造機部長　牛奥劫三
造船部長　副島四郎
經理部長　椿宣次
造機部次長　仙倉增藏
造船設計課長　加藤順三
造機設計課長　香月諭
修理課長　增田藤太郎
材料課長　山崎鱗太郎
事務課長　大井幾太郎
計算課長　河野泰助
職工課長　高村敬吾
造船工場長　平野義夫
木工工場長　水上幸四郎
船渠工場長　三原貞次郎
機械工場長　町田幸吉
練鐵工場長　增田喜太郎
銅工工場長　桐谷甚松
製金工場長　鈴木重義
電氣工場長　松尾雅三

◎横濱工場

所長　上村行榮
事務長　田中三四郎

▲尾道船渠造船所（尾道）

取締役社長　熊取谷七松
專務取締役　仲尾和三郎
同　岩崎榮造
取締役　吉田增太郎
同　南俊二
監査役　西村惣四郎
同　岩崎乙吉
同　安保恭作
支配人　五得正太郎

△幹部

工務部長兼技師　早川喜六
造機課主任技師　松本榮
營業課主任主事　小林倉吉
船渠係長技師　竹馬靜茂
△大阪出張所長　井口桑吉

（三）保險會社

▲東京海上火災保險株式會社（東京）

取締役會長　末延道成
專務取締役　各務鎌吉
同　平生釟三郎
取締役　園田奉吉
同　佐々木愼思郎
同　阿部泰藏
同　桐島像一
同　間島與喜
同　山成喬六
監査役　堀達
同　玉江文太郎

▲帝國海上運送火災保險株式會社（東京）

社長、安田善五郎

副社長　村瀨春雄
常務取締役　古門林太郎
取締役　武井守正
同　宮島信吉
同　安田善之助
同　安田善衛
同　千々岩英一
監査役　大谷嘉兵衛
同　中村清藏
同　志田鉀太郎

△幹部
△部長　岩崎恒二郎
副部長　戸澤芳樹
同　相川義太郎
同　戸倉惣太郎
同　北尾治平
△大阪支店長　三宅龜三郎
副部長　鶴田長三

同　森田甫
△神戸支店長　中川銑三郎
副部長　加納日出生
同　内藤政康
△福岡出張所長　三宅朝吉
△倫敦出張員　小高幾太郎

▲日本海上保險株式會社（大阪）

取締役社長　右近權左衛門
取締役　右近和作
同　右近福次郎
同　八木千之助
監査役　中村三之丞
同　岸本五兵衛
支配人　八十島五郎右衛門
副支配人　川口義宏

△幹部
保險課長兼船舶保險課長兼　平山富太郎
川口義宏

火災保險課長　山本治五右衛門
會計課長　時久龍太郎
査定課長　八杉良崇
文書課長　十川兵三郎
庶務課長　中山義樹
△東京支店長　中村泰藏
△大阪支店長　木原純一
△神戸支店長　水谷誠造
△橫濱支店長心得　石井英祐
△上海支店長心得　厲里喜
△名古屋出張所長　中山惟一
△福岡出張所長　中村清三郎

▲神戸海上運送火災保險株式會社（神戸）

取締役社長　岡崎藤吉
同　副社長　田中省三
常務取締役　三木三郎
取締役　伊藤良次郎
同　辰馬吉左衛門
同　岸本兼太郎
同　百崎俊雄
同　吉田長敬
監査役　小曾根喜一郎
同　板谷宮吉
同　八馬兼介
同　菊地吉藏
同　永田章
支配人　小島豊俊

△幹部
計算課長　永松是
出納課長　川島稅
火災保險課長　小島範子
外國課兼船舶保險課長　黑田增吉
貨物保險課長　宮脇四郎
査定課長　末廣貫一
神戸支店助役（兼）　小島範子

同　黃揚寅之助
△東京支店長　岡田淳司
同助役　北村國久
△大阪支店長　芥川順治
△横濱出張所長　安田外二郎
△名古屋出張所長　增田又太郎
△小樽出張所長　堀直太郎
△京都出張所長　菖蒲松太郎
△福岡出張所長　增田又六
△英國駐在員　須藤初太郎
同　木村禎橘
△青島駐在員　廣瀨俊作

▲大阪海上火災保險株式會社本社（大阪）

取締役社長　多羅尾源三郎
專常取締役　淺井義嗣
取締役　範多龍太郎
同　喜多又藏
同　木村清
監査役　井上敏夫
同　中山說太郎
同　南鄕三郎

◎本社

總務課長　狩野安吉
火災課長　小阪耕三
營業課長　松本興一
査定課長　佐藤甫
市內課長　生駒三都次
再保險係長　有川英熊
契約係長　木戸豊次
船舶係長　三輪强
積荷係長　駒田行雄

◎支店

東京支店長　伊賀歌吉
神戸支店長心得　岸田幸雄
横濱出張所長　荒川實

名古屋出張所長　三浦定之進
九州出張所長　松村庄次郎
倫敦駐在員　小島末治郎
上海駐在員　平井保藏

▲扶桑海上保險株式會社（東京）

取締役會長　加藤正義
專務取締役　松木鼎三郎
取締役　小倉正恒
同　平生釟三郎
同　男爵森村開作
同　坂野鐵次郎
監査役　安部幸之助
同　服部金太郎
支配人　三倉滋
秘書　J. H. Bunton
營業部主任　田代竹司
海損部主任　市原景三
調査會計庶務部主任　中村順一
△大阪支店長　三宅寛二
大阪支店海上運送部長　小山卓次郎
同上代理　菅谷益之助
△神戸支店長　小山卓次郎
△横濱出張所長　久保俊治
△上海出張所長　河口匹郎
△名古屋出張員　宮島又信
△九州出張員（福岡）　平井修一郎
△大連出張員　小關恭三
△京城出張員　横塚茂平

▲三菱海上火災保險株式會社（東京）

取締役會長　岩崎小彌太
常務取締役　木村林次郎
取締役　串田萬藏
同　植松京一
同　奥村政雄
同　菊池幹太郎

同　江口定條
同　各務鎌吉
監査役　木村久壽彌太
同　青木菊雄
支配人　亀山俊藏
海上部主任　谷井一作
海損部主任　藤田齋逸
火災部主任　井上德之助
會計部主任　小瀬孫作
△大阪出張所長　田中卯一郎
△京都駐在員　福田米太郎
△倫敦駐在員　鈴木康選

▲朝日海上火災保險株式會社（東京）

専務取締役　草場茂一
取締役　日下義雄
同　神田雷藏
同　山本宗三郎
監査役　三好海三郎

▲横濱火災海上保險株式會社（横濱）

取締役社長　井坂孝
専務取締役　鎗戸右門
取締役　大濱忠三郎
同　若尾幾郎
同　原富太郎
同　滋澤義一
同　杉田六藏
同　吉井桃磨呂
監査役　小野哲郎
同　石川德右衛門
同　渡邊文七
△海上保險部長　吉井桃磨呂
總務係長　末成茂
契約兼損害係長　和田益得
再險保係長　野々山千萬往

△東京支店長　遠藤元三
△神戸支店長　亀井捨次郎
△大阪支店長　日野國康
△京都支店長　富田元
△名古屋支店長　風巻平
△金澤支店長　岡田頁顯
△仙臺支店長　大村佳次
△福岡支店長　佐藤半彌
△京城出張所長　山本長男

▲大福火災海上保險株式會社（大阪）

取締役社長　松方正雄
専務取締役　有村丈次郎
取締役　岩倉道倶
同　田中常德
同　松方義輔
監査役　關口高次
同　威瀬正行

▲東京海上保險株式會社（東京）

取締役社長　下坂藤太郎
常務取締役　日向利兵衛
取締役　土屋豐吉
同　永井好吉
同　松方五郎
監査役　岩田宙造
同　増澤有
支配人　石井良一
相談役　各務鎌吉
調査兼契約課長　島津安太郎
火災部主任　長谷川八彌
庶務課長　深田憲治
計算課長　高橋三郎
△大阪支店長　津田欽一郎
同代理　北村牛五郎
△函館出張所主任　山崎勉治

▲太平洋海上保險株式會社（神戸）

取締役社長　瀧崎辨三
專務取締役　高野進
取締役　淺尾豊一
同　中村準策
同　福原芳次
同　伊藤俊介
監査役　多木粂次郎
同　川西清兵衛
支配人　長谷川喜太郎
△東京支店支配人　賴久一郎
△大阪出張所長　小野善五郎
△横濱出張所長（兼）　賴久一郎

▲東明火災海上保險株式會社（東京）

取締役會長　末延道成
取締役　堀達
同　佐々木慎思郎
同　川村鐵太郎
同　副島道正
同　柳川義光
監査役　桐島像一
同　玉江文太郎
支配人　各務謙吉

▲日清火災海上保險株式會社（大阪）

取締役社長　岸本兼太郎
常務取締役　吉田長敬
取締役　辰馬吉左衛門
同　八木千之助
同　八馬兼介
監査役　原田六郎
同　岸本五兵衛
支配人　猪飼九兵衛
△幹部
火災課長　井手亮藏
經理課長　羽館正雄

△東京支店長　進藤紫朗
同　助役　瀨上弓之助
△福岡出張所長　田畑嘉則
△名古屋出張所長　新居寛
△京都出張所長　米田良一
△神戸出張所長　清水郡造
△仙臺出張所長　高木深證
△横濱派出所長　鈴木公治

▲大正海上火災保險株式會社（神戸）

取締役會長　飯田義一
專務取締役　平生釟三郎
取締役　山本悌二郎
同　原富太郎
同　小田柿捨次郎
同　齋藤浩介
同　兼支配人　飯沼剛一
監査役　佐々木勇之助
同　南條金雄
△神戸支店營業部支配人（兼）　飯沼剛一
△東京支店長　永井又二郎
△大阪支店長　濱俊藏

▲日東海上保險株株式會社（神戸）

專務取締役　戸田實
取締役　菊池吉藏
同　津田資郎
同　芦田作太郎
同　永田章
監査役　岡崎忠雄
同　關口高次
同　佐藤勇太郎
△幹部
主事　阪元榮雄
經理課長　本城次吉
△東京出張所長　菊池正道

△大阪出張所長　北風巖
△福岡駐在員　續山幸廣

▲八千代海上保險株式會社（太阪）

專務取締役　吉田長敬
取締役　岸本兼太郎
同　八馬兼介
同　原田六郎
同　猪飼九兵衛
同　近藤榮朗
監査役　辰馬吉左衛門
同　八木千之助

▲第一火災海上再保險株式會社（東京）

取締役社長　柳莊太郎
取締役　北川與平
同　下郷傳平
同　渡邊修
同　志賀直溫
同　伊藤要藏
同　山田敏行
監査役　室田義文
同　蒔田廣城
同　竹村良貞
同　小野哲郎

△幹部

總務營業部長兼海上課長　遠藤豐
調査課長　角田總夫
庶務課長　是枝雅彦
火災課長　林口二郎
會計課長　園田竹三郎
△大阪支店長　太澤勇一
△名古屋駐在員　藤田實
△九州駐在員　壽田武義
△横濱駐出員　長屋淵
△神戸駐在員　大谷義夫
△京都駐在員　高田政吉

▲大東上八火保險株式會社（太阪）

社長　右近和作
專務取締役　北田彦三郎
取締役　鈴木庫太郎
監査役　渡邊孝平

▲攝津海上保險株式會社（太阪）

取締役社長　竹内直哉
取締役　山田穆
同　村田省藏
同　淺井義嗣
同　太田正躬
監査役　白莊司芳之助
同　中山晋
主任　桂蘇一郎

▲日章火災再保險株式會社（東京）

取締役會長　前島彌
專務取締役　曾我祐邦
取締役　山邑太三郎
同　村井五郎
同　森盛一郎
監査役　田中小太郎
同　高山圭三
同　西尾謙吉
△幹部
營業課火災係主任　吉田容之助
同　海上係主任　大崎喜八郎
經理課庶務係主任　宮川義孝
同　出納係主任　飯田博二
同　計算係主任事務取扱　神崎庄助
臨時調査係主任事務取扱　脇本彬
△大阪支社主任事務取扱　武田源作
△福岡出張所主任　武部鹿助
△名古屋駐在員　富田秀太郎
△神戸駐在員　櫛園定雄

△横濱駐在員　今井健五郎

▲太平火災保險株式會社（東京）

社長　村井貞之助
副社長　左右田棟一
常務取締役　岡本次三郎
取締役　内野五郎三
同　芝川榮助
同　阿部市太郎
同　田村新吉
取締役兼支配人　阿曾菊藏
監査役　村井眞雄
同　左右田信二郎
同　奥繁三郎

△幹部

火災部　大森剛三
海上部　寺師健久麻

▲大和帆船海上保險株式會社（大阪）

取締役社長　深川喜次郎
專務取締役　高瀨繁吉
常務取締役　岡崎七八二
取締役　堤清六
同　板倉永助
同　元野禮次
監査役　田邊熊一
同　太田保太郎
同　永見德太郎
相談役　市來乙彦
同　伊丹彌太郎
支配人　柏木松之介
契約課長　中保太一郎
會計課長　保倉常太郎
△東京支店長　高山直純

▲中外海上保險株式會社（大阪）

社長　尼崎伊三郎
取締役　西川豊四郎

同　高田久右衛門
同　青木磐雄
同　金澤仁作
同　中尾包時
監査役　富永種興
同　小西常吉
支配人　廣瀨康平
契約課長　皆川米七
△東京出張所長　長谷川信吉

(三) 船主

(總噸數二百噸以上)

□東京

麹町區有樂町一丁目　日清汽船株式會社
同　丸ノ内　日本海運株式會社
京橋區明石町　日本海員拔濟會
麹町區有樂町一ノ一　日本郵船株式會社
同　同　一　新潟鐵工所
丸ノ内　日本石油株式會社
麹町區内幸町一　日本海上倉庫會社
日本橋區本革屋町　北海道炭礦汽船會社
同　小網町一丁目　平和商會
同　通一丁目　東洋汽船株式會社
京橋區新船松町　東京灣汽船會社
日本橋區平松町　東京海運株式會社
麹町區有樂町一丁目　東京サルヴェージ株式會社
京橋區彌左衛門町　東京商船株式會社

日本橋區西河岸　千代田汽船會社
日本橋區吳服町二一　青島海運會社
荏原郡品川町　緒明圭造
日本橋區小網町二丁目　尾城滿三
同　西河岸　大多喜良藏
同　通二丁目　渡邊商事會社
京橋區船松町　米村合名會社
同　北紺屋町　田中礦山株式會社
同　南槇町　太洋商會
麹町區有樂町　太陽汽船株式會社
小石川區小日向臺町二　中村萬之助
京橋區木挽町一丁目　南洋郵船株式會社
同　上柳原町　南洋貿易合名會社
日本橋區吳服町　南昌洋行
同　元四日市町　付井貿易會社
麹町町有樂町一　農工貯蓄銀行
京橋區木挽町一丁目　山科禮藏

同　南槇町　八卷修三
日本橋區北島町　山一汽船株式會社
同　小舟町三丁目　安田商事會社
麻布區西町　松方正熊
麹町區八重洲町　古河商事會社
同　古河鑛業會社
同　内幸町　帝國海事協會
京橋區銀座四ノ一　帝國製糖汽船部
荏原郡品川　東洋汽船株式會社
京橋區五郎兵衛町　共同漁業株式會社
麹町區八重洲町一丁目　輸出食品株式會社
日本橋區本町　三井礦山株式會社
同　同　三井物産株式會社
麹町區八重洲町一丁目一　三菱商事株式會社
同　同　三菱造船株式會社
本所區横網町二　三橋澤治郎
京橋區銀座三丁目　松昌洋行
小石川區指ヶ谷町　清水貴太郎

□横濱地方

横須賀市　原造船鐵工所
神奈川縣橘樹郡由島　日本綿管株式會社
同　町田　淺野造船所
横濱市長住町　横濱船渠株式會社
同　元濱町二丁目　高木七五郎
同　平沼町　青柳菊太郎
同　本町一丁目　株式會社三友組

□大阪

東區南久太郎町二　伊藤九兵衛
北區中島七丁目　池田鹿三郎
西區西長堀北通三丁目　濱口汽船株式會社
北區中之島三丁目　原田汽船株式會社
西區立賣堀北通六　林汽船株式會社
同　北堀江四丁目　白洋商船會社
西區江戸堀上通一丁目　日本海事工業會社
東區横堀四丁目　日東汽船會社

西區川口町　東洋捕鯨株式會社
北區富島町　富島組
西區中口町　同　小野虎助
北區富島町　大阪商船株式會社
同　堂島濱通一　天阪窯業株式會社
同　同　大阪汽船信託會社
西區幸町二丁目　太家七平
同　北堀江五丁目　同　大家善太郎
同　市岡町　大阪造船所
同　中口町　小野清吉
西成郡玉手町　尾崎長六
北區西野田新家東ノ町　和田兵藏
同　南安治川　和住クニ
西區長堀南通三丁目　笠原商事株式會社
同　千鳥町　川崎善助
北區北野小松原町　田中商事會社
同　空心町一丁目　田中汽船鑛業會社
西區立賣堀南通六　田中芳松
同　今木町　名村源之助
同　北堀江三番町　浪速汽船株式會社
同　新炭屋町　永田三十郎
南區木津川　中山音八郎
北區北安治川通二　宗像半之助
同　中島二丁目　久原商事株式會社
同　北久太郎町二　山本龜吉
南區安堂寺橋通一丁目　山本汽船株式會社
北區安治川通二丁目　山本商事會社
同　同　山川甚三郎
西區今木町　松田汽船株式會社
府下天王寺村　松井萬緑
西區新町五丁目　前田定次郎
同　江戸堀南通三　武齊汽船株式會社
同　南堀江五丁目　藤間嘉一郎
同　北堀江三丁目　藤間嘉太郎
東區備後町三丁目　古谷長次郎
豐能郡池田町　小山忠太郎

西區北境川町　橋谷株式會社
北區下福島　日本食鹽回漕會社
西區石田町二ノ二　新林汽船合名會社
南區雞波稲荷町　西尾繁松
西區南堀江通五　東和汽船株式會社
南區心齋橋筋二丁目　豐崎汽船株式會社
西區南堀江通五丁目　千歳汽船株式會社
北區南安治川　岡崎汽船株式會社
西區松島町二丁目　勝田汽船株式會社
東區北濱五丁目　川崎造船所

神戸

下山手通六丁目　川崎汽船株式會社
榮町三丁目　河内研太郎
兵庫湊町一丁目　大正海運株式會社
榮町二丁目　大正汽船株式會社
茸合若榮通七丁目　太洋汽船株式會社
海岸通三丁目　太洋海運株式會社
山本通四丁目　田中商事船舶部
高砂商事株式會社

西區北境川町　小池海事工業會社
北區下福島　尼崎汽船部
西區石田町二ノ二　相澤岩吉
南區雞波稲荷町　阪田友親
西區南堀江通五　岸本汽船株式會社
南區心齋橋筋二丁目　有隣汽船株式會社
西區南堀江通五丁目　攝津汽船會社
北區南安治川　攝陽商船株式會社
西區松島町二丁目　杉本元平
東區北濱五丁目　住友合資會社

神戸

下山手通六丁目　岩田可盛
榮町三丁目　井上國三郎
兵庫湊町一丁目　乾合名會社
榮町二丁目　岩城卯吉
茸合若榮通七丁目　石川綾治
海岸通三丁目　池田浪三郎
山本通四丁目　橋本喜久雄

下山手通六丁目
北長狹通五丁目
兵庫水木通一丁目
海岸通二丁目
榮町通三丁目
榮町四丁目
浪花町五六
海岸通二丁目
東川崎町
海岸通八番
西町三〇
榮町通二丁目
海岸通三丁目
仲町二十七
京町八十一番
浪花町二六ノA
同　八

山本通　田村吉藏
田島信一
第一水産株式會社
津田株式會社
海岸通三丁目
長田熊太郎
中村利兵衛
村尾汽船合資會社
内田汽船株式會社
上西汽船株式會社
植村彌太郎
野口汽船株式會社
組合汽船株式會社
葛岡保
山地汽船株式會社
山下汽船會社
松下龜三郎
武有汽船會社
本源七

中山手通四丁目
海岸通四丁目
仲町四十五
海岸通三丁目
榮町二丁目
京町
榮町一丁目
明石町
榮町二丁目
同
南逆瀬川町
榮町三丁目

涙花通八
西町
東町
海岸通二丁目
山手通六丁目
海岸通二丁目
海岸通一〇
三宮町二丁目
北長狹通五丁目
榮町五丁目
中山手通六丁目
兵庫湊町二丁目
榮町三丁目
明石町
榮町通五丁目
同　三丁目
海岸通三丁目

國際汽船株式會社
瓦光商會
神戸機橋株式會社
神戸汽船信託會社
小林龜太郎
神戸商船株式會社
帝國汽船株式會社
帝國海事株式會社
相澤岩吉
三林直祐
三洋汽船株式會社
三星汽船株式會社
綿川安松
湯淺貿易會社
明治海運株式會社
水島重吉
美保汽船株式會社
三上豐夷

播磨町
榮町四丁目
海岸通一〇
元町三丁目
平野馬場三三六
兵庫縣武庫郡西宮
同　同
同　同
同　同　住吉村
同　同　明石郡垂水村
同　同　同

四國

愛媛縣越智郡波止濱
同　宇和島町
同　平城村御莊
同　越智郡波止濱
德島縣德島市
高知市廿代町

神港汽船株式會社
申陽汽船株式會社
合名會社鈴木商店
管谷株式會社
鈴木勝治郎
同　八木豐四郎
同　馬兼介
同　辰馬汽船株式會社
同　石井榮十郎
同　合資會社英和商會
同　常盤汽船株式會社

波止濱船渠造船所
宇和島運輸株式會社
南豫運輸株式會社
株式會社八木本店
同　阿波共同汽船會社
入交太藏

同　井上卯太郎
同　橋本幸次郎
同　西山寬次
同　農人町
同　土佐運輸會社
同　土佐沿岸汽船會社
同　潮江村
同　山崎豐吉
同　細工町
同　一柳助太郎
同　弘岡町
同　日之出組

中國地方

鳥取縣境港
同　岡田汽船株式會社
同　隱岐汽船株式會社
同　奥田龜吉
同　氣高郡鹿野
同　村尾造船所
山口縣　小川治三郎
同　田隆汽船合資會社
同　玖珂郡由宇　南本常次郎
同　島谷汽船株式會社
對馬嚴原港　對馬商船會社

下關市　向野榮三
同　東南部町　秋田寅之助
同　道森吉藏
下關市外彥島　彥島船渠會社
岡山縣後月郡高屋村　池田商事株式會社
廣島縣驛路市二階堂町　不二商會
同　日本冷藏海運會社
同　三林商會
同　尾道市土堂町　尾道船渠造船所
同　豐田郡忠海町　忠海丸三合資會社

□函館

辨天町　濱根岸太郎
同　函館造船所
元町　函館商船株式會社
宋廣町　島中才一
大町三二　橋本久四郎
辨天町　株式會社濱根商店
中濱町　日魯漁業株式會社

仲濱町　日洋汽船會社
四濱町　四出商事會社
辨天町　株式會社小熊商店
西濱町　小川合名會社
青柳町　和田權治郎
船場町　金森商船會社
仲濱町　樺太漁業株式會社
元町　谷德太郎
同　高辻榮太郎
幸町　田中善三郎
大町　相馬商會
仲濱町　成田勝太郎
東濱町　日下部久太郎
辨天町　山崎汽船會社
東濱町　前田利一
東濱町　小泉新一
會所町　阪井商船株式會社
同　合資會社澤口商會

仲濱町　北日本汽船株式會社
旭町

□小樽

南濱町　天鹽國增毛町　北海道各地
色內町　同　同
住吉町　同　辨天町
稻穗町四四丁目　後志國岩內町
花園町二二丁目　室蘭港
同　海岸町
同　海幸株式會社
稻穗町　檜崎商店
同　栗林商船株式會社
同　東海汽船株式會社
富岡町　壽都郡壽都町

□樺太

北濱町六丁目　樺太泊居郡泊居町
北濱町五丁目　大泊町

□本州各地

稻穗町　飯野寅吉
富岡町　京都府京都市下京區四ノ原南聖町　笹川喜三郎

佐々木淺吉
笹谷新太郎
南濱町
犬上慶五郎
板谷商船會社
東北汽船會社
小田桐德治
嘉洋汽船會社
吉田榮
種田德彥
田中與五郎
山本厚三
山本久一郎
山田幸次
藤山要吉
古谷太市
株式會社酒井商店
佐藤泰次郎

京都府葵田郡神吉村　後宮信太郎
愛知縣　藤井源六
愛知縣碧海郡　愛知汽船合資會社
同　緡豆郡吉田　新判治孫濟治
同　蒲郡町　參宮汽船會社
同　寶飯郡下地町　日比一郎
名古屋市　愛知工業會社
三重縣安濃郡新町　西村直吉
富山縣東岩瀨町　馬場合資會社
同　越洋汽船會社
同　高岡市　東洋海運株式會社
同　萩布海商事會社
同　大坪富次郎
同　丸二汽船會資會社
同　能登作太郎
同　平能伊右衛門
同　太家善六
福井縣三國町　東北商船株式會社
青森市濱町

石川縣羽咋郡西濱　小川彌四郎
同　七尾町　北洋商船株式會社
新潟市下大川前通七ノ町　新潟運送株式會社
同　上大川前通　東洋物產株式會社
同　上大川前通十二　東洋冷藏株式會社
同　鍵富三作
同　片桐虎吉
同　湊町通四ノ町　鹿取久治
同　高橋庄松
新潟縣　新潟解曳船會社
同　直江津町　直江津商船株式會社
同　佐渡郡兩津町　佐渡商船株式會社
越中國新港町　南島商行
巖手縣釜石町　三陸汽船會社
同　福岡町　株式會社黑澤商店
秋田縣　近常太郎
同　土崎　喜藤與一
高崎市弓町　小園江隆哉

千葉縣香取郡中村　小阪市太郎
群馬縣　木村昌吉
和歌山縣　陶山武之助

□長崎縣

佐世保市　橋本汽船合名會社
同　青太汽船株式會社
同　青木榮藏
島原港　菅又八
長崎市大波止　橋本商店
同　築町　原眞一
同　原商事會社
同　西村力之助
同　長岡太三郎
同　長崎海運株式會社
同　松本梅三郎
同　江戸町　松菊合資會社
同　松本汽船株式會社
同　稻佐町　松尾孫八
同　江戸町　三福汽船株式會社
同　大浦町　澤山汽船株式會社
同　樺島町　紀平合資會社
同　玉江町　九州汽船株式會社

□佐賀縣

佐賀市道祖元町　深川汽船株式會社
同　朝日商會
小城郡牛津町　田中丸善藏

□福岡縣

冀柴郡堅粕町　博多灣築港株式會社
若松市東海岸通　栃木商事株式會社
同　若松築港株式會社
福岡市　太田清藏
同　吉田增太郎
同　千年町三丁目　九州商船株式會社

□九州各地

大分縣大分市古國府　小野駿一
鹿兒島市居易町　鹿島兒郵船株式會社
同　生產町　太洋商船株式會社
鹿兒島縣大島郡名瀨村　大島汽船株式會社

□門司

門司市　株式會社野村商店
同　棧橋通　門司丸汽船株式會社
同　字畑　門司商船株式會社　末松辰三郎

□沖縄縣

那覇區　沖縄汽船株式會社
同　沖縄物產株式會社
同　沖縄電氣株式會社

□朝鮮

平城南大門通三丁目　橋本合名會社
平安南道鎭南浦村三和町　朝鮮郵船株式會社　中村精七郎

□臺灣

高雄　臺灣製糖株式會社
基隆　臺灣トロール漁業會社

□大連

監部通　乾合名會社
寺內通　濱口汽船株式會社
敷島町　河內合資會社
同　關東汽船會社
山縣通五十六號地　大連東和汽船會社
山縣通　大連汽船株式會社
同　辰馬商會
同　大連佐藤國汽船會社
同　大正汽船株式會社
同　大正海運株式會社
同　遼東汽船株式會社
加賀町　村井汽船合名會社
山縣通　村尾汽船合資會社

同　合資會社野口商會
同　澤山汽船合名會社
同　合資會社三丸組
監部通　共同汽船合資會社
山縣通　神棧汽船株式會社
同　南滿鐵道株式會社

（四）海運業者

□神戸

榮町三丁目五四　合資會社一進商會
東出町一丁目九一　入江回漕店
榮町二丁目八四　井上合資會社
同　三丁目　井田商店出張所
海岸通二丁目　井上信太郎商店
前町一四　伊地知事務所
榮町二丁目　岩田商店
同　同　岩城商會
仲町四十四　岩井商店支店船舶部
海岸通三丁目　池田弘運商會
榮町四丁目　泉商店
海岸通三丁目　犬上船舶部
榮町二丁目　伊藤商店
新在家町　岩上合名支店
前町一四　石垣商店
榮町五丁目　飯野商事支店
北長狹通四丁目　伊藤長藏船舶部
海岸通三丁目　板谷商船出張所
海岸通一二　鳥羽事務所
海岸通二丁目　橋本汽船會社
下山手通六丁目　橋谷株式會社
海岸通二　濱根商店出張所
播磨町十六番地　濱田商會
三宮一丁目　原田回漕店
海岸通二　日本郵船會社支店
榮町三丁目五六ノ三　日本商事株式會社
海岸通六丁目　日本運輸出張所
明石町四十七　日神海運商會
榮町二丁目　日新商會
京町六十九　西川商會
海岸通四丁目　西村回漕店
榮町二丁目四六　西谷海運株式會社

榮町三丁目　西谷芳吉商店
同　同　新田汽船株式會社
明石町三九　二宮商店
海岸通三丁目　株式會社日英商會
榮町通三丁目五十一　二和商會
海岸通三丁　日東商會
前町一四　仁科商店
北長狹通五丁目　便宜運漕部派出所
海岸通二丁目　東和汽船株式會社
仲町川崎ビルヂング　東和公司出張所
播磨町　東洋汽船會社出張所
榮町四丁目　巴組神戸出張所
元町三丁目　巴商會
榮町三丁目　豐崎汽船株式會社
明石町明海ビルヂング　德島商店支店
海岸通三丁目　道家商店
同　同　栃木商事會社出張所
海岸通四丁目　東洋商船株式會社
榮町一丁目　東西運輸株式會社
京町八十　小川商店
海岸通二丁目　小栗合資會社
海岸通二丁目　大原商店
榮町三丁目　小野船舶部
同　五丁目　岡田汽船出張所
浪花町五十六　岡崎汽船株式會社
海岸通三丁目　大阪商船支店
榮町六丁目　尾崎汽船會社出張所
海岸通八　小野寺商店
榮町一丁目　大關商會
三宮町三丁目　大澤商店支店
播磨町一六　大濱組運送部
海岸通貳丁目　奥村商店
武庫郡御影町　奥田船舶部
榮町貳丁目　大平商店
同　同　甲斐商店
伊藤町一一九　兼松商店

明石町明海ビルデング
海岸通三丁目
榮町八一
宮内町六三
仲町二十七番
榮町二丁目
元町四丁目
榮町四丁目
明石町明海ビルデング
兵庫島上町
海岸通三丁目
明石町明海ビルデング
播磨町十六
海岸通二丁目
榮町一丁目
同　同
濱花町五八
明石町三二

貝島商業出張所
川口屋本店
カネコ組
片野回漕店
勝田汽船株式會社
金上商店
上撫商店
柏木合名會社
金森商船會社出張所
川西商店運輸部
上組合資會社
鏑木商會
加藤商會
吉田平回漕店
横山商店
横田商店
吉田事務所
吉田豊事務所

榮町三丁目
京町八十一
海岸通英七番
兵庫島上町
榮町三丁目
榮町一丁目
同　二丁目
同　同
中山手通六丁目
仲町三五十五ビルデング
榮町六丁目
榮町二ノ八四
濱花町八番
榮町五丁目
海岸通三丁目
同　二丁目
榮町六丁目
元町二丁目

大連松茂洋行出張所
太洋海運株式會社
大正回漕株式會社
大運組合資會社
大三商會出張所
大平商會
太刀川海運會社支店
大正海運合名會社
高橋合資會社
大連汽船出張所
田村商會
大正海運會社
高砂商事株式會社
高木商店
谷道商店支店
谷又太郎出張所
田峰商店
田所商會

播磨町五三
磯邊通四丁目
元町三丁目
海岸通二丁目
同　三丁目
榮町三丁目
同　四丁目
海岸通五丁目
同　三丁目
仲町四丁目
海岸通三丁目
明石町明海ビルデング
榮町三丁目
海岸通五丁目
同　二丁目
榮町三丁目
海岸通六丁目
前町十六
海岸通七番館

田中商事會社出張所
村田商店
武田商店
竹原商店
竹本商會
竹部商店
多田回漕店
臺灣組支店
津田株式會社
內外海運株式會社
南洋郵船會社支店
中村組支店
南村商店
內國通運會社支店
中川海運株式會社
中島峰夫商店
中村商店
永津商店
永田事務所

同　三丁目
榮町四丁目
海岸通四丁目
同　二丁目
海岸通二丁目
仲町四十五番
元町三丁目
海岸通二丁目
同　同
仲町三十五番
榮町四丁目
海岸通四丁目
榮町四丁目
播磨町十六
明石町三十一
榮町二丁目
四町四十二
榮町二丁目

村尾商店
村尾汽船會社出張所
村重商店
村木回漕店
南原商店
內田汽船株式會社
宇都宮回漕店出張所
上西汽船株式會社
上地合資會社
野口汽船株式會社
野原事務所
野村商會
野一事務所
國友商店
日下部汽船株式會社
栗林商船出張所
熊谷回漕店
山下汽船株式會社

明石町明海ビルデング
榮町三丁目　山地汽船株式會社
海岸通五丁目　山一汽船會社支店
元町三丁目　山崎商會回漕部
榮町六丁目　山地四郎商店
海岸通三丁目　山和商店
榮町三丁目　山本商店
明石町三十番　彌生商會
海岸通二丁目　大和海運株式會社
同　同　八卷商店支店
同　同　町田商會
仲町三十五　丸二商店出張所
海岸通二丁目六　丸山商店
北長狹通五丁目　松田汽船神戸支店
明石町三十九　松本商店
榮町四丁目　萬洋社支店
三宮町一丁目　增田屋合資船舶部
海岸通二丁目　牧瀨商店
古河商事支店
榮町一丁目　不二商會出張所
榮町三丁目　武有汽船株式會社
山本通四丁目　福川汽船會社出張所
榮町五丁目　福澤商會
元町三丁目　福原商店
涙花町二六　深川汽船部出張所
榮町二丁目　二葉商會
前町十四番地　藤永太一事務所
明石町三六　布施商會
海岸通八番　國際汽船株式會社
兵庫小物屋町　小寺洋行支店
明石町三十番　高野汽船株式會社
海岸通二丁目　神戸商船株式會社
同　六丁目　神戸ライター株式會社
榮町六丁目十四　神戸汽船信託株式會社
同　四丁目　神戸共同汽船株式會社
東町一二二　神戸棧橋株式會社
加納町一丁目　神戸海事興業株式會社

海岸通四丁目　榮商會
同　二丁目　兒玉商店出張所
榮町二丁目　後藤回漕店
京町十一番　小柳商店
西町三十四　互光商會
涙花町五八　小池商店
元町四丁目　榎商店
仲町十五ビルデング　江原商會出張所
海岸通三丁目　榎本商會
東川崎町　帝國汽船株式會社
海岸通二　帝國製糖汽船部
北長狹通五丁目　帝國海事株式會社
榮町五丁目　天羽商店
同　二丁目　相生商會
三宮町　相澤汽船部
前町　朝日海運株式會社
海岸通四　尼崎汽船部支店
元町三丁目　亞細亞海運株式會社
播磨町東洋汽船內
榮町三丁目　淺野物產會社出張所
同　四丁目　阿部商店支店
同　二丁目日本海上階上　赤木商會
同　二丁目八八　旭商會
中山手通六丁目八　皐月商會
榮町六丁目六　三星汽船株式會社
同　一丁目　三洋汽船株式會社
同　二丁目　榮組
同　六丁目　三星商會
京町　三洋商會
兵庫鍛治町　三共商會
榮町二丁目　三協商會
海岸通二丁目　三四商會
同　四丁目　佐藤國商店
涙花町二六四　三幸商會
榮町四丁目　佐藤商店
海岸通二丁目　佐々木商店
澤山商會出張所

榮町四丁目　山東回漕店
海岸通三丁目　木下商會
小野柄通四丁目　北根商會
榮町四丁目　喜藤汽船會社
同　同　協信洋行
同　三丁目　極東汽船會社
兵庫島上町　木元回漕店
海岸通四丁目　共成商會
同　四丁目二　岸本商會
同　四丁目　菊間商店出張所
同　五丁目　喜洋商會
榮町三丁目五六　崖商店
同　三丁目　湯淺貿易會社船舶部
前町十八番地　明治海運株式會社
京町十一　明治商業株式會社
相生町一丁目　三菱商事會社船舶部
海岸通三番　三井物産船舶部
榮町五丁目　三井邦商店

海岸通三丁目　三上合資會社
北長狹通五丁目　三林直祐船舶部
榮町二丁目　宮城屋株式會社
海岸通三丁目　宮崎商會出張所
兵庫關屋町　宮下合名會社
榮町五丁目　水島商會
元町二丁目　御前回漕店出張所
海岸通二丁目　南澤商店
湊町二丁目　三ツ吉商店
榮町二丁目七〇　三隅商店
北長狹通五丁目　ミナトヤ株式會社
海岸通三丁目　清水船舶部
同　同　島田商店
播磨町十六　神港汽船株式會社
海岸通三丁目　商工運輸株式會社支店
同　四丁目　商船運輸組
同　一丁目　平野商會
明石町明海ビルデング　森商店出張所

海岸通三丁目　盛興商會
同　同　靖和商會出張所
同　四丁目　扇港商會
同　二丁目一一　正輝商會
同　一〇　鈴木商店船舶部
元町三丁目　菅谷株式會社
榮町二丁目　宋廣商會
海岸通三丁目　陶山事務所
鍛冶屋町二八　鈴鹿商店出張所

□大阪

北區富島町　井上回漕店
北區中島七丁目　池田鹿三郎
北區中島四丁目甲ノ五　原田汽船株式會社
四區立賣堀北通　林汽船株式會社
同　北堀江　濱口汽船株式會社
同　同　白洋商船會社支店
四區川口町十二　日本郵船會社支店
東區横堀四丁目　日東汽船株式會社

西區北境川町　關榮商會
同　築港四條通三　田中章之進
同　北堀江三番町　浪花汽船株式會社
同　南境川町一八八ノ七　村重商店
同　西長堀通二丁目　右近商事株式會社
同　北堀江通六丁目　山科汽船株式會社
北區堂島濱通三丁目　安田商事運搬部
西區北堀江六丁目　山崎幾太郎
南區安堂寺町一丁目　山本汽船株式會社
西區靱南通二丁目　矢吹商店
北區富島町五〇　松井商會
西區北堀江三番町十二　吉川商店
同　北堀江一番町　前田商店
北區富島町　萬洋社
西區靱北通四丁目　深川汽船株式會社
北區中之島七丁目　福田商店
西區九條中道四丁目　藤村商事會社出張所
同　南堀江通五　藤間輝俊

同　江戸堀南通二　武齊汽船株式會社
北區難波島町　神戸棧橋會社支店
西區北堀江四丁目　小山船舶部
同　川口町　廣運合資會社
梅田阪神電車前　港榮商會出張所
西區石田町　相澤船舶部
同　本田三番町　赤木商會出張所
北區薪炭屋町　尼崎汽船部
西區北堀江二番町　明石縫藏
同　九條北通三丁目　青野商會
同　本田三番町　阿部久作商店
東區北久太郎町黑川ビルディング　淺野物產會社
同　川口町　三榮組
同　築港棧橋前　三光組
東區大川町　三幸組
北區富島町　菊間商店
四區南堀江通五丁目　岸本汽船株式會社

北區富島町大阪商船內　北日本汽船會社出張所
西區松島町　木元回漕店出張所
西區木津川一丁目　絹笠廣次郎
南區心齋橋筋二丁目　有隣汽船會社
北區北堀江三番町　三上合資會社支店
同　川口町十二　三菱商事會社船舶部出張所
同　梅本町　溝口回漕店
同　新町南通五　福永商店
同　江戸堀南通二　松昌洋行出張所
北區富島町　商船山陰組
西區本田三番町　商船有魚組
同　同　商船運輸組
同　同　商船
北區富島町　平尾小今井合資會社
西區江ノ子島東町　廣海商事株式會社
同　本田三番町　森千代造商店
北區南安治川　攝陽商船株式會社
西區北堀江六丁目　攝津商事株式會社

□東京

京橋區五郎兵衛町　伊地知事務所出張所
下谷區上根岸町　井口廷次郎
日本橋區桑服町　井田商店
日本橋區通四丁目　飯田商店
京橋區銀座一丁目　以計多商會
日本橋區新右衛門町　林商店
丸ノ內　日本郵船株式會社
日本橋區箱崎町四丁目　日本郵船會社支店
丸ノ內　日本海運株式會社
日本橋區末廣町　日清汽船株式會社
神田區末廣町　日英商會
日本橋區本革屋町五　北海道炭礦汽船會社
同　小網町三　北海回漕店
京橋區本港町八　北辰商會
日本橋區小網町一丁目　平和商會
同　通二丁目　德島商店
京橋區鑄左衛門町　東京商船株式會社

日本橋區平松町　東京海運株式會社
丸ノ內　東洋汽船株式會社
深川區佐賀町二　東京ライター株式會社
京橋區新船松町　東京灣汽船株式會社
日本橋區松物町　東海商會
同　西河岸　東京海商株式會社
同　吳服町三二　千代田汽船株式會社
麹町區有樂町一丁目　青島海運會社
日本橋區小網町二丁目　太田半六事務所
同　南茅場町　尾城商店
同　通一丁目　大阪商船會社支店
京橋區疊町一　渡邊商事株式會社
日本橋區城邊河岸　御前回漕店
京橋區銀座四丁目　渡邊正太郎
日本橋區西河岸　勝田汽船會社出張所
麹町區永樂町　加藤商店
同　有樂町一　太刀川海運株式會社
太陽汽船株式會社

日本橋區上槇町　大二商店
同　西河岸　谷道商店
日本橋區新右衛門町二中山ビルデング　太洋海運出張所
芝區芝口二ノ八　第一運輸株式會社
京橋區卅間堀三ノ一二　玉藻商會
日本橋區城邊河岸　田淵商店
京橋區南金六町　大連汽船會社
同　新船松町九　辰澤艀事務所
同　南槇町　大洋商會
日本橋區小網町　鶴見回漕店
同　元四日市町　通商洋行
小石川區小日向臺町　中村萬之助商店
京橋區上柳原町　南洋貿易會社船舶部
同　木挽町　南洋郵船株式會社
日本橋區吳服一　南昌洋行
同　元四日市町　村井汽船株式會社
丸ノ内東京海上ビルデング　内田商事會社出張所

京橋區南金六町七　宇都宮回漕店
日本橋區鎧河岸　野中回漕店
京橋區南佐柄木町二　久美商會
日本橋區吳服町　山下汽船會社支店
同　兜町二　山一汽船株式會社
丸ノ内仲町通十號　山地善七營業所
京橋區木挽町一丁目　山科汽船株式會社
同　三十間堀三　矢島商店
同　南槇町一　八卷回漕店
同　越前堀二丁目　矢吹商店
日本橋區小網町一丁目　八幡屋回漕店
同　桶町　安見商會
京橋區山下町十五　安川松本商店支店
同　本材木河岸　前田商店
京橋區新船松町九　丸榮回漕店
同　松屋町二丁目　丸盛商店
同　山下町十七　松岡海運部
同　桶町十六番地　福島商店

丸ノ内　古河商事會社
丸ノ内東京海上ビルデング　瓦光商會出張所
京橋區日吉町　下長井潔商店
本所區小泉町三十番地　小阪商會
日本橋區北新堀河岸　寺西商事會社
同　元大工町　阿部商會
同　小網町三　荒川回漕店
京橋區南新堀町二丁目四　阿部商事株式會社
京橋區山下町十三　澤山商會出張所
同　大川端町　共同運輸會社出張所
日本橋區南茅場町　共英商會
麴町區八重洲町　三菱船舶部出張所
日本橋區駿河町　三井船舶部出張所
京橋區北槇町一八日米信託ビルデング　清水商會
日本橋區檜物町二十六　商工運輸株式會社
同　小網町　清水回漕店

京橋區采女町一六　平林船舶部
同　同　平林甚助商店
同　新船松町　森下回漕店
麴町區海上ビルデング　森恪事務所

□横濱

山下町百八十四　岩井商店船舶部
常盤町二丁目　一ノ瀬回漕店
尾上町六　稲垣回漕店
海岸通四丁目　井田商店出張所
本町二丁目日本海上ビルデング　井上商店
山下町　イー、ジエー、キングエント商會
海岸通四丁目　日本郵船會社支店
本田町四丁目　二宮商店
元濱町四丁目　北海回漕店
山下町四　細田回漕店
元濱町三ノ二七　東洋汽船會社支店
千代田運輸株式會社

山下町
同
同　四丁目
同
太田町四ノ七五
元濱町四丁目
仲濱町
鍛冶町
海岸通五丁目
辨天通六丁目
海岸通四丁目
本町五丁目七十一
元濱町二丁目
海岸通四丁目
同　四
山下町五十一
本町四丁目
海岸通四丁目

大阪商船會社支店
片岡岩一郎商店出張所
上　總　商　會
谷道商店出張所
第一運輸會社支店
太刀川海運會社出張所
成　田　商　店
中村商店出張所
上　野　回　漕　店
宇都宮回漕店支店
栗林合名會社出張所
熊　澤　回　漕　店
八幡屋回漕店出張所
山　形　屋　回　漕　店
彌　富　商　店
山田眞吉事務所
增田貿易株式會社
松　永　商　店

元濱町二丁目
辨天通四丁目
本町二丁目
同　三丁目
元濱町三ノ二五
本町一丁目
海岸通一丁目
本町二丁目
元濱町四丁目
□小樽
堺四ノ三二
龜內町
南濱町四
同　同
同　五
色內町
稻穗町

近藤商店
兒玉商店
南太平洋貿易株式會社
清水回漕店
尼崎汽船部出張所
佐藤回漕店
三友汽船會社
共同運輸株式會社
木內回漕店
杉山商店
イー、ジェー、キングエンド會社支店
板谷商船株式會社
井口商店
石原回漕店
犬上船舶部
池田商店
服部源助

南濱町
手宮町三丁目
稻穗町東五丁
南濱町五丁目
南濱町四丁目
色內町五丁目
色內町六
稻穗町東八丁目
同　西四丁目
花園町西二丁目
色內町六丁目
南濱町六丁目
稻穗町舟見通
同
南濱町四丁目
色內町三丁目七〇
南濱町四丁目
同　同

西谷回漕店
日本郵船會社支店
北都運送會社
北洋運輸組
大竹回漕店
大西汽船部
小栗合資會社支店
小野田二郎商店
小田桐汽船部
嘉洋汽船株式會社
海陸運輸株式會社
吉田榮商店
吉野商店出張所
高辻船舶部
田所商會支店
棚橋商店
太洋海運出張所
久野回漕店

南濱町三丁目
稻穗町東七丁目
花園町東二丁目
稻穗町西七丁目
南濱町六丁目七
小樽區
色內町五丁目
山上町
北濱町五丁目
花園町西二丁目
色內町四丁目
南濱町四丁目
花園町西三ノ一五
南濱町四丁目
北濱町四丁目
南濱四丁目
色內町

山本船舶部
山田商行
山田汽船部
山中商會
山田商店
丸二商店
松谷忠藏
增田商店
藤山汽船部
五洋商會
荒井回漕店
荒田汽船株式會社
佐々野商店
三公商會支店
佐藤商會
北日本汽船會社出張所
湯淺貿易會社

北濱町三丁目　三井船舶部出張所
南濱町一丁目　三菱商事船舶部出張所
山ノ上町　新宮商行支店
富岡町一丁目　敷島汽船合資會社
南濱町　清水回漕店
同　四丁目　壺田回漕店
色内町六丁目　七星商會
　　關川商店

□函館

辨天町　岩井商店
同　橋谷株式會社
元町　濱根商店
東濱町　函館商船株式會社
　　函館回漕店
　　函館海運合資會社
大町三十二　橋本久四郎
船場町　日本郵船會社支店
　　幡豆平
冨岡町　西澤商會
神濱町　日洋汽船會社
末廣町　土井勇五郎
元町　北海汽船株式會社
　　北辰商會
東濱町　東海汽船株式會社
仲濱町　千島汽船株式會社
富岡町　尼崎汽船合名會社
西濱町　小川合名會社
辨天町一七　小熊商店
仲濱町　和島汽船部
同　川口昌三
船場町　金森商船株式會社
　　金野榮三郎
　　金田運作
幸町九番地　合資會社柿野商會
辨天町　田中善三郎商店
　　谷又太郎商店

元町　高辻船舶部
仲濱町　成田商會
鍛冶町十七　中村商店出張所
會所町　內川商會
東濱町　函館日下部株式會社
　　桑原元吉
東濱町　山崎合名會社
辨天町　松田汽船會社出張所
仲濱町　松本商會
辨天町　小泉商會
　　小熊商店
　　青塚商店
仲濱町　尼崎回漕店
會所町　佐々木回漕店
東濱町　阪井船舶部
會所町　三星商會汽船部
末廣町　澤口商會
　　佐々木漁業汽船船舶部
末廣町　笹谷回漕店
地藤町　三公商會
仲濱町　齊藤松太郎
船場町　共同回漕店
末廣町　岸商會船舶部
　　目貫商事株式會社
　　宮本回漕店
　　樋爪回漕店
仲濱町　平出喜一郎商店
青柳町　正和商會

□北海道各地

壽都郡岩崎町　畑久平商店
釧路港西幣舞　新田汽船會社出張所
余市郡余市町　小原楠次郎
釧路入舟町　渡邊回漕店
室蘭港　海幸汽船會社
北見國斜里港　吉川組
同　岩內港　武井商店

根室本町五　根室海運合資會社
室蘭港　檜崎商店船舶部
釧路港舟入町　中川海運會社支店
北見國鵜走港　長岡回漕合資會社
室蘭海岸町　栗林合名會社
天塩國增毛町　山本德次郎
同　同　丸一本間合名會社
釧路眞砂町三十四番地　東海汽船株式會社
同　西幣舞　伏見信太郎
天塩港　天塩運輸株式會社
釧路港西幣舞　安藤回漕店
後志國岩内港　澤口汽船合資會社
美國郡　佐藤汽船部
網走郡　北見海運合資會社
日高國浦賀町　三場所汽船株式會社
室蘭港　三菱商事會社出張所
岩内町御鉾内町　俊志商船株式會社
壽都町　壽都汽船株式會社

□樺太

大泊榮町　西谷回漕店
眞岡本町一　眞岡回漕合資會社
大泊榮町　亞庭汽船株式會社
同　同　北日本汽船株式會社
泊居　樺太汽船株式會社

□本洲各地

青森市新濱町　磯野支店回漕部
同　濱町　東北商船株式會社
同　新濱町　大正回漕店
同　同　藤林源右衛門
同　新安方町　青森郵船株式會社
同　新濱町　青森運輸會社
同　同　北日本汽船會社出張所
同　古川町　三菱商事會社出張所
同　同　三輪運送店
同　新棧橋前　鈴木回漕店

秋田縣山本郡能代港町　織田源太郎
同　土崎町　野口回漕部
同　同　共同回漕株式會社
同　同　喜藤商店船舶部
陸奥田名部町　陸奥汽船株式會社
同　塩釜町　陸汽船會社營業所
巖手縣釜石　三陸汽船株式會社
山形縣酒田港　奥村七三郎
同　同　丸加商會
宮崎縣塩釜港　三陸汽船會社出張所
神奈川縣三崎　三浦共立運輸株式會社
靜郡縣加茂郡杉崎　伊豆汽船株式會社
同　清水港波止場　丸十商店
同　同　天野九右衛門
同　同　青木運送株式會社
同　榛原郡相良町　相良商船合資會社
富山縣伏木町　荻布海商事株式會社
同　同　中越運輸株式會社

同　同　伏木回漕合資會社
同　同　越洋汽船合資會社
同　東岩瀬町　馬場合資會社
同　魚津町　共越汽船株式會社
同　高岡市　丸二汽船合資會社
新潟縣直江津町　石塚六三郎
同　同　直江津商船會社
同　同　古川回漕店
佐渡兩替町　佐渡運送會社
同　佐渡海運合資會社
同　夷　中村宇之助
同　同　佐渡商船株式會社
新潟市大川前通　濱商會
同　緣町　新潟艀曳船株式會社
同　下大川前通　新潟運送株式會社
同　大川前通　東洋物產株式會社
同　上大川通　小澤商店
同　入舟町三丁目　鍵富本店船舶部

同　下大川前通　越佐汽船株式會社　同
敦賀港　大和田回漕店　同
石川縣七尾町　西村汽船部　同
同　同　北洋商船株式會社　同
同　同　七尾運送株式會社　同
同　同　樋爪回漕店　三重縣山田市
同　鹿島郡向田　能登島汽船株式會社　同
同　中新川町東水橋　水橋海運株式會社　同
愛知縣半田港　夏目三之助　同
同　同　共同合資會社　同
同　碧海郡　愛知汽船合資會社　同
名古屋市天王崎町　日本郵船會社支店　同
同　西區船大工町　便宜合資會社　同
同　中區縱三藏町　回漕組　同
同　熱田白鳥町　海運合資會社　同
同　築港五號地　四日市回漕合資會社　同
同　東區吳服町　竹本商會出張所　同
同　西區大工町　浪越汽船株式會社　同

同　西區船入町　名古屋商船組
同　東區奥田町　山冨商店
同　熱田白鳥町　愛三商船合資會社
同　三重縣山田市　共榮運送合資會社
同　津市　師崎回漕店
同　鳥羽　周田周吉
同　四日市稻葉町　太田茂兵衛
同　同　藤本回漕店
同　波切　四日市回漕合資會社
同　木ノ本　黑川彦左衛門
同　長島　愛三商船合資會社
同　尾鷲　山下三良次
同　二木島　西村繁之助
同　島勝　西田常藏
同　丸鬼　土井藤十郎
加田重兵衛
加藤傳太郎
宮崎和右衛門

和歌山縣田邊　原風秀次郎　德島縣德島市　阿波共同汽船會社
同　和歌浦　西重遠　同　撫養町　撫養塩回漕店
同　尾鷲町　土井藤十郎　高知縣赤岡　滝田益吉
同　串本　神田航業店　同　久禮　井上芳太郎
同　湯淺　久保瀨七　同　佐賀　伊勢鴻之助
同　白南　倉助　同　柏島　岩井類太郎
同　加太　幸前音吉　同　室戸　濱篤
同　箕島　赤松佐市　同　和食　橋本福吉
同　新宮　紀伊運送合資會社　同　小才角　筒井淺吉
同　勝浦　伏木商會出張所　同　三崎　二神初太郎
同　湯淺　紀伊運送合資會社　同　貝ノ川　沖良賢
同　古野　湯淺商船組　同　中ノ濱　沖三四郎
同　比井　湯川和雄　同　上ノ加江　渡邊伊太郎
同　御防　日高商船組　同　下川口　亀井丈夫
同　周參見　日高商船組　同　羽根　川村萬壽吉
同　太地　森佐吉　同　田野　吉岡恭助
同　世古富藏　同　清兵衛　澤田虎太郎

國

同　下ノ加江　田村小市郎　同　上川口　酒井只三郎
同　興津　武政千代藏　同　窪津　佐野常治
同　吉良川　武井商店　同　下田　南禎吉
同　宿毛　立田義衛　同　安田　廣松源之助
同　以布利　中平梅松　同　西泊　森友次
同　古滿目　中地百馬　同　志和　森山萬太郎
同　佐喜濱　植村安馬　同　須崎　須崎商船組
同　清水　村茂久馬　高知市北奉公人町　白洋汽船會社
同　吉良川　黑岩利太郎　區　農人町　土佐運輸株式會社
同　同　武井商店　同　棧橋際　土州海運株式會社
同　大濱　倉松德太郎　同　稻崎町　大阪商船會社出張所
同　羽根　柳生萬藏　同　同　臼井鹿太郎
同　奈半利　町田清左衛門　同　同　安喜汽船株式會社
同　津呂　前田稼一郎　同　同　三和汽船株式會社
同　松尾　福田竹松　同　土佐郡潮江村　大阪商船會社支店
同　安藝　寺尾宗吉　愛媛縣三津濱　石崎汽船株式會社
同　同　春鹿　同　三島　川高雄
同　甲浦　淺岡伊之助　同　今治　今治商船組

同　吉田　新田汽船合資會社　同　同　森實商店
同　今治　井上豊太郎　同　長濱　末永四良平
同　御荘　東豫運輸會社　香川縣高松市　大阪商船會社支店
同　壬生川　南豫運輸會社　同　阪手　川野助太郎
同　宇和島　中川源太郎　同　多度津　多度津運送會社
同　船越　宇和島運輸會社　同　觀音寺　三宅德五郎
同　新濱　山下善之助　同　阪出　阪出商船組
同　深浦　大阪商船會社支店　同　同　共同組
同　盧成　深浦共同組　同　小豆郡土庄港　盧本回漕店
同　西條　阿部彌兵衛　同　　小豆島汽船株式會社
同　三机　青野爲市
同　三瓶　三榮組
同　三崎　共榮組
同　川之石　菊池篤四郎
同　八幡濱　菊地三郎
同　新居濱　共盛組
同　川之江　白石豊松
　　高津常市

□中國地方

鳥取縣境　泉船舶株式會社
同　同　岡田回漕店
同　同　境商船回漕店
同　米子　米子運融合資會社
同　倉吉　朝倉松藏
廣島市宇品　大阪商船會社支店
同　同　松田商會

同　藤野玖八
同　福井豊八
同　小西商會
同　水主町　共立組
廣島縣糸崎　糸崎回漕店
同　忠海　土生作太郎
同　音戸　忠海共榮組
同　音戸　音戸商船組
同　竹原　竹原回漕店
同　鍋　鍋航運株式會社
同　宮島　梅林商
同　吳　吳船組
同　宇品港　堀野商會
同　鞆津　藤野玖八
同　阿賀　阿賀回漕店
同　同　森澤近松
尾道市　豐田榮菊
同　向　舍

同　下關市西南部町
同　東南部町
同　阿彌陀寺町海岸通
同　西南部町
同　山口縣岩國新港
同　萩　三田尻
同　室津　室津運送組
同　柳井津　柳井運送合資會社
同　久賀　升井有平
同　新川　粟屋米八
同　岩國　昇地市太郎
同　江崎　江崎運送株式會社
同　仙崎　杉山治郎吉
同　須佐　須佐運送株式會社
島根縣濱田　石見物產取扱株式會社
同　船江市和田見　原文回漕部

同　久手　大澤藤十郎
同　杵築　曾田治右衛門
同　溫泉津　中島平左衛門
同　和江　中島祐一郎
同　安來　安來運輸株式會社
同　松江　山陰道產業株式會社
隱岐西郷港　隱岐汽船會社
岡山縣高屋　池田商事株式會社
同　玉島　小谷金一
同　田ノ江　雛波榮三郎
同　神島　田邊太郎
同　同　中村仁造
同　日比　村上肇二

門司

內濱町　林商會
濱町　日本郵船會社支店
同　日本運送會社支店
外濱町　西川商店

港町八番地　西村回漕店
棧橋通十八　栃木商事會社支店
同　八　巴組汽船部
港町二丁目　栃木商會
湊町　大阪商船會社支店
東本町二丁目　小栗合資會社出張所
祝町　桂清商會
港町二丁目　金舛商會
棧橋通　田邊回漕店
內濱町二丁目　野村商會
東本町四丁目　中村組支店
棧橋通　山下汽船會社出張所
八阪運輸部支店
山九運輸株式會社
山脇回漕店
港町三丁目　深川汽船會社出張所
棧橋通　尼崎汽船部出張所
庄司町　佐々木信吉

祝町　三星組
祝町二丁目　北市屋回漕店
棧橋通　三井船舶部出張所
同　宮川商會
露月町　自念組船舶部
祝町一　下川商店
内濱町一　廣田商會
棧橋通　門司商船株式會社
同　鈴木商店出張所

□福岡縣

若松市海岸通一丁目　栃木商事會社
同　大阪商船會社出張所
同　東海岸通　若松築港株式會社
同　惠美須通二丁目　貝島商事會社支店
同　中村組支店
同　帝國炭業會社船舶部
同　明治町　尼崎汽船出張所
同　三海商會

同　三菱商事會社出張所
同　三井物産出張所
同　松昌洋行出張所
同　博多運送店
博多　博多運送店
同　熱行新太郎
字島　小畑兵三郎
三池郡若津　横田回漕店
大牟田市　三井物産三池支店

別府　別府商船組
同　大阪商船會社支店
鶴川　德尹熊太郎
大分　大分回漕合資會社
蒲江　岡田太作
佐賀關　商船運輸組
臼杵　臼杵回漕店
守江　河野回漕店
佐伯　月本小策

日出　南波松太郎

□長崎縣

佐世保市　石橋房一
同　常盤町　青木鐵商店船舶部
長崎市大波止　佐世保共同組
同　江戸町　橋本商店
同　梅香崎　日本海陸運送會社
同　千馬町　日本郵船會社支店
同　樺島町　大阪商船會社支店
同　藤田商店回漕部　尼崎汽船出張所
同　大浦　澤山商會
同　玉江町　九州汽船株式會社
同　江戸町　喜久屋商店
同　松本汽船會社
同　三福汽船會社
同　樺太町　紀平合資會社
郷浦　川内三郎
同　島原　運送取扱會社
同　平戸　島原運輸株式會社
唐津　寺山定
同　三井物産出張所
同　平松回漕店
島原　菅又八
嚴原　岩佐友助
同　對馬運輸株式會社

□九州各地

佐賀縣呼子　落合巳之助
同　伊萬里　小島藤三
熊本縣三角　高田義丸
同　田村初太郎
宮崎縣油津　渡邊興七
同　内海　大阪商船會社代理店
同　福島　神戸常治
同　石卷　龍丸汽船會社
同　瀨瀨　小西龜之助

同　內海　宮崎回漕合資會社
同　常呂　日高榮三郎
同　古江　月高榮三郎
同　細島　日高猪兵衛
鹿兒島市生產町　大阪商船會社支店
同　居易町　太洋商船株式會社
鹿兒島縣名瀨　鹿兒島郵船株式會社
同　波見　池畑太平治
同　大島郡　神戸常治
沖繩縣那覇港　大島汽船株式會社
同　宮古　池畑太平次
同　八重山　池畑太平次
同　那覇西新町　大阪商船會社支店
同　那覇商船組
基隆　日本郵船會社支店
同　大阪商船會社支店

臺灣

同　釜山　同　商會
同　山下汽船會社出張所
同　群山　丸井彌三
同　木浦　柏原本店
同　廣通運輸社
同　如月海事商會
同　大阪商船會社出張所
同　內田商事會社支店
同　山下汽船會社支店
同　城崎船舶部
同　三井物產會社支店
臺中　臺灣運輸產業株式會社
臺南　大阪商船株式會社出張所
同　三井物產支店
連港　賀田組
宜蘭　蘇澳運輸合名會社
大溝　稻葉錫
卑南　賀田金三郎

打狗　小幡商店
同　大阪商船會社支店
同　山下汽船出張所
同　山一商行出張所
同　三井物產出張所
淡水　大阪商船會社支店
安平　大阪商船會社支店
同　三井物產出張所
澎湖島　大阪商船會社支店

朝鮮

京城南大門通一　朝鮮郵船株式會社
仁川　堀力太郎
同　大阪商船會社支店
同　浦崎回漕店
同　宮町八番地　野村商會
同　海岸通三　協同組
元山　朝鮮郵船會社出張所
同　吉田運輸株式會社
同　釜山　田口回漕店
同　大阪商船會社支店
同　大池源二
同　鎭南浦　朝鮮郵船會社支店
同　平壤　澤山兄弟商會
同　群山　大澤藤十郎
同　群山運輸株式會社
同　木浦　尼崎汽船出張所
同　人阪商船會社支店
同　馬山　吉田組
同　城津　谷村回漕店
同　四湖津　荻野彌左衛門
新浦　北鮮運輸會社
同　平壤　大阪商船會社支店
同　鎭南浦　青木健三郎
同　海岸通三　齊藤回漕店
元山　太田儀三

清浦　北鮮運輸會社
龍嚴浦　中野初太郎
新義浦　中野初太郎

□大連

山縣通五十六　大連東和汽船會社
東廣場　大阪商船會社支店
同敷島町　遼東汽船株式會社
山縣通　河內合資會社
同　大三商會
同　大連汽船株式會社
同　大連海事商會
加賀町　大正海運株式會社
山縣通　田中合資會社
監部通　村井汽船會社出張所
飛驒町　丸木商會
山縣通　丸二商會
乃木町　松菊合名會社
　　滿洲海事株式會社

長川町　滿洲運輸株式會社
大山通　滿洲商船株式會社
山縣通　古河商事會社支店
敷島町　後藤商會
同　英和汽船會社
紀伊町　秋元商會
山縣通　阪井汽船合名會社
舞子町　三生商會
加賀町　澤山商會出張所
監部通二　共同汽船會社
同　岸本商會
同　宮崎商會
　　三井洋行
加賀町十八　周陽組
東鄉町　松昌洋行出張所
山縣通　松茂洋行
同　鈴木商店出張所
　　太平海運出張所

□滿州各地

安東縣　大連汽船會社出張所
同　中野初太郎
同　安東輸船公司
興隆街　山口合名會社
旅順　小寺船舶部
營口　旗昌洋行

□山東省

芝罘　岩城卯吉
同　政記公司
青島　日本郵船會社出張所
同　日華協信公司
同　寶永洋行
同　吉木組
同　錦屏公司
同　岩城卯吉
華櫻町二四　中和公司
同　大連汽船會社出張所

同　北京町　中村組支店
同　吳淞街　鈴木商店船舶係
同　旗昌洋行

□支那海

上　日本郵船會社支店
同　日清汽船會社支店
同　東洋汽船會社出張所
同　大阪商船會社支店
同　海洋社
同　古河公司
同　三井物產船舶部
同　上海運輸株式會社
同　森格事務所
同　眞崎洋行
同　芝棉行船舶部
同　鈴木洋行
漢口　日本郵船會社出張所
同　日清汽船會社支店

同	大阪商船會社出張所	
同	三井洋行船舶部	
廣東	日本郵船會社出張所	
同	大阪商船會社出張所	
同	三井洋行支店	
天津	日本郵船會社出張所	
同	大阪郵船會社支店	
同	大連汽船會社支店	
同	通運公司本店	
同	三井物産支店	
厦門	大阪商船會社出張所	
同	三井物産支店	
福州	大阪商船會社出張所	
同	三井洋行支店	
長沙	三井洋行出張所	
秦島	松昌洋行出張所	
香港	日本郵船會社支店	

□海外各地

同	東洋汽船會社出張所	
同	大阪商船會社支店	
同	山下汽船會社出張所	
同	古河商事會社出張所	
同	三井物産船舶部	
浦塩	林回漕店	
同	東和汽船株式會社	
同	三井物産支店	
スエツランスカヤ街	日本郵船會社支店	
同	大阪商船會社出張所	
英國倫敦	古河商事出張所	
同	三井物産出張所	
同	古河商事出張所	
佛國巴里	大阪商船會社出張所	
同馬耳塞	日本郵船會社支店	
米國紐育	大阪商船會社出張所	
同	三井物産出張所	
同	古河商事出張所	

桑港	東洋汽船會社出張所	
同	三井物産出張所	
市加古	日本郵船會社支店	
同	大阪商船會社出張所	
シヤトル	日本郵船會社出張所	
タコマ	大阪商船會社出張所	
南米ヴエノスアイレス	大阪商船會社出張所	
同	三井物産出張所	
バルパライソ	古河商事出張所	
比律賓マニラ	三井物産出張所	
同	東洋汽船會社出張所	
同	三井物産出張所	
錫蘭古倫母	大阪商船會社出張所	
亞弗利加ケープタウン	大阪商船會社出張所	
新嘉坡	古河商事出張所	
同	三井物産出張所	
同	大阪商船會社出張所	
濠洲シドニー	日本郵船會社支店	
印度孟買	大阪商船會社出張所	
同	三井物産出張所	
同	古河商事會社出張所	
同	甲谷陀	日本郵船會社支店
同	三井物産出張所	
同	古河商事會社出張所	
盤石	三井物産出張所	
瓜哇スラバヤ	大阪商船會社出張所	
同	三井物産出張所	

（五）造船業

（帆船造船所を除く）

□東京府

東京市京橋區佃島　石川島造船所
同　濱田造船所
同　月島造船所
同　株式會社東京造船所
同　株式會社東都造船所

□神奈川縣

横濱市千若町　株式會社横濱造船所
同　入船町　横濱船渠株式會社
同　神奈川町　渡邊船渠
同　同　川添鐵工造船所
同　青木町　合資會社新鐵工所
橘樹郡町田町　株式會社淺野造船所
三浦郡浦賀町谷戸　浦賀船渠株式會社
同　川間

横須賀市　株式會社原造船鐵工所

□青森縣

青森市　青森造船鐵工所
三戸郡小中野村　湊造船鐵工株式會社

□大阪府

大阪市西區櫻島町　株式會社大阪鐵工所
同　天保町　同　分工場
同　木津川町　同　木津川工場
同　薪炭屋町　藤永田造船所
同　難波島町　岡本造船所
同　今木町　名村造船所
同　木津川尻船町　新田船渠造船所
同　石田町　相澤造船所
同　木津川尻船町　大阪造船所
同　中口町　小野鐵工造船所
同　薪炭屋町　尼崎造船所
同　神戸棧橋造船所
同　南區木津川町　天野造船所

同　三原造船鐵工所
西成郡津守村　大原造船鐵工所
東成郡敷津村　藤永田木津川分工場
同　千本松船渠會社
同　村尾造船所

□兵庫縣

神戸市葺合吾妻通　高尾造船鐵工所
同　東川崎町　川崎造船所
同　和田岬三丁目　三菱神戸造船所
同　吉田新田　神戸造船所
武庫郡西郷町　新在家鐵工所
赤穗郡相生町　播磨造船所

□新潟縣

新潟市入船町　新潟鐵工所
同　永松造船所
同　山ノ下　稻野造船所

□愛知縣

名古屋市西築地　愛知工業會社造船所

□三重縣

渡會郡大湊町　松崎造船所
同　市川造船所
同　山口造船所
同　久本造船所
同　二見造船所
同　鳥羽造船所

□和歌山縣

和歌山市久保町　砂山造船所
東牟婁郡新宮町　土井造船所
同　久田造船所
同　勝浦町　永田造船所
同　勝浦造船所

□静岡縣

加茂郡松崎町　關造船所

□宮城縣

牡鹿郡石巻町　小松造船所
宮城郡塩釜町　三陸造船會社塩釜工場

□富山縣

射水郡新湊町　新湊鐵工所

□岡山縣

兒島郡日比町　三井造船部玉工場

□廣島

廣島市元宇品町　松田造船所
同　中下造船所
同　木ノ江町　望月造船所
同　藤田造船所
同　幾佐造船所
同　鯛崎船渠造船所
同　長尾造船所
同　松浦造船所
同　脇本造船所
同　東野村　大原造船所
同　東濱造船所
同　望月造船所
御調郡土生町　村井造船所
同　大阪鐵工所因ノ島工場
同　赤道造船所
同　三庄町　大阪鐵工場備後工場
同　糸崎町　糸崎造船株式會社
同　瀬戸田町　糸崎造船株式會社瀬戸田分工場
同　向島東村　向島船渠造船株式會社
同　向島西村　株式會社尾道船渠造船所
同　田熊町　村上造船所

□山口縣

都濃郡末武南村笠戸島　笠戸島船渠會社
同　豊島郡彦島村　彦島船渠會社
同　三菱彦島造船所

□愛媛縣

溫泉郡新濱村　石崎船渠造船所

□德島縣

德島市福島郷町　德島船渠會社

□福岡縣

門司市字門司　門司造船所
若松市　三菱商事會社造船所

□長崎縣

長崎市飽ノ浦町　三菱長崎造船所
同　小菅町　三菱商事會社小菅造船所
同　稲佐町　松尾鐵工所
西彼杵郡香燒村　松尾鐵工所分工場

□北海道

函館辨天町　函館船渠會社
高島郡高岡村　小樽造船株式會社
小樽堺　同堺町分工場
朝鮮鴨綠江沖ノ島　鴨綠江造船株式會社
大連市濱町　川崎造船所出張所

朝鮮

(六) 保險業

□東京

日本海上保險會社支店
日章火災海上再保險會社
日清火災海上保險支店
東京海上火災保險會社
東洋海上保險會社
東明火災海上保險會社
中外海上保險支店
大阪海上火災保險會社支店
横濱火災海上保險支店
第一火災海上再保險會社
大正海上火災保險會社
大東海上保險會社支店
太平洋海上保險會社
扶桑海上保險會社
帝國海上運送火災保險會社
朝日海上保險會社
三菱海上火災保險株式會社

濱

日本海上保險會社出張所
日清海上火災保險出張所
大阪海上火災保險會社
横濱火災海上保險會社
扶桑海上保險會社出張所

阪

日清火災海上保險會社
日本海上保險會社
日章火災海上再保險支店
豐國火災聚上保險會社
東京海上火災保險支店
東洋海上保險會社支店
中外海上保險會社
三菱海上火災保險會社支店

日本橋區北鞘町
同 阪本町
丸ノ內

□横

本町二丁目
同
本町五丁目
辨天町四丁目

□大

西區土佐堀裏町三五
西區江戸堀南通二丁目
西區靱南通三
北區曾根崎
東區高麗橋四
同 博勞町二
北區安治川上通一
東區道修町心齊橋筋

日本橋區鎧河岸
同 元四日市町
丸ノ內
同
同
同
京橋區疊町
日本橋區通四丁目
麴町區八重洲町一丁目
日本橋區元革屋町
京橋區疊町
同 八官町
丸ノ內

西區川口町
西區江戸堀北通一
東區高麗橋三丁目
堂島濱通一丁目
西區江戸堀北通一
東區瓦町
北區堂島船大工町
西區土佐堀裏町
西區靱北通四丁目
東區今橋二丁目
同 中ノ島四丁目
東區本町四丁目
北區梅田新通
西區川口町

□神戸

日本海上保險會社支店
日東海上火災保險株式會社
日清火災海上保險出張所
大阪海上火災保險會社
横濱火災海上保險會社支店
第一火災海上保險會社
大福海上火災保險會社
大東海上保險會社
大正海上火災保險會社支店
太平洋保險出張所
八千代海上保險會社
大和帆船海上保險會社
扶桑海上保險會社支店
神戸海上保險會社支店
帝國海上火災保險會社支店
共同火災保險會社
攝津海上保險會社

東京海上保險會社支店
大阪海上火災保險會社支店
横濱火災海上保險會社支店
大正海上火災保險會社
大福海上火災保險會社支店
大平洋海上保險會社
扶桑海上保險支店
神戸海上火災運送保險會社
大和帆船海上保險會社出張所
帝國海上運送火災保險支店
朝日海上保險會社支店
辰馬海上火災保險株式會社

榮町二丁目
海岸通二

海岸通四
前町十二
榮町四丁目
海岸通三丁目
仲町三十五
仲町三十番地
榮町二丁目
明石町
濱花町二六
榮町三丁目
京町八十二
兵庫縣武庫郡西宮町

□各地

名古屋市中區新柳町
同
同 西區玉江町一丁目
福岡市橋口町
同 博多下新川端十五

大阪海上火災保險會社出張所
日清火災海上保險會社出張所
横濱火災海上保險會社支店
大阪海上火災保險會社出張所
横濱火災海上保險會社支店

金澤市十間町	大阪海上火災保險會社出張所
同　上堤町三十番地	横濱火災海上保險會社支店
長崎市	日清火災海上保險會社出張所
京都市	日清火災海上保險會社出張所
同　下京區烏丸觀音町	横濱火災海上保險會社支店
仙臺市	日清火災海上保險會社出張所
同　南町五十六	横濱火災海上保險會社支店
上海	横濱海上保險出張所
同	大正海上火災保險株式會社
同	扶桑海上保險出設所
京城鐘路通一丁目	横濱火災保險會社出張所

貨物運賃建

船舶に搭載すべき貨物運賃計算法は當事者間の隨意契約に基くものなるも各地箇々の慣習ありて多くはこれを標準に運賃計算を行ふを常とす爰に普通運賃市場に現はるゝ主要貨物に對する所謂運賃建ての標準を畧記せり

（一）運賃建標準原則

噸
- 重量
  - 英噸　重噸二、二四〇封度—二〇本—一、六八〇斤
  - 米噸（輕噸）二、〇〇〇封度—二〇本—一、五〇〇斤
  - 佛噸—一、〇〇〇瓩—一、六六〇斤
- 容積
  - 立方呎（才）—四〇才（一才ハ一尺立方）
  - 石—六石

備考　其他担ハ一、六〇—一、六四七—一、六八—一噸の制あり

（二）各地標準建

△日本　（重量ハ輕噸二、〇〇〇封度一、五〇〇斤容積ハ四〇才ヲ以テ一噸トス）

一、石炭
- 近海　100斤（10、000斤六噸）
- 遠洋　一噸（二、二四〇封度一、六八〇斤）

一、砂糖
- 近海　100斤（一五俵一噸）
- 遠洋　一擔（一六坦一噸）

一、材木
- 內地　100石（一、000才）
- 滿鮮　四〇才

一、枕木　六〇本

一、生糸　100封度

備考　北海雜穀ハ100石（六石一噸）ノ柏、莚包盧魚、昆布、砂等ハ100石（四、000貫）散盧魚ハ100石（六、000又ハ三、000尾）ヲ以テ運賃率トス

△朝鮮（日本ト仝ジ）

一、米　100石

△北支那（營口、牛莊、大連）（重噸二、二四〇封度一、六八〇斤及四〇才ヲ用フ）

一、大豆
- 日本　一擔
- 遠洋　一噸（一六、八擔）

一、豆粕　一擔又ハ二枚

△南支那（海防、西貢、盤谷）（佛噸一、六六斤、四〇才、蘭貢、重噸、四〇才ヲ用フ）

一、米　〔日本　一擔（一六、四七擔一噸）
　　〔佛國　一噸一、六六斤）

備考　其他チーク材、黑檀、紫檀等ノ木材ハ四〇才ヲ以テ賃率トス

△比島（馬尼剌）

一、麻　四〇才
一、銑鐵　一噸二、〇〇〇封度）

備考　其他葉烟草等ハ四〇才ヲ以テス

△濠洲（タウンスヴイル、ブリスベーン　ニューキャツスル、シドニー、メルボルン）（重噸、四〇才ヲ用フ）

一、小麥　一噸二、二四〇封度）
一、小麥粉　小麥ト仝ジ
一、羊毛　一〇〇封度又ハ二俵
一、木材　（ジヤラカリ）一ロード（五〇才）

△印度（孟買、古倫母、甲谷陀）

一、綿花　四〇才
一、麻袋　一噸（二、二四〇封度又ハ四〇才）

備考　當地ハ種々ノ（スケール）噸存在シ頗ル繁雜ヲ極ム重ナルモノヲ掲グレバ落花生、棉實等ハ一三本四二—四四才、胡麻等ハ一五本、四三才、小麥、菜種等ハ一六本、四二—四四才、扁豆ハ一〇本、四三才麻羊毛等ハ四〇才ヲ以テ各一噸ト見做シ運賃ヲ定ムルガ如シ

△爪哇（スラバヤ、バタビヤ、サマラング）

一、砂糖　〔日本　一擔
　　〔歐大陸　一噸（一六、四七擔）
一、護謨　四〇才

備考　當地モ顯ル復雜ニテ爪哇（スケール）噸ナルモノアリ茶、コプラ、珈琲及主トシテロッテルダム輸出ノ葉烟草等アレド之ヲ省略ス

△北米（晩香坡、沙府、紐育其他）（重量ハ輕噸、四〇

才ヲ用フ）

一、鐵材　一噸（二、〇〇〇封度）
一、棉花　一〇〇封度又ハ二俵
一、木材　一、〇〇〇 Sft. Ft.（約四〇才）
一、小麥　一噸（二、〇〇〇封度）
一、石油及礦油　（樽入）一〇〇封度
　　同　（函入）一函

△南米（重噸及四〇才ニ用フ）

一、穀物　一噸（二、二四〇封度）

大略以上ノ如シト雖モ時ニ當事者間ノ契約ニ依リ又ハ其航路等ニ依リ種々變化ヲ生ズルハ止ムヲ得ズ

エ|3V3

大正十年十月三十日印刷
大正十年十一月五日發行

海事年鑑奥付

定價參圓五拾錢

編纂發行兼者　大阪市北區西梅田町三百九十三番地　畝川鎮夫

印刷者　大阪市西區江戸堀下通三丁目廿五番地　中村三一郎

印刷所　大阪市西區江戸堀下通三丁目廿五番地　三交堂印刷所　電話土佐堀二三四一番

發行所　大阪市北區西梅田町三百九十三番地　海事彙報社　電話土佐堀一四二六番　振替口座大阪三四九九九番

不許復製

落